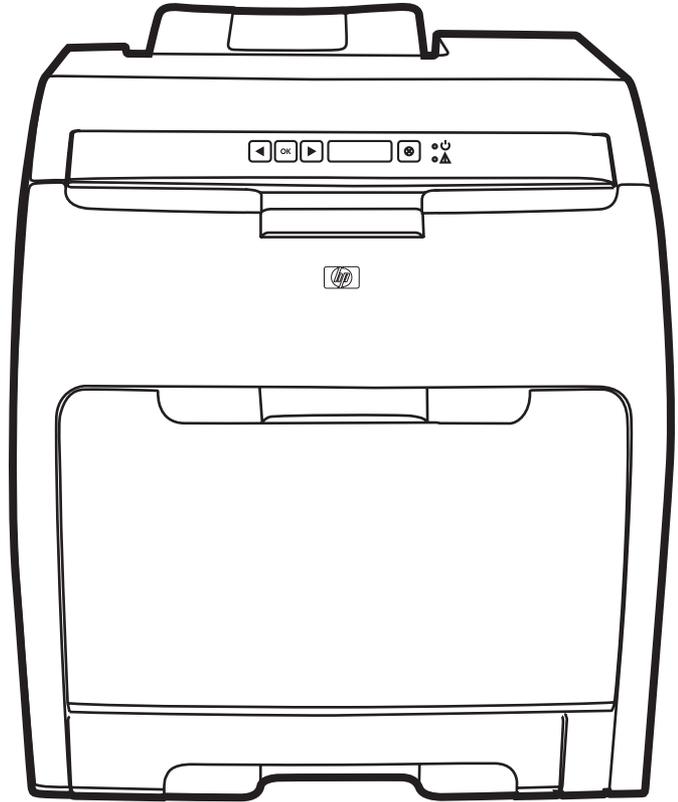


HP Color LaserJet 2700 シリーズ プリンタ ユーザーズ ガイド



HP Color LaserJet 2700 シリーズ プリンタ

ユーザーズ ガイド



著作権およびライセンス

© 2006 Copyright Hewlett-Packard Development Company, L.P.

著作権法で許可されている場合を除き、事前の許可なしに複製、翻案、または翻訳を行うことは禁止されています。

本書に含まれている情報は、断りなく変更する場合があります。

HP 製品およびサービスの唯一の保証は、当該製品およびサービスに付属の保証書に規定されています。本書に記載されている内容は一切追加保証とはなりません。HP は、本書に記載されている内容の誤りや記載漏れについて一切責任を負いません。

Edition 2, 10/2006

Q7824-90938

商標に関して

Adobe®、AdobePhotoShop®、および PostScript® は、Adobe Systems Incorporated の商標です。

Bluetooth はその所有者の商標であり、Hewlett-Packard 社は使用許諾を受けています。

Corel® は、Corel Corporation または Corel Corporation Limited の商標あるいは登録商標です。

Microsoft®、Windows®、および Windows®XP は、米国 Microsoft Corporation の米国およびその他の国における登録商標です。

UNIX® は The Open Group の登録商標です。

目次

1 プリンタの基本

プリンター一覧	2
機能一覧	3
各 부품の位置	4
プリンタ ソフトウェア	6
サポートされているオペレーティング システムおよびプリンタ ドライバ	6
追加ドライバ	6
プリンタ ドライバを開く	7
Windows 用ソフトウェア	8
HP ToolboxFX	8
Macintosh 用ソフトウェア	8
PPD (PostScript Printer Description) ファイル	8
Macintosh デバイス設定	8
ネットワーク用のソフトウェア	9
HP Web Jetadmin	9
UNIX	9
Linux	9
内蔵 Web サーバ	9
印刷メディアの仕様	10
トレイ 1 およびトレイ 2	10
オプショントレイ 3	10
印刷メディアの選択	12
使用対象外の用紙	12
プリンタに損傷を与える可能性がある用紙	12
印刷および保管環境	13
特殊なメディアへの印刷	14
OHP フィルム	14
光沢紙	14
カラー用紙	14
封筒	14
ラベル紙	15
厚手の用紙	15
印刷済みフォームおよびレターヘッド	15
再生紙	16
HP LaserJet メディア	16

2 コントロール パネル

コントロールパネルの機能について	18
コントロールパネルのメニューの使用	20
メニューを使用するには	20
レポートメニュー	20
システムセットアップメニュー	21
ネットワーク設定メニュー (HP Color LaserJet 2700n プリンタのみ)	23
サービスメニュー	23
プリンタのコントロールパネルの共有環境での使用	25

3 I/O 設定

USB 構成	28
USB ケーブルの接続	28
ネットワークの設定 (HP Color LaserJet 2700n のみ)	29
プリンタの設定およびネットワークでの使用	29
ネットワークポート接続構成 (ダイレクトモードまたはピアツーピア印刷) を設定するには	29
内蔵 Web サーバまたはHP ToolboxFXの使用	30
システムパスワードの設定	30
プリンタのコントロールパネルの使用	31
IP 構成	31
手動設定	31
自動設定	31
リンク速度およびリンク全二重設定	31
サポートされているネットワークプロトコル	32
TCP/IP	33
インターネットプロトコル (IP)	33
TCP (Transmission Control Protocol)	33
IP アドレス	34
IP パラメータの設定	34
DHCP (Dynamic Host Configuration Protocol)	34
BOOTP	34
サブネット	34
サブネットマスク	35
ゲートウェイ	35
デフォルトゲートウェイ	35

4 印刷タスク

印刷ジョブの制御	38
ソース	38
タイプおよびサイズ	38
印刷設定の優先度	38
トレイの設定	40
サイズの設定	40
タイプの設定	40
カスタム用紙用のトレイの設定	40
トレイ 1 からの印刷 (100 枚多目的トレイ)	40
トレイ 1 のセット	41

トレイ 2 またはオプションのトレイ 3 からの印刷	42
トレイ 2 のセット	43
オプショントレイ 3 のセット	45
特殊なメディアのセット	47
Windows プリンタ ドライバでプリンタ機能を使用する	49
クイック設定の作成と使用	49
透かしの使用	50
文書のサイズ変更	50
プリンタ ドライバからユーザー定義用紙サイズを設定する	50
別の用紙および印刷表紙の使用	51
最初のページの白紙印刷	51
1 枚の用紙に複数ページを印刷する	51
カラー オプションの設定	52
[HP Digital Imaging オプション] ダイアログ ボックスの使用	52
[サービス] タブの使用	53
Macintosh プリンタ ドライバでのプリンタ機能の使用	54
Mac OS X でのプリセットの作成と使用	54
表紙の印刷	54
1 枚の用紙に複数ページを印刷する	55
カラー オプションの設定	55
両面印刷の使用	56
手動両面印刷	56
印刷要求の取り消し	58
プリンタのコントロール パネルから現在の印刷ジョブを取り消すには	58
ソフトウェア プログラムから現在の印刷ジョブを取り消すには	58

5 プリンタの管理

プリンタの情報ページの使用	60
内蔵 Web サーバの使用	62
ネットワーク接続を使用して内蔵 Web サーバにアクセスするには	62
内蔵 Web サーバのセクション	62
使用方法HP ToolboxFX	65
HP ToolboxFX の表示方法	65
ステータス	66
イベント ログ	66
アラート	66
ステータス アラートの設定	66
電子メール アラートの設定	67
ヘルプ	67
デバイス設定	67
デバイス情報	68
用紙の取り扱い	68
印刷	69
PCL	69
PostScript	69
印刷品質	69
印刷濃度	70

用紙の種類	70
システム セットアップ	70
サービス	70
ネットワーク設定	70
Macintosh デバイス設定の使用	71

6 カラー

カラーの使用	74
HP ImageREt	74
メディアの選択	74
カラー オプション	74
sRGB (Standard Red-Green-Blue)	74
4 色印刷 (CMYK)	75
カラーの管理	76
グレースケールでの印刷	76
カラーの自動調整と手動調整	76
手動カラー オプション	76
カラー印刷の制限	78
カラー マッチング	79
HP ToolboxFX を使用して、Microsoft Office 基本カラー パレットを印刷します。	79
色見本のカラー マッチング	79

7 保守

サプライ品の管理	82
サプライ品の寿命	82
プリント カートリッジのおおよその交換時期	82
プリント カートリッジの寿命の確認	82
プリント カートリッジの保管	83
HP プリント カートリッジ	83
HP 以外のプリント カートリッジ	83
プリント カートリッジの認証	84
HP 不正品ホットライン Web サイト	84
サプライ品と部品の交換	85
サプライ品交換のガイドライン	85
プリント カートリッジの変更	85
プリント カートリッジを交換するには	85
プリンタのクリーニング	89
プリンタのコントロール パネルからプリンタをクリーニングするには	89
HP ToolboxFXを使用するプリンタのクリーニング方法	89

8 問題の解決方法

トラブルの解決の基本チェックリスト	92
プリンタの性能に影響を与える要因	92
コントロール パネルのメッセージ	93
紙詰まり	99
紙詰まりの一般的な原因	99

紙詰まりの解除	100
用紙の取り扱いの問題	112
プリンタの応答の問題	117
プリンタのコントロール パネルの問題	119
カラー印刷の問題	120
プリンタ出力の問題	122
プリンタ出力の問題	122
別のフォントで印刷するためのガイドライン	123
Macintosh の問題	124
Mac OS X での問題の解決	124
ソフトウェア プログラムの問題	127
印刷品質トラブルの解決	128
メディアに関連する印刷品質の問題	128
OHP フィルムの損傷	128
環境に関連する印刷品質の問題	129
紙詰まりに関連する印刷品質の問題	129
プリンタ内部にたまるトナーに関連する印刷品質の問題	129
HP ToolboxFX を使用して、印刷品質の問題を解決する	129
プリンタの校正	130
ネットワークの問題 (HP Color LaserJet 2700n のみ)	131

付録 A サプライ品およびアクセサリ

予備部品およびサプライ品	134
内蔵 Web サーバを使用した注文	137
HP ToolboxFXを使用した注文	138

付録 B サービスおよびサポート

Hewlett-Packard 限定保証書条項	140
プリント カートリッジ、トランスファー ユニット、およびフューザ限定保証書条項	141
HP カスタマ・ケア	142
オンライン サービス	142
電話サポート	142
ソフトウェア ユーティリティ、ドライバ、およびオンライン情報	142
アクセサリおよびサプライ品の HP へのご注文	142
HP サービス情報	142
HP サービス契約	142
HP ToolboxFX	143
Macintosh コンピュータに関する HP のサポートおよび情報	143
HP 保守契約	144
オンサイト サービス契約	144
翌日オンサイト サービス	144
週間 (ボリューム) オンサイト サービス	144
保証期間の延長	144
プリンタの再梱包	145

付録 C プリンタの仕様

物理的仕様	148
電氣的仕様	149
消費電力仕様	150
稼働音	151
動作環境仕様	152

付録 D 規制に関する情報

FCC 規定	154
環境製品スチュワードシップ プログラム	155
環境の保護	155
オゾン放出	155
消費電力	155
用紙の使用	155
プラスチック	155
HP LaserJet 印刷用サプライ品	155
HP 印刷サプライ品回収およびリサイクル プログラムの説明	155
用紙	156
材料の制限	156
EU (欧州連合) が定める一般家庭の使用済み機器の廃棄	156
化学物質安全データシート (MSDS)	156
保証期間の延長	157
詳細について	157
適合宣言書	158
安全規定	159
レーザーの安全性	159
Canadian DOC regulations (カナダ DOC 規格)	159
EMI 規格 (韓国)	159
VCCI 規格 (日本)	159
電源コード規格 (日本)	159
レーザー規定 (フィンランド)	160

付録 E メモリの扱い方

プリンタ メモリ	161
メモリ DIMM の取り付け	162
メモリおよびフロント DIMM を取り付けするには	162
メモリの有効化	164
メモリを有効にするには (Windows の場合)	164
DIMM の取り付けのチェック	165
DIMM の取り付けをチェックするには	165

用語集	167
-----------	-----

索引	169
----------	-----

1 プリンタの基本

この章では、プリンタ機能の基本情報について説明します。

- [プリンター一覧](#)
- [機能一覧](#)
- [各部品の位置](#)
- [プリンタ ソフトウェア](#)
- [印刷メディアの仕様](#)
- [印刷メディアの選択](#)
- [印刷および保管環境](#)
- [特殊なメディアへの印刷](#)

プリンター一覧

HP Color LaserJet 2700 プリンター



HP Color LaserJet 2700n プリンター



-
- 最高印刷速度はレターサイズ用の紙で 20 枚/分 (ppm)、A4 サイズの用紙でモノクロ (白黒) の場合は 20 ppm、カラーの場合は 15ppm です。
 - 100 枚多目的トレイ (トレイ 1) および 250 枚給紙トレイ (トレイ 2)
 - 高速 USB 2.0 ポート
 - 64MB の RAM メモリ
- HP Color LaserJet 2700 プリンターに以下の構成を追加 :
- 10Base-T/100Base-TX ネットワーク接続用内蔵ネットワーク機能
-

機能一覧

機能	HP Color LaserJet 2700 シリーズ プリンタ
性能	<ul style="list-style-type: none">300 MHz プロセッサ
ユーザー インタフェース	<ul style="list-style-type: none">2 行表示 LCD ディスプレイHP ToolboxFX (ステータスおよびトラブルシューティング ツール)Windows® および Macintosh プリンタ ドライバサポートへのアクセスおよびサプライ品の注文を行う内蔵 Web サーバ (ネットワーク接続モデルの管理ツールのみ)
プリンタ ドライバ	<ul style="list-style-type: none">HP PCL 6HP PostScript レベル 3 エミュレーション
フォント	<ul style="list-style-type: none">80 種類の内蔵フォントを PCL と PostScript 3 エミュレーションの両方で使用できます。80 種類の TrueType 書体プリンタ対応スクリーン フォントをソフトウェア ソリューションで使用できます。
アクセサリ	<ul style="list-style-type: none">オプションの 500 枚給紙トレイ (トレイ 3)DIMM メモリ
接続性	<ul style="list-style-type: none">高速 USB 2.0 ケーブル インタフェース内蔵ネットワーク機能 (HP Color LaserJet 2700n プリンタのみ)
環境への配慮	<ul style="list-style-type: none">大部分の部品と素材は再利用可能
サプライ品	<ul style="list-style-type: none">サプライ品ステータス ページには、トナー残量、ページ数、および推定残りページ数に関する情報が表示されます。装着時に振る必要のないカートリッジ設計プリンタはカートリッジの装着時に HP プリント カートリッジの信頼性をチェックします。インターネットによるサプライ品注文機能 (HP ToolboxFX を使用)
アクセス	<ul style="list-style-type: none">オンライン ユーザーズ ガイドは画面にテキストで表示されます。プリント カートリッジは片手で取り付けおよび取り外しができます。ドアとカバーはすべて片手で開くことができます。メディアは片手でトレイ 1 にセットできます。

各部位の位置

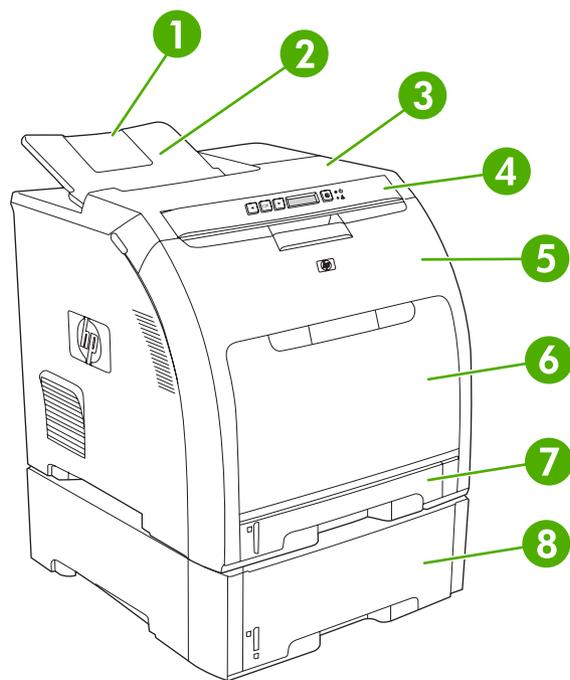


図 1-1 正面図 (オプションの 500 枚用紙フィーダ付き)

1	排紙ビン エクステンダー
2	排紙ビン
3	上部カバー
4	プリンタのコントロール パネル
5	正面ドア
6	トレイ 1 (100 枚の普通紙をセット可能)
7	トレイ 2 (250 枚の普通紙をセット可能)
8	トレイ 3 (オプション、500 枚の普通紙をセット可能)

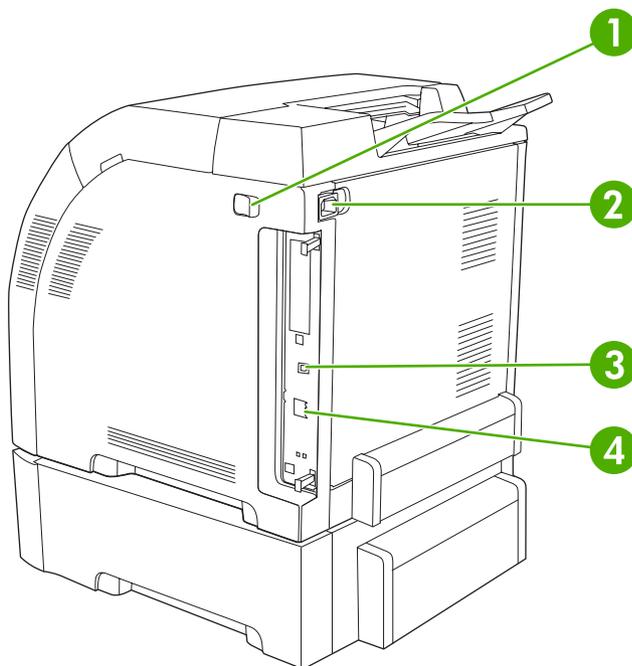


図 1-2 背面/側面図

1	オン/オフ (電源) スイッチ
2	電源コード差込口
3	高速 USB 2.0 ポート
4	ネットワーク ポート (HP Color LaserJet 2700n プリンタにのみ付属)

プリンタ ソフトウェア

印刷システム ソフトウェアは、プリンタに付属しています。インストール手順については、『セットアップガイド』を参照してください。

印刷システムには、エンド ユーザーおよびネットワーク管理者向けのソフトウェアと、プリンタ機能の使用やコンピュータとの通信に必要なプリンタ ドライバが収録されています。



注記 ネットワーク管理ソフトウェア コンポーネントでサポートされるネットワーク環境の一覧については、「[ネットワークの設定 \(HP Color LaserJet 2700n のみ\)](#)」を参照してください。

プリンタ ドライバの一覧および HP プリンタ ソフトウェアのアップデートについては、www.hp.com/go/clj2700_software を参照してください。

サポートされているオペレーティング システムおよびプリンタ ドライバ

このプリンタは、PCL 6 および PostScript 3 エミュレーション PDL ドライバを使用します。



注記 Windows 2000、Windows XP、および Windows Server 2003 の場合は、プリンタにモノクロ用の PCL 6 ドライバが用意されています。このドライバは、白黒の印刷ジョブのみを印刷する場合に適しています。

オペレーティング システム ¹	ネットワーク サポート	PCL 6 ²	PS 3 エミュレーション
Windows 2000	✓	✓	✓
Windows XP Home/Professional	✓	✓	✓
Windows Server 2003	✓	✓	✓
Mac OS X v10.2 以降	✓		✓

¹ ドライバまたはオペレーティング システムによっては、使用できないプリンタ機能があります。

² プリンタには、Windows 2000、Windows XP、および Windows Server 2003 に対応するモノクロ用とカラー用の 2 つの PCL 6 ドライバが用意されています。

追加ドライバ

以下のドライバは CD に収録されていませんが、www.hp.com/go/clj2700_software から入手してください。

- UNIX® モデル スクリプト
- Linux ドライバ

プリンタ ドライバを開く

オペレーティングシステム	すべての印刷ジョブの設定を変更する (ソフトウェア プログラムが終了するまで有効)	すべての印刷ジョブの設定を変更するには	本製品の設定を変更するには
Windows 2000、XP、および Server 2003	<ol style="list-style-type: none">1. ソフトウェア プログラムの [ファイル] メニューで、[印刷] をクリックします。2. ドライバを選択し、[プロパティ] または [基本設定] をクリックします。 <p>手順は変わることがあり、共通ではありません。</p>	<ol style="list-style-type: none">1. [スタート] をクリックし、[設定] をポイントし、[プリンタ] または [プリンタとファックス] をクリックします。2. ドライバ アイコンを右クリックし、[印刷設定] を選択します。	<ol style="list-style-type: none">1. [スタート] をクリックし、[設定] をポイントし、[プリンタ] または [プリンタとファックス] をクリックします。2. ドライバ アイコンを右クリックし、[プロパティ] を選択します。3. [デバイスの設定] タブをクリックします。
Mac OS X v10.2 および v10.3	<ol style="list-style-type: none">1. [ファイル] メニューで、[印刷] をクリックします。2. さまざまなポップアップメニューで設定を変更します。	<ol style="list-style-type: none">1. [ファイル] メニューで、[印刷] をクリックします。2. さまざまなポップアップメニューで設定を変更します。3. [プリセット] ポップアップメニューで [別名で保存] をクリックし、プリセットの名前を入力します。 <p>これらの設定が [プリセット] メニューに追加されます。新しい設定を使用するには、プログラムを起動して印刷するたびに、保存したプリセット オプションを選択する必要があります。</p>	<ol style="list-style-type: none">1. Finder の [移動] メニューで、[アプリケーション] をクリックします。2. [ユーティリティ] を開き、[プリントセンター] (Mac OS X バージョン 10.2) または [プリンタ設定ユーティリティ] (Mac OS X バージョン 10.3) を起動します。3. 印刷キューをクリックします。4. [プリンタ] メニューから [情報を見る] をクリックします。5. [インストール可能なオプション] メニューをクリックします。



注記 Classic モードでは構成設定を変更できない場合があります。

Windows 用ソフトウェア

HP ToolboxFX

HP ToolboxFX は、次の操作を行うときに使用するソフトウェア プログラムです。

- プリンタ ステータスのチェック
- サプライ品のステータスのチェックおよびオンラインでのサプライ品の注文
- 警告のセットアップ
- 特定のプリンタやサプライ品のイベントを電子メールで通知する設定
- プリンタ設定の表示および変更
- プリンタのマニュアルの表示
- トラブルの解決および保守ツールの使用

HP ToolboxFX は、プリンタをコンピュータに直接接続している場合、またはネットワークに接続している場合のみ表示できます。HP ToolboxFX を使用するには、ソフトウェアの完全インストールを実行してください。

Macintosh 用ソフトウェア

HP インストーラは、PPD (PostScript Printer Description) ファイル、PDE (Printer Dialog Extensions)、および Macintosh コンピュータで使用する Macintosh デバイス設定ソフトウェアを提供します。

プリンタと Macintosh コンピュータの両方がネットワークに接続されている場合、内蔵 Web サーバを使用して、プリンタを設定します。詳細については、「[内蔵 Web サーバの使用](#)」を参照してください。

PPD (PostScript Printer Description) ファイル

PPD は、Apple PostScript プリンタ ドライバと一緒に使用されるファイルで、これにより各種のプリンタ機能にアクセスできるようになります。PPD およびその他のソフトウェアのインストール プログラムはプリンタに同梱の CD で提供されています。コンピュータに付属の Apple PostScript プリンタ ドライバを使用してください。

Macintosh デバイス設定

Macintosh デバイス設定ソフトウェアにより、プリンタ ドライバで使用できない機能にアクセスできます。表示された画面を使用して、プリンタ機能を選択し、以下の作業を実行してください。

- プリンタに名前を付ける。
- プリンタをネットワークのゾーンに割り当てる。
- プリンタに IP アドレスを割り当てる。
- プリンタをネットワーク印刷用に設定する。

Macintosh デバイス設定は USB およびネットワーク接続に使用できます。

Macintosh デバイス設定の使い方の詳細については、[Macintosh デバイス設定の使用](#) を参照してください。

ネットワーク用のソフトウェア

HP Web Jetadmin

HP Web Jetadmin は、イントラネット上でネットワーク接続されたプリンタをブラウザで管理するツールです。このソフトウェアは、ネットワーク管理者のコンピュータにのみインストールしてください。

HP Web Jetadmin の現在のバージョンと、サポートされているホスト システムの最新リストをダウンロードするには、www.hp.com/go/webjetadmin をご覧ください。

HP Web Jetadmin をホスト サーバにインストールすると、サポートされている Web ブラウザ (Microsoft® Internet Explorer 6.x または Netscape Navigator 7.x 以降など) から HP Web Jetadmin ホストを参照することによって、どのクライアントからでも HP Web Jetadmin にアクセスすることができます。

UNIX

HP-UX および Solaris ネットワークの場合は、UNIX 用のネットワーク プリンタ インストーラを www.hp.com/support/net_printing からダウンロードします。

Linux

詳細については、www.hp.com/go/linuxprinting を参照してください。

内蔵 Web サーバ

HP Color LaserJet 2700n プリンタには、プリンタおよびネットワークのアクティビティに関する情報にアクセスできる内蔵 Web サーバが装備されています。この情報は、Microsoft Internet Explorer または Netscape Navigator などの Web ブラウザで表示できます。

内蔵 Web サーバはプリンタ内に存在します。ネットワーク サーバにはロードされません。内蔵 Web サーバはプリンタがネットワークに接続されている場合にのみ、使用できます。特殊なソフトウェアのインストールや設定は必要ありませんが、サポートされている Web ブラウザがコンピュータにインストールされている必要があります。

内蔵 Web サーバの機能に関する詳細については、「[内蔵 Web サーバの使用](#)」を参照してください。

印刷メディアの仕様

最高の印刷品質を得るためには、75g/m²～90g/m²のコピー用紙をご使用ください。用紙が良質であること、傷や裂け目、しみ、ほぐれ、ほこり、しわがなく、端がめくれていたり折れたりしていないことを確認します。

トレイ 1 およびトレイ 2

メディアタイプ	寸法 ¹	重量	給紙容量 ²
用紙 (はがきを含む)	最小：76 x 127mm (3 x 5 インチ)	60 ~ 163g/m ² (16 ~ 43 ポンド)	トレイ 1: 100 枚まで トレイ 2: 250 枚まで
	最大：216 x 356mm (8.5 x 14 インチ)	はがきの場合 176g/m ² (47 ポンド) まで	
HP Color Laser フォト用紙 (光沢) および HP Color Laser フォト用紙 (つや消し) ³	用紙と同じ	75 ~ 220g/m ² (20 ~ 58 ポンド)	トレイ 1: 60 枚まで トレイ 2: 100 枚まで
HP 表紙用紙 ³	用紙と同じ	200g/m ² (53 ポンド)	トレイ 1: 60 枚まで トレイ 2: 100 枚まで
OHP フィルムおよび不透明なフィルム	用紙と同じ	厚さ：厚さ 0.12 ~ 0.13mm (4.7 ~ 5.1 ミル)	トレイ 1: 60 枚まで トレイ 2: 50 枚まで
ラベル紙 ⁴	用紙と同じ	厚さ：0.23 mm (9 ミル) まで	トレイ 1: 60 枚まで トレイ 2: 100 枚まで
封筒	用紙と同じ	90g/m ² (24 ポンド) まで	トレイ 1: 10 封筒まで トレイ 2: 10 封筒まで

¹ プリンタでは、さまざまな標準サイズおよびカスタムサイズの印刷メディアがサポートされています。プリンタ ドライバでサポートされているサイズを確認してください。

² 給紙容量は、メディアの重さおよび厚さや環境条件により異なることがあります。

³ 弊社では他のタイプの厚手の紙に印刷した場合の結果については、保証いたしません。

⁴ 平滑度：100 ~ 250 (Sheffield)

オプショントレイ 3

メディアタイプ	サイズ	重量	給紙容量 ¹
用紙	レター	60 ~ 120g/m ² (16 ~ 32 ポンド)	500 枚まで
	リーガル		
	エグゼクティブ		
	A4		
	A5		
	B5-JIS		
	8.5 x 13		

メディアタイプ	サイズ	重量	給紙容量 ¹
HP Color Laser フォト用紙 (光沢) および HP Color Laser フォト用紙 (つや消し) ²	用紙と同じ	106 ~ 120g/m ² (28 ~ 32 ポンド)	200 枚まで
厚紙	用紙と同じ	120g/m ² (32 ポンド)まで	200 枚まで
レターヘッド	用紙と同じ	60 ~ 120g/m ² (16 ~ 32 ポンド)	500 枚まで

¹ 給紙容量は、メディアの重さおよび厚さや環境条件により異なることがあります。

² Hewlett-Packard では他のタイプの厚手の紙に印刷した場合の結果については、保証いたしません。

印刷メディアの選択

このプリンタでは、多くのタイプの用紙および印刷メディアを使用することができます。

用紙または特別のフォームを大量に購入する前に、用紙のサプライヤが『HP LaserJet Printer Family Print Media Specification Guide』を入手済みで、記載されている印刷メディアの指定条件を理解していることを確認します。

『HP LaserJet Printer Family Print Media Specification Guide』の注文については、「[サプライ品およびアクセサリ](#)」を参照してください。ガイドをダウンロードするには、www.hp.com/support/clj2700に進みます。[マニュアル]を選択します。

この章や『HP LaserJet Printer Family Print Media Specification Guide』で示すガイドラインに完全に適合する用紙を使用しても、正常に印刷できないことがあります。これは、印刷環境の例外的な特性、または HP が制御できないその他の変化 (温度および湿度の極端な状態など) が原因となる場合があります。

Hewlett-Packard 社では、用紙を大量に購入する前に、その用紙を試しに試してみることをお勧めします。



注意 この一覧または印刷メディアガイドに示した仕様に準拠しない用紙を使用すると、サービスを必要とする問題が生じる可能性があります。このサービスは、Hewlett-Packard の保証またはサービス契約の対象になりません。

使用対象外の用紙

プリンタは、さまざまな用紙に印刷することができますが、仕様に合わない用紙を使用すると、印刷品質が低下したり、紙詰まりが頻繁に発生する原因になります。

- 過度に起伏のある用紙は使用しないでください。
- 標準の穴あき用紙以外に、切り抜きまたは穴が開いた用紙は使用しないでください。
- 複写用紙は使用しないでください。
- 印刷済みの用紙またはコピー機で使用した用紙は使用しないでください。
- 塗りつぶしパターンを印刷する場合は、透かし印刷のある用紙は使用しないでください。

プリンタに損傷を与える可能性がある用紙

まれに、用紙がプリンタに損傷を与える場合があります。プリンタの損傷の可能性を防ぐために、次の用紙を避けてください。

- ステイプルが付いた用紙は使用しないでください。
- インクジェットプリンタや他の低温のプリンタ用、またはモノクロ印刷用の OHP フィルムは使用しないでください。HP Color LaserJet プリンタで使用するよう指定された OHP フィルムのみを使用してください。
- インクジェットプリンタ用のフォト用紙は使用しないでください。
- エンボス加工用紙やコーティングされた用紙、または 190°C の温度に 0.1 秒間さらされた際に危険なガスを発生したり、溶けたり、トナーが流れたり、変色したりするメディアは使用しないでください。また、このような温度に対する耐性がない染料またはインクを使用したレターヘッド用紙は使用しないでください。

印刷および保管環境

印刷およびメディア保管環境は、室温か室温に近い温度で、乾燥しすぎたり、湿気が多すぎたりしないようにする必要があります。用紙は吸湿性があり、すぐに水分を吸収したり、失ったりします。

高温になると用紙の水分が蒸発し、低温になると用紙上で水分が凝縮します。暖房システムやエアコンを使用すると、室内の水分がほとんど失われます。用紙を開けて使用していると、水分が失われ、縦の縞が印刷されたり、汚れの原因になります。湿気の多い天候やウォータークーラーによって、室内の湿度が上昇します。用紙を開けて使用していると、水分を過剰に吸収して、印刷がかすれたり、印刷抜けが発生する原因になります。また、水分の吸収と放散を繰り返すと、用紙がたわむ場合があります。これは紙詰まりの原因になります。

つまり、用紙の保管と取り扱いが用紙の製造プロセスと同じくらい重要になります。用紙の保管環境条件が給紙動作と印刷品質に直接影響します。

用紙購入の際には、短期間（約3か月）で簡単に使い切ることができる量より多少多い量を目安に検討してください。用紙を長期間保管すると、極端な高温や湿気にさらされ、ダメージを受ける可能性があります。大量の用紙を購入する場合は、ダメージを防ぐための計画が重要です。

密封した未開封の用紙は、数か月間は使用するまで安定した品質を保つことができます。開封した用紙パッケージは、特に防湿紙で包装されていない場合、環境によるダメージを受ける可能性が高くなります。

プリンタの性能を最適に保つために、用紙保管環境を適切に維持するようにしてください。推奨条件は、20°～24°C (68°～75°F)、相対湿度 45%～55% です。用紙の保管環境を評価する場合、以下のガイドラインが役に立ちます。

- 印刷するメディアは室温または室温に近い温度で保管してください。
- 用紙の吸湿性を適切に保つために、空気が乾燥しすぎたり、湿気が高すぎたりしないようにしてください。
- 開封した用紙を保管するために一番良い方法は、防湿ラッピングでしっかりと再包装することです。プリンタ環境が極端に変化する場合は、日中の作業で使用する量の用紙だけを開封して、不必要な湿度の変化を防いでください。
- 用紙や印刷メディアを暖房器具やエアコンの通風孔、または頻繁に開ける窓やドアの近くに保管しないでください。

特殊なメディアへの印刷

OHP フィルム

- OHP フィルムは端を持って取り扱います。指の脂が付着すると、印刷品質の問題を引き起こす場合があります。
- このプリンタの推奨 OHP フィルムのみを使用します。Hewlett-Packard では、このプリンタに HP Color LaserJet OHP フィルムを使用することをお勧めしています。HP 製品は、組み合わせて使用すると最良の印刷結果を得られるように設計されています。
- ソフトウェア プログラムまたはプリンタ ドライバで、メディア タイプとして **[OHP フィルム]** を選択するか、OHP フィルム用に設定されたトレイから印刷します。



注意 レーザー プリンタでの印刷用に設計されていない OHP フィルムはプリンタ内で柔らかくなる場合があります、プリンタの損傷の原因になります。

光沢紙

- ソフトウェア プログラムまたはドライバで、メディア タイプとして **[光沢紙]** を選択するか、光沢紙用に設定されたトレイから印刷します。
- この設定はすべての印刷ジョブに影響を与えるので、印刷が終了したら必ず元の設定に戻してください。詳細については、「[トレイの設定](#)」を参照してください。

カラー用紙

- カラー用紙はコピー用紙と同様に高品質なものを使用します。
- 使用されている顔料は、190°C のプリンタの溶解温度で、退色せずに 0.1 秒間耐えられる必要があります。
- 製造後にカラー コーティングされた用紙は使用できません。
- プリンタはパターンの点を印刷し、上塗りしてその間隔を変化させて色を作成し、さまざまな色を生成します。用紙の濃淡や色の変化は、印刷された色の濃淡に影響を与えます。

封筒

封筒を確実に印刷し、プリンタの紙詰まりを防ぐには、次のガイドラインに従ってください。

- ソフトウェア プログラムまたはプリンタ ドライバで、メディア タイプとして **[封筒]** を選択するか、トレイ 1 を封筒用に設定します。「[トレイの設定](#)」を参照してください。
- 封筒の重さの規格が 90g/m² を超えないようにします。
- 封筒は平らである必要があります。
- 窓付き封筒や、留め金のある封筒は使用できません。
- しわ、傷、その他の損傷のある封筒は使用しないでください。
- 接着剤付きの開封口がある封筒では、プリンタの溶解処理の熱と圧力に耐える接着剤を使用している必要があります。

ソフトウェアで自動的に封筒の形式が設定されないときは、ソフトウェア プログラムまたはプリンタ ドライバでページの向きを【横】に指定します。次の表のガイドラインを使用して、No.10 封筒または DL 封筒に差出人と宛先の住所のマージンを設定します。

住所	左マージン	上部マージン
差出人	15mm (0.6 インチ)	15mm (0.6 インチ)
宛先	102mm (4.0 インチ)	51mm (2.0 インチ)

ラベル紙

- ソフトウェア プログラムまたはプリンタ ドライバで、メディア タイプとして【ラベル紙】を選択するか、トレイ 1 またはトレイ 2 をラベル用に設定します。「[トレイの設定](#)」を参照してください。
- ラベル紙の接着剤の材料が 190°C の温度に 0.1 秒間耐えられることを確認します。
- ラベル紙の間に露出している接着剤がないことを確認します。露出箇所があると、印刷時にラベル紙が剥がれ、紙詰まりの原因になります。また、接着剤が露出しているとプリンタに損傷を与える場合があります。
- ラベル紙は再給紙しないでください。
- ラベル紙が平らであることを確認します。
- しわ、浮き、その他の損傷のあるラベル紙は使用しないでください。

厚手の用紙

- 各トレイでサポートされている厚手の用紙の詳細については、[印刷メディアの仕様](#)を参照してください。
- ソフトウェア プログラムまたはプリンタ ドライバで、メディア タイプとして【厚手の用紙】または【厚紙】を選択するか、厚手の紙用に設定されたトレイから印刷します。この設定はすべての印刷ジョブに影響を与えるので、印刷が終了したら必ず元の設定に戻します。「[トレイの設定](#)」を参照してください。



注意 一般に、このプリンタでは、用紙の仕様を超える厚手の用紙を使用しないでください。そのような用紙を使用すると、用紙の給紙ミス、紙詰まり、印刷品質の低下、および機械の過度な磨耗の原因になることがあります。

印刷済みフォームおよびレターヘッド

- フォームおよびレターヘッド用紙は、約 190°C のプリンタの溶解温度に 0.1 秒間さらされても、溶けたり、蒸発したり、危険なガスを排出したりしない、耐熱性インクで印刷されている必要があります。
- インクは不燃性で、プリンタ ローラーに悪影響を与えない性質である必要があります。

- フォームおよびレターヘッド用紙は湿気を防ぐ包装内に密封され、保管時の変化を防ぐ必要があります。
- 印刷済みの用紙をセットする前に、用紙のインクが乾燥していることを確認します。溶解処理時に、印刷済み用紙のインクが濡れていると消える可能性があります。



注記 レターヘッドおよび印刷済みフォームのセット方法の詳細については、[特殊なメディアのセット](#)を参照してください。

再生紙

このプリンタは再生紙をサポートしています。再生紙は、標準の用紙と同じ仕様を満たす必要があります。『*HP LaserJet Printer Family Print Media Specification Guide*』を参照してください。Hewlett-Packard では、5% 以下の木質が含まれている再生紙をお勧めします。

HP LaserJet メディア

Hewlett-Packard では、HP LaserJet プリンタ専用製造されたさまざまなタイプのメディアを提供しています。HP 製品は、組み合わせて使用すると最良の印刷結果を得られるように設計されています。

HP LaserJet メディアの詳細については、www.hp.comを参照してください。

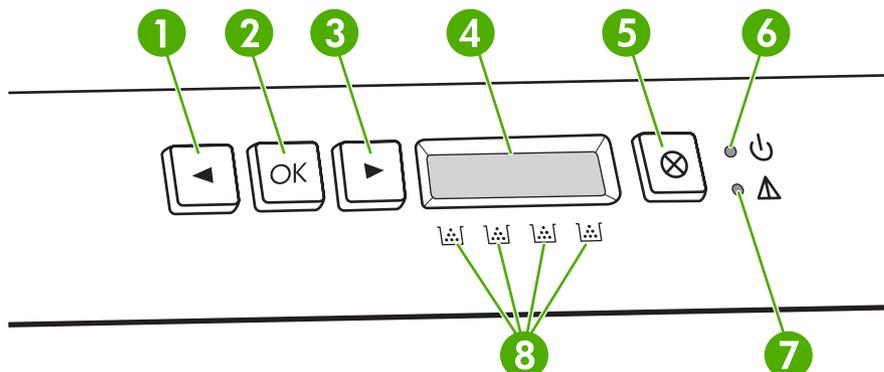
2 コントロールパネル

このセクションでは、コントロールパネルの機能について説明します。

- [コントロールパネルの機能について](#)
- [コントロールパネルのメニューの使用](#)
- [プリンタのコントロールパネルの共有環境での使用](#)

コントロールパネルの機能について

プリンタのコントロールパネルには、以下のランプとボタンがあります。



1	左矢印ボタン (<): このボタンを押して、メニューを移動したり、ディスプレイに表示される値を減らしたりします。  注記 左右の矢印ボタンを同時に押すと、デモ ページが印刷されます。
2	OK ボタン: 以下の操作を実行するには、OK ボタンを押します。 <ul style="list-style-type: none">コントロールパネルのメニューを開く。メニュー項目を選択する。一部のプリンタ エラーをクリアする。トレイをセットし直して、印刷を続ける。HP 以外のサプライ品が使用されていることを確認する。印字可ランプが点滅している場合は、プリンタを[印字可時] 状態に戻す。
3	右矢印ボタン (>): このボタンを押して、メニューを移動したり、ディスプレイに表示される値を増やしたりします。
4	ディスプレイ: ディスプレイには、プリンタに関する情報が表示されます。ディスプレイ上のメニューを使用して、プリンタの設定を確定します。「 コントロールパネルのメニューの使用 」を参照してください。
5	ジョブのキャンセル (X): 注意ランプが点滅している場合、このボタンを押して、印刷ジョブをキャンセルします。このボタンを押して、コントロールパネルのメニューを終了することもできます。
6	印字可ランプ (緑色): プリンタの印刷準備ができている場合、印字可ランプがオンになります。プリンタが印刷データを受信するときに点滅します。
7	注意ランプ (黄色): プリント カートリッジが空になると、注意ランプが点滅します。  注記 2 個以上のプリント カートリッジが空の場合、注意ランプは点滅しません。
8	プリントカートリッジステータス ゲージ: これらのゲージは、各プリントカートリッジ (黒、イエロー、シアン、およびマゼンタ) の消費レベルを示しています。

消費レベルが不明な場合、?が表示されます。これは、次のような場合に起きます。

- プリントカートリッジが見つからないか、正しく取り付けられていない。
 - プリントカートリッジが不良です。
 - プリントカートリッジがHP製のカートリッジでない可能性がある。
-

コントロールパネルのメニューの使用

メニューを使用するには

1. **OK** を押して、メニューを開きます。
2. **<** または **>** を押して、リストを移動します。
3. **OK** を押して、適切なオプションを選択します。有効な選択の横にアスタリスク (*) が表示されます。
4. **X** を押して、変更を保存せずに、メニューを終了します。

以下のセクションでは、メインメニューのそれぞれのオプションについて説明しています。

- [レポートメニュー](#)
- [システムセットアップメニュー](#)
- [ネットワーク設定メニュー \(HP Color LaserJet 2700n プリンタのみ\)](#)
- [サービスメニュー](#)

レポートメニュー

[レポート] メニューを使用して、プリンタについての情報を示すレポートを印刷します。

メニュー項目	説明
[デモ ページ]	印刷品質を示すデモのカラー ページを印刷します。
[Menu structure (メニュー構造)]	コントロールパネルメニューのレイアウトのマップを印刷します。各メニューの有効な設定が表示されます。
[Config report (設定レポート)]	すべてのプリンタ設定の一覧を印刷します。この一覧には、プリンタがネットワークに接続されるときネットワーク情報も含まれます。
[サプライ品のステータス]	以下の情報を含む各プリントカートリッジのステータスを印刷します。 <ul style="list-style-type: none">● 推定残りページ数● 製品番号● 印刷済みページ数
[ネットワーク レポート]	すべてのプリンタ ネットワーク設定の一覧を印刷 (HP Color LaserJet 2700n プリンタのみ) します。
[使用状況ページ]	PCL ページ、PCL 6 ページ、PS ページ、プリンタ内で詰まったり、誤って取り込まれたページ、モノクロ (白黒) またはカラー ページの一覧を表示し、ページ数をレポートします。
[カラー使用状況ログ]	ユーザー名、アプリケーション名、およびカラー使用状況をジョブ別に表示するレポートを印刷します。
[PCL フォントリスト]	インストールされているすべての PCL フォントのリストを印刷します。
[PS フォントリスト]	インストールされているすべての PostScript (PS) フォントのリストを印刷します。

メニュー項目	説明
[PCL6 フォント リスト]	インストールされているすべての PCL6 フォントのリストを印刷します。
[サービス ページ]	サービス レポートを印刷します。

システム セットアップメニュー

このメニューを使用して、基本プリンタ設定を確立します。[システム セットアップ]メニューには、複数のサブメニューがあります。次の表でそれぞれのサブメニューについて、説明しています。

メニュー項目	サブメニュー項目	サブメニュー項目	説明
[Language (言語)]			コントロール パネル表示メッセージおよびプリンタ レポートの言語を選択します。
[Paper setup (用紙設定)]	[デフォルト 用紙サイズ]	[レター] [A4] [リーガル]	内部レポートまたはサイズを指定しない印刷ジョブを印刷するサイズを選択します。
	[デフォルト 用紙タイプ]	使用できるメディア タイプの一覧が表示されます。	内部レポートまたはタイプを指定しない印刷ジョブを印刷するメディア タイプを選択します。
	[トレイ 1]	[用紙サイズ] [用紙タイプ]	使用できるサイズとタイプからトレイ 1 のデフォルトのサイズとタイプを選択します。
	[トレイ 2]	[用紙サイズ] [用紙タイプ]	使用できるサイズとタイプからトレイ 2 のデフォルトのサイズとタイプを選択します。
[Paper out action (用紙切れ時の動作)]	[Wait forever (用紙セットまで待機)] [Override (無視)] [Cancel (キャンセル)]		印刷ジョブに利用できないサイズやタイプが必要な場合や、指定されたトレイが空の場合のプリンタの動作を選択します。 プリンタを正しいメディアがセットされるまで待機させるには [Wait forever (用紙セットまで待機)] を選択して、OK を押します。これはデフォルト設定です。 指定した遅延後に別のサイズまたはタイプの用紙に印刷するには、[Override (無視)] を選択します。 指定した遅延後に印刷ジョブを自動的にキャンセルするには、[Cancel (キャンセル)] を選択します。 [Override (無視)] または [Cancel (キャンセル)] を選択した場合、コントロール パネルから遅延の秒数を指定するようにメッセージが表示されます。> を押すと、3600 秒まで時間を増やせます。< を押すと、時間を減らせます。

メニュー項目	サブメニュー項目	サブメニュー項目	説明
[印刷品質]	[Calibrate color (色の校正)]	[電源投入後] [今すぐ校正]	<p>[電源投入後]：カラーの校正をオンにしてから、プリンタが校正を行うまでの時間を選択します。デフォルト設定は、[15分]です。</p> <p>[今すぐ校正]：プリンタにすぐに校正を実行させます。ジョブが処理中の場合、プリンタはジョブの完了後に校正します。ディスプレイにエラーメッセージが表示される場合は、最初にエラーを解除する必要があります。</p>
	[カラー サプライがなくなりました]	停止 Continue black (黒で継続)	<p>空のカートリッジが交換されるまで印刷を停止するには、[停止]を選択します。</p> <p>空のカートリッジが交換されるまで、カラー ジョブをモノクロ (白黒) モードで印刷できるようにするには、[Continue black (黒で継続)]を選択します。</p>
	[サプライ品を交換してください]	[空を無視] [空で停止]	<p>[空を無視]：プリンタがプリントカートリッジが空であると判断した場合、印刷品質が低下するまで、印刷を続けることができます。</p> <p>[空で停止]：プリンタがプリントカートリッジが空であると判断した場合、カートリッジを交換しないと、印刷を続けることができません。これはデフォルト設定です。</p>
	[Cartridge low (カートリッジ残量少)]	(1-20)	<p>パーセンテージで示されるしきい値により、プリンタがいつトナー残量少を報告するかが決まります。メッセージは、コントロールパネル ディスプレイに表示されるか、トナー LED があれば、トナー LED に表示されます。デフォルト設定は、10% です。</p>
	[カラーの使用制限]	[カラーを有効にする] [カラーを無効にする]	<p>[カラーを有効にする]を選択すると、ジョブの指定に応じて、ジョブをモノクロ (白黒) またはカラーで印刷できます。</p> <p>[カラーを無効にする]を選択すると、カラー印刷を無効にできます。ジョブはすべてモノクロ (白黒) で印刷されます。</p>
[Courier フォント]	[標準] [濃い]		<p>Courier フォントのバージョンを選択します。デフォルトは、[標準]です。</p>
[表示コントラスト]	[標準] [濃い] [最も濃い]		<p>ディスプレイのコントラストのレベルを選択します。デフォルト設定は、[標準]です。</p>

メニュー項目	サブメニュー項目	サブメニュー項目	説明
	[最も薄い]		
	[より薄い]		

ネットワーク設定 メニュー (HP Color LaserJet 2700n プリンタのみ)

このメニューを使用して、ネットワーク設定を確立します。

メニュー項目	サブメニュー項目	説明
[TCP/IP 設定]	[自動] [手動]	TCP/IP 設定をすべて自動的に設定するには、 [自動] を選択します。 IP アドレス、サブネットマスク、およびデフォルトゲートウェイを手動で設定するには、 [手動] を選択します。
[リンク速度]	[自動] [10T 全二重] [10T 半二重] [100TX 全二重] [100TX 半二重]	プリンタは自動的にネットワークの正しいリンク速度を検出します。必要な場合は、このメニューを使用して、手動でリンク速度を設定します。 リンク速度を設定した後、プリンタは自動的に再起動します。
[デフォルトに復元]		OK を押すと、ネットワーク設定がデフォルト値に戻ります。

サービス メニュー

このメニューを使用して、デフォルト設定を復元し、プリンタをクリーニングして、印刷出力にかかわる特別なモードを有効にします。

メニュー項目	説明
[デフォルトに復元]	出荷時のデフォルト値に対して、カスタマイズした値を設定します。
[クリーニング モード]	印刷物にトナーのしみやその他のマークがついている場合は、このオプションを使用して、プリンタをクリーニングします。クリーニングにより、用紙経路からほこりや余分なトナーが取り除かれます。 この項目を選択すると、プリンタからトレイ 1 に普通紙をセットするように指示が表示され、 OK を押すと、クリーニングが開始されます。クリーニングが終わるまでお待ちください。印刷されるページは破棄してください。
[USB 速度]	USB 速度を「high (高)」または「full (フル)」に設定します。プリンタを実際に高速で動作させるには、高速設定を有効にして、高速で動作するホストコントローラに接続する必要があります。またこのメニュー項目には、プリンタの現在の動作速度は反映されません。

メニュー項目	説明
[Less paper curl (用紙めくれ小)]	印刷されたページが常にめくれた状態になる場合は、このオプションを使用して、めくれを軽減するモードにプリンタを設定してください。 デフォルト設定は、 [オフ] です。
[Archive print (アーカイブ印刷)]	長時間保存されるページを印刷する場合、このオプションを使用して、プリンタをトナーの汚れやほこりを減らすモードに設定してください。 デフォルト設定は、 [オフ] です。

プリンタのコントロールパネルの共有環境での使用

プリンタが他のユーザーと共有されている場合、次のガイドラインに従ってプリンタの操作を行う必要があります。

- コントロールパネルの設定を変更する前に、システム管理者に問い合わせてください。コントロールパネルの設定を変更すると、他の印刷ジョブに影響を与えることがあります。
- プリンタのデフォルトのフォントを変更したり、ソフトフォントをダウンロードしたりする前に、他のユーザーと調整します。これらの操作の調整によってメモリを保存し、予期しないプリンタ出力を避けてください。
- PostScript エミュレーションから PCL への切り替えなど、プリンタのパーソナリティの切り替えは、他のユーザーの印刷の出力に影響を与えるので注意してください。



注記 ネットワークのオペレーティングシステムによっては、各ユーザーの印刷ジョブは他の印刷ジョブの影響から自動的に保護されます。詳細については、システム管理者に問い合わせてください。

3 I/O 設定

この章では、プリンタをコンピュータまたはネットワークに接続する方法を説明します。

- [USB 構成](#)
- [ネットワークの設定 \(HP Color LaserJet 2700n のみ\)](#)

USB 構成

すべてのプリンタ モデルが USB 接続をサポートしています。USB ポートはプリンタの右側にあります。

USB ケーブルの接続

USB ケーブルをプリンタに差し込みます。USB ケーブルの反対側をコンピュータに差し込みます。

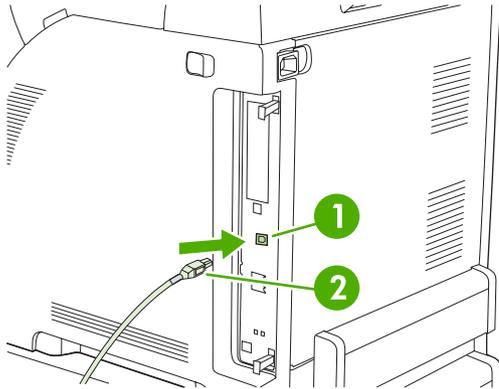


図 3-1 USB ポートの接続

1	USB ポート
2	USB ケーブル

ネットワークの設定 (HP Color LaserJet 2700n のみ)

プリンタで、特定のネットワーク パラメータの設定が必要な場合があります。これらのパラメータはプリンタのコントロール パネルや内蔵 Web サーバから設定するか、または Windows の場合、HP ToolboxFX ソフトウェアから設定できます。

プリンタの設定およびネットワークでの使用

Hewlett-Packard では、プリンタに同梱の CD-ROM に収録されている HP ソフトウェアのインストーラを使用して、プリンタ ドライバをネットワーク用に設定することをお勧めしています。

ネットワーク ポート接続構成 (ダイレクト モードまたはピアツーピア印刷) を設定するには

この構成では、プリンタは直接ネットワークに接続され、ネットワーク上のすべてのコンピュータが直接プリンタに印刷出力します。

1. プリンタのネットワーク ポートにネットワーク ケーブルを差し込んで、プリンタを直接ネットワークに接続します。
2. プリンタで、コントロール パネルを使用して、設定ページを印刷します。「[レポートメニュー](#)」を参照してください。
3. プリンタの CD-ROM をコンピュータに挿入します。ソフトウェアのインストーラが起動しない場合は、CD-ROM の HPSETUP.EXE ファイルに移動して、このファイルをダブルクリックします。
4. **[インストール]** をクリックします。
5. **[Welcome (ようこそ)]** 画面で、**[次へ]** をクリックします。
6. **[Installer updates (インストーラ アップデート)]** 画面で、**[はい]** をクリックして、Web 上のインストーラのアップデートを検索します。
7. Windows 2000/XP の場合、**[Installation Options (インストール オプション)]** 画面で、インストール オプションを選択します。システムで標準インストールがサポートされている場合、Hewlett-Packard では標準インストールをお勧めしています。
8. **[License Agreement (プログラム使用許諾契約書)]** 画面で、プログラム使用許諾契約書を読み、条件を受け入れて、**[次へ]** をクリックします。
9. Windows 2000/XP の場合、**[HP Extended Capabilities (HP 拡張機能)]** 画面で、拡張機能が必要かどうかを選択し、**[次へ]** をクリックします。
10. **[Destination Folder (インストール先フォルダ)]** 画面で、インストール先フォルダを選択して、**[次へ]** をクリックします。
11. **[Ready to Install (インストール準備完了)]** 画面で、**[次へ]** をクリックして、インストールを開始します。



注記 設定を変更する場合は、**[次へ]** をクリックする代わりに **[戻る]** をクリックして、前の画面に戻り、設定を変更します。

12. **[Connection Type (接続タイプ)]** 画面で、**[Through the network (ネットワーク経由)]**を選択して、**[次へ]** を選択します。
13. **[Identify Printer (プリンタの識別)]**画面で、プリンタを検索するか、前に印刷した設定ページにリストされたハードウェアまたは IP アドレスを指定することによって、プリンタを識別します。ほとんどの場合、IP アドレスが割り当てられていますが、**[Identify Printer(プリンタの識別)]** 画面で **[Specify the printer by Address (プリンタをアドレスで指定)]** をクリックすることにより、IP アドレスを変更できます。**[次へ]** をクリックします。
14. インストール プロセスを完了できます。

内蔵 Web サーバまたはHP ToolboxFXの使用

内蔵 Web サーバ (EWS) または HP ToolboxFX を使用して、IP 構成設定を表示または変更できます。内蔵 Web サーバにアクセスするには、ブラウザのアドレス欄にプリンタの IP アドレスを入力します。

内蔵 Web サーバおよびHP ToolboxFXソフトウェアの使い方の詳細 (これらのツールを開く手順など) については、[内蔵 Web サーバの使用](#)および[使用方法HP ToolboxFX](#)を参照してください。

[ネットワーキング] タブ (EWS) または **[ネットワーク設定]** タブ (HP ToolboxFX) から、以下の設定を変更できます。

- ホスト名
- 手動 IP アドレス
- 手動サブネット マスク
- 手動デフォルト ゲートウェイ



注記 ネットワーク構成を変更すると、ブラウザの URL を変更しないと、再度プリンタと通信できない場合があります。ネットワークがリセットされる間、数秒間プリンタを使用できなくなります。

システムパスワードの設定

HP ToolboxFXまたは内蔵 Web サーバを使用して、システムパスワードを設定します。

1. 内蔵 Web サーバで、**[設定]** タブをクリックします。

HP ToolboxFXで、**[デバイスの設定]** タブをクリックします。



注記 プリンタにあらかじめパスワードが設定されている場合、パスワードを入力するように求めるメッセージが表示されます。パスワードを入力して、**[適用]** をクリックします。

2. **[パスワード]** をクリックします。
3. **[パスワード]** ボックスに、設定したいパスワードを入力し、次に **[パスワードの確認]** ボックスに同じパスワードをもう一度入力して確認します。
4. **[適用]** をクリックして、パスワードを保存します。

プリンタのコントロールパネルの使用

IP 構成

IP アドレスを手動または自動で設定できます。

手動設定

1. コントロールパネルのメニューで、**OK** を押します。
2. **< または >** ボタンを使用して、**[ネットワーク設定]** を選択し、続いて **OK** を押します。
3. **< または >** ボタンを使用して、**[TCP/IP 設定]** を選択し、続いて **OK** を押します。
4. **< または >** ボタンを使用して、**[手動]** を選択し、続いて **OK** を押します。
5. **>** ボタンを押して、IP アドレスの最初の選択の値を大きくします。**<** ボタンを押して、値を小さくします。値が正しい場合、**OK** を押して、その値を受け入れ、カーソルを次のフィールドに移動します。
6. アドレスが正しい場合、**< または >** ボタンを使用し、**[はい]** を選択して、**OK** を押します。サブネットマスクとデフォルトゲートウェイ設定で手順 5 を繰り返します。

または

アドレスが正しくない場合、**< または >** ボタンを使用し、**[いいえ]** を選択して、**OK** を押します。手順 5 を繰り返して、正しい IP アドレスを確立し、続いて手順 5 を繰り返して、サブネットマスクとデフォルトゲートウェイを設定します。

自動設定

1. コントロールパネルのメニューで、**OK** を押します。
2. **< または >** ボタンを使用して、**[ネットワーク設定]** を選択し、続いて **OK** を押します。
3. **< または >** ボタンを使用して、**[TCP/IP 設定]** を選択し、続いて **OK** を押します。
4. **< または >** ボタンを使用して、**[自動]** を選択し、続いて **OK** を押します。

自動 IP アドレスを使用できるようになるまでに数分かかる場合があります。



注記 特定の自動 IP モード (BOOTP、DHCP、または AutoIP) を無効または有効にする場合は、内蔵 Web サーバまたは HP ToolboxFX だけを使用して、これらの設定を変更できます。

リンク速度およびリンク全二重設定



注記 リンク速度およびリンク全二重設定を誤って変更すると、プリンタが他のネットワークデバイスと通信できない場合があります。ほとんどの場合、**[自動]** モードを使用します。

変更を行うとプリンタが再起動します。プリンタがアイドル状態のときにのみ変更を行ってください。

1. コントロールパネルのメニューで、**OK** を押します。
2. **< または >** ボタンを使用して、**[ネットワーク設定]** を選択し、続いて **OK** を押します。

3. < または > ボタンを使用して、[リンク速度] を選択し、続いて OK を押します。
4. < または > ボタンを使用して、以下の設定の 1 つを選択します。
 - 10T 全二重
 - 10T 半二重
 - 100TX 全二重
 - 100TX 半二重



注記 プリンタ設定は、接続しているネットワーク デバイス (ネットワーク ハブ、スイッチ、ゲートウェイ、ルーター、またはコンピュータ) と同じ設定にする必要があります。

5. OK を押します。プリンタが再起動します。

サポートされているネットワーク プロトコル

このプリンタは最も広く使用され、受け入れられているネットワーク プロトコルである TCP/IP ネットワーク プロトコルに対応しています。多数のネットワーク サービスがこのプロトコルを利用しています。詳細については、「[TCP/IP](#)」を参照してください。次の表はサポートされているネットワーク サービスとプロトコルを示しています。

表 3-1 印刷時

サービス名	説明
ポート 9100 (ダイレクト モード)	印刷サービス
LPD (Line printer daemon)	印刷サービス

表 3-2 ネットワーク デバイス検出

サービス名	説明
SLP (Service Location Protocol)	ネットワーク デバイスの検出と設定に役立つデバイス検出プロトコル。主に Microsoft ベースのプログラムに使用されます。
Bonjour	ネットワーク デバイスの検出と設定に役立つデバイス検出プロトコル。主に Apple Macintosh ベースのプログラムに使用されます。

表 3-3 メッセージングと管理

サービス名	説明
HTTP (Hyper Text Transfer Protocol)	Web ブラウザで内蔵 Web サーバとの通信を可能にします。

表 3-3 メッセージングと管理 (続き)

サービス名	説明
EWS (内蔵 Web サーバ)	ユーザーが Web ブラウザでデバイスを管理できます。
SNMP (Simple Network Management Protocol)	ネットワークアプリケーションで、デバイスを管理するために使用します。SNMP v1 および標準 MIB-II (Management Information Base) オブジェクトがサポートされています。

表 3-4 IP アドレス指定

サービス名	説明
DHCP (Dynamic Host Configuration Protocol)	IP アドレスの自動割り当てに使用されます。DHCP サーバがプリンタに IP アドレスを割り当てます。通常、プリンタが DHCP サーバから IP アドレスを取得するためにユーザーの操作は不要です。
BOOTP (Bootstrap Protocol)	IP アドレスの自動割り当てに使用されます。BOOTP サーバがプリンタに IP アドレスを割り当てます。プリンタがサーバから IP アドレスを取得するために、管理者が BOOTP サーバ上でデバイスの MAC ハードウェア アドレスを入力する必要があります。
Auto IP	IP アドレスの自動割り当てに使用されます。DHCP サーバも BOOTP サーバもない場合、プリンタはこのサービスを使用して、一意の IP アドレスを生成します。

TCP/IP

TCP/IP (Transmission Control Protocol/Internet Protocol) は、人が互いにコミュニケーションを交わすために使用する共通の言語と同じように、コンピュータとデバイスがネットワーク経由で相互に通信する方法を定めるように設計された一連のプロトコルです。

インターネット プロトコル (IP)

情報がネットワーク経由で送信される場合、データは小さなパケットに分割されます。それぞれのパケットは独立して、送信されます。それぞれのパケットは、送信者と受信者の IP アドレスなどの IP 情報でコード化されています。IP パケットはルーターおよびゲートウェイ (ネットワークを他のネットワークと接続するデバイス) 経由で配信されます。

IP 通信には接続は不要です。IP パケットが送信されるときに、パケットが正しいシーケンスで宛先に届かない場合があります。しかし、高次のプロトコルとプログラムがパケットを正しいシーケンスに置くため、IP 通信は効率的です。

ネットワーク上で通信するノードまたはデバイスごとに IP アドレスが必要です。

TCP (Transmission Control Protocol)

TCP はデータをパケットに分割し、ネットワーク上の別のノードへのコネクション型の信頼できる、保証された配信サービスを提供することにより、受信端でデータを再結合します。データパケットが宛先で受信されると、TCP は各パケットのチェックサムを計算して、データが壊れていないことを確認します。パケット内のデータが伝送中に壊れている場合、TCP はそのパケットを破棄して、パケットの再送信を要求します。

IP アドレス

IP ネットワーク上のすべてのホスト (ワークステーションまたはノード) に各ネットワーク インタフェース向けの固有の IP アドレスが必要です。このアドレスは、そのネットワーク上にあるネットワークと特定のホストの両方を識別するために使用されます。ホストは、デバイスの起動時 (DHCP および BOOTP を使用するなど) にサーバに IP アドレスを問い合わせます。

IP アドレスには 4 バイトの情報が含まれ、それぞれ 1 バイトを含むセクションに分かれています。IP アドレスには、以下のフォーマットがあります。

XXX.XXX.XXX.XXX



注記 IP アドレスを割り当てる場合は、必ず IP アドレス管理者に相談してください。誤ったアドレスを設定すると、ネットワーク上で動作する他の装置が動作しなくなったり、通信が妨げられたりする場合があります。

IP パラメータの設定

TCP/IP 設定パラメータは手動で設定でき、またプリンタの電源を入れるたびに DHCP または BOOTP を使用して、自動的にダウンロードできます。

電源を入れたときに、ネットワークから有効な IP アドレスを取得できない新しいプリンタは、自動的にデフォルトの IP アドレスを割り当てます。デフォルトの IP アドレスは、プリンタが接続されているネットワークの種類によって異なります。小さなプライベート ネットワークでは、169.254.1.0 ~ 169.254.254.255 の範囲の一意の有効な IP アドレスを割り当てるために使用されるリンクローカル アドレス指定と呼ばれる技術が使われます。大規模ネットワークまたはエンタープライズ ネットワークでは、プリンタがネットワーク用に設定されるまで、192.0.0.192 という一時アドレスが割り当てられます。プリンタの IP アドレスは、プリンタ設定ページに表示されます。

DHCP (Dynamic Host Configuration Protocol)

DHCP により、デバイスのグループで DHCP サーバにより維持される IP アドレスのセットを使用できます。デバイスまたはホストがサーバに要求を送信し、IP アドレスを使用できる場合は、サーバはその IP アドレスをデバイスに割り当てます。

BOOTP

BOOTP は、ネットワーク サーバから設定パラメータとホスト情報をダウンロードするために使われるブートストラップ プロトコルです。デバイスが起動して、設定情報を RAM にロードするには、デバイスはブートストラップ プロトコルの BOOTP 経由でクライアントとしてサーバと通信する必要があります。

クライアントは、デバイスのハードウェア アドレス (プリンタのハードウェア アドレス) を含むブート要求パケットを送信します。サーバは、デバイスが設定に必要とするブート応答パケットで答えます。

サブネット

特定のネットワーク クラスの IP ネットワーク アドレスがある組織に割り当てられている場合、その場所には複数のネットワークは装備されていません。ローカルのネットワーク管理者は、サブネットを使用して、ネットワークを複数の異なるサブネットワークにパーティション分割します。ネットワークをサブネットに分割すると、パフォーマンスが向上し、限られたネットワーク アドレス空間をより有効に使用できる場合があります。

サブネット マスク

サブネット マスクは、1 つの IP ネットワークを複数の異なるサブネットワークに分割するために使用されるメカニズムです。特定のネットワーク クラスでは、IP アドレスの通常はノードの識別に使われる部分がサブネットワークの識別に使われます。各 IP アドレスにサブネットワークに使われる部分とノードの識別に使われる部分を指定するサブネット マスクが適用されます。

ゲートウェイ

ゲートウェイ (ルーター) はネットワーク同士を接続するために使われます。ゲートウェイとは、同じ通信プロトコル、データ フォーマット、構造、言語、アーキテクチャを使用しないシステム間の変換機の役割を果たすデバイスのことです。ゲートウェイはデータ パケットを再パッケージして、宛先のシステムに合うように構文を変更します。ネットワークがサブネットに分割される場合、ゲートウェイは1 つのサブネットを別のサブネットに接続する必要があります。

デフォルト ゲートウェイ

デフォルト ゲートウェイとは、ネットワーク間でパケットを移動させるゲートウェイまたはルーターの IP アドレスのことです。

複数のゲートウェイまたはルーターが存在する場合、デフォルトのゲートウェイは通常 1 番目、または最も近いゲートウェイまたはルーターのアドレスです。ゲートウェイまたはルーターが存在しない場合、デフォルトのゲートウェイは、通常、ネットワーク ノード (ワークステーションやプリンタなど) の IP アドレスとなります。

4 印刷タスク

この章では、基本的な印刷タスクの実行方法について説明します。

- [印刷ジョブの制御](#)
- [トレイの設定](#)
- [Windows プリンタ ドライバでプリンタ機能を使用する](#)
- [Macintosh プリンタ ドライバでのプリンタ機能の使用](#)
- [両面印刷の使用](#)
- [印刷要求の取り消し](#)

印刷ジョブの制御

Windows には、印刷ジョブを送信したときのプリンタ ドライバによる給紙方法を決定する 3 つの設定があります。ほとんどのソフトウェア プログラムでは、**[ページ設定]**、**[印刷]**、または **[印刷のプロパティ]** ダイアログ ボックスに **[ソース]**、**[タイプ]**、および **[サイズ]** の設定が表示されます。これらの設定を変更しない場合は、デフォルトのプリンタ設定によりトレイが自動的に選択されます。



注意 プリンタ設定の変更は通常、ソフトウェア プログラムまたはプリンタ ドライバから行ってください。コントロールパネルで設定を変更すると、その設定がすべての印刷ジョブのデフォルトになります。ソフトウェアまたはプリンタ ドライバで設定した設定は、コントロールパネルの設定より優先されます。

ソース

[ソース] を指定した印刷は、指定したトレイからメディアが給紙されます。どのタイプまたはサイズ用の紙がセットされていても、プリンタはこのトレイから印刷しようとします。



注記 **[ソース]** に関するトラブルについては、「[印刷設定の優先度](#)」を参照してください。

タイプおよびサイズ

[タイプ] または **[サイズ]** を指定した印刷は、ユーザーが選択したタイプまたはサイズに合うメディアがセットされている最初のトレイから給紙されます。ソースではなくタイプを使用してメディアを選択すると、トレイがロックアウトされたような状態になり、誤って目的以外のメディアが使用されるのを防ぐことができます。たとえば、レターヘッド用に設定されているトレイがあるときに、ドライバで普通紙への印刷を指定したとします。この場合、プリンタはこのトレイからレターヘッドを給紙せず、普通紙がセットされていて、かつ普通紙用に設定されているトレイから給紙します。

タイプおよびサイズを指定してメディアを選択すると、厚手の用紙、光沢紙、および OHP フィルムの印刷品質を大幅に向上させることができます。間違った設定を使用すると、満足な印刷の品質が得られないことがあります。ラベル紙や OHP フィルムなどの特殊な印刷メディアの場合は、必ず **[タイプ]** を指定して印刷してください。封筒の場合は、必ず **[サイズ]** による印刷を行ってください。

- 特定のタイプまたはサイズのメディアに頻繁に印刷する場合は、プリンタ管理者 (ネットワーク プリンタの場合) またはユーザー自身 (ローカル プリンタの場合) が特定のタイプまたはサイズをトレイに設定できます。その後、ジョブを印刷する際にタイプまたはサイズを選択すると、選択したタイプまたはサイズに設定されたトレイから給紙されます。「[トレイの設定](#)」を参照してください。
- トレイ 2 または トレイ 3 (オプション) を閉じると、トレイの **[タイプ]** または **[サイズ]** を選択するようにメッセージが表示されることがあります。トレイが正しく設定されている場合は、**X** を押して **[印字可時]** 状態に戻ります。

印刷設定の優先度

印刷設定の変更は、変更が行われた場所によって優先度が決まります。



注記 コマンドおよびダイアログ ボックスの名前は、ソフトウェア プログラムによって異なる場合があります。

- **[ページ設定] ダイアログ ボックス** : ご使用のプログラムの **[ファイル]** メニューで **[ページ設定]** またはそれと同様のコマンドをクリックすると、このダイアログ ボックスが開きます。このダイアログ ボックスで変更された設定は、他のどの場所でも変更された設定よりも優先されます。
- **[印刷] ダイアログ ボックス** : ご使用のプログラムの **[ファイル]** メニューで **[印刷]**、**[ページ設定]**、またはそれと同様のコマンドをクリックすると、このダイアログ ボックスが開きます。**[印刷]** ダイアログ ボックスで変更された設定は優先度が低いため、**[ページ設定]** ダイアログ ボックスで変更した設定より優先されることはありません。
- **[プリンタのプロパティ] ダイアログ ボックス (プリンタ ドライバ)** : **[印刷]** ダイアログ ボックスの **[プロパティ]** をクリックすると、プリンタ ドライバが開きます。**[プリンタのプロパティ]** ダイアログ ボックスで変更された設定は、印刷を行うソフトウェアの他の場所でも変更された設定に置き換えられます。
- **プリンタ ドライバのデフォルト設定** : プリンタ ドライバのデフォルト設定は、**[ページ設定]**、**[印刷]**、または **[プリンタのプロパティ]** ダイアログ ボックスで設定が変更されない限り、すべての印刷ジョブで使用されます。
- **プリンタのコントロール パネルの設定** : プリンタのコントロール パネルで変更した設定は、他の場所で行った変更よりも優先度が低くなります。

トレイの設定

プリンタのトレイにはタイプおよびサイズを設定できます。各トレイに異なるメディアをセットし、ソフトウェア プログラムからタイプまたはサイズを指定してメディアを選択することができます。

プリンタのコントロール パネルでトレイを設定するには、次の手順を実行します。コンピュータから内蔵 Web サーバ ([内蔵 Web サーバの使用](#)を参照) またはHP ToolboxFX ([使用方法HP ToolboxFX](#)を参照) によってトレイを設定することもできます。

サイズの設定

1. **OK** を押します。
2. **>** を押して、**[システム セットアップ]** をハイライトし、**OK** を押します。
3. **>** を押して、**[Paper Setup (用紙設定)]** をハイライトし、**OK** を押します。
4. **>** を押して、**[トレイ 1]** または **[トレイ 2]** をハイライトし、**OK** を押します。
5. **>** を押して、**[用紙サイズ]** をハイライトし、**OK** を押します。
6. **>** を押して適切なサイズをハイライトし、**OK** を押します。

タイプの設定

1. **OK** を押します。
2. **>** を押して、**[システム セットアップ]** をハイライトし、**OK** を押します。
3. **>** を押して、**[Paper Setup (用紙設定)]** をハイライトし、**OK** を押します。
4. **>** を押して、**[トレイ 1]** または **[トレイ 2]** をハイライトし、**OK** を押します。
5. **>** を押して、**[用紙タイプ]** をハイライトし、**OK** を押します。
6. **>** を押して適切なタイプをハイライトし、**OK** を押します。

カスタム用紙用のトレイの設定

ソフトウェア プログラムおよびプリンタ ドライバによっては、カスタム サイズのメディアの大きさを指定できます。必ず、**[ページ設定]** および **[印刷] ダイアログ ボックス**の両方で正しいメディア サイズを設定してください。この設定をソフトウェアで選択できない場合は、プリンタのコントロール パネルでカスタム サイズのメディアの大きさを指定します。詳細については、「[システム セットアップメニュー](#)」を参照してください。

選択したメディアが、印刷する文書に指定された用紙のサイズと一致しない場合は、**[任意のサイズ]** サイズ設定を使用します。給紙トレイが指定されていないと、プリンタはまず文書と一致する用紙を探します。次に **[任意のサイズ]** または **[任意のタイプ]** に設定されたトレイを探して、そのトレイから印刷します。

トレイ 1 からの印刷 (100 枚多目的トレイ)

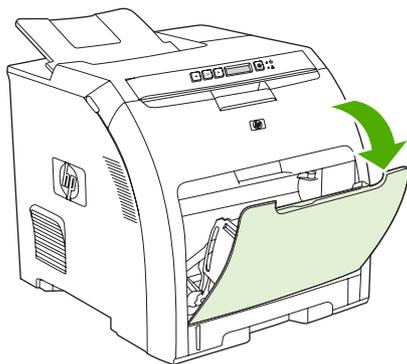
トレイ 1 にはメディアを 100 枚までセットできます。トレイ 1 を使用すると、他のトレイから用紙を取り出すことなく、封筒、OHP フィルム、カスタム サイズの用紙、または他のタイプの用紙に印刷することができます。

トレイ 1 のセット

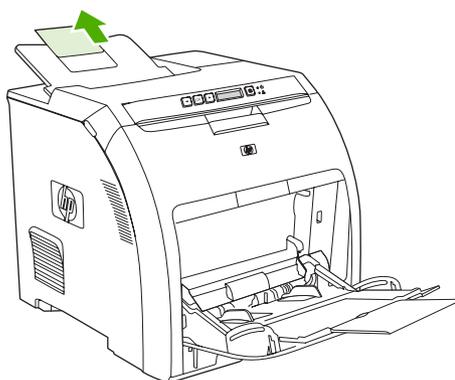
トレイ 1 でサポートされているメディアのタイプとサイズの一覧については、[印刷メディアの仕様](#)を参照してください。

△ 注意 印刷中にトレイ 1 にメディアを追加しないでください。紙詰まりの原因になります。

1. トレイ 1 を開きます。



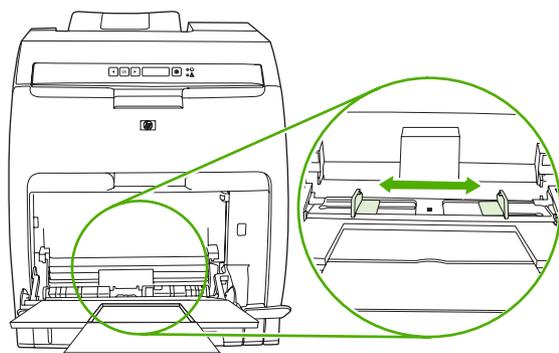
2. 排紙ビンエクステンダーを引き出します。



3. トレイ エクステンダーを引き出します。必要に応じて補助トレイ エクステンダーも引き出します。

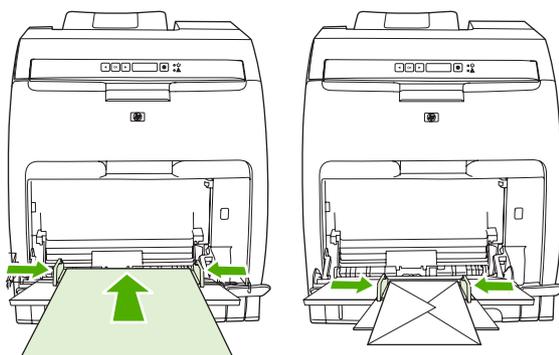


4. 幅ガイドを印刷メディアのサイズまでスライドさせます。



5. 印刷面を下向きにし、上端 (短辺) から先に給紙されるようにメディアをトレイにセットします。

印刷面を下向きにし、切手を貼る位置を奥に向け、短辺をプリンタ側に向けて封筒をセットします。



注記 メディアの向きとプリンタの設定方法の詳細については、[特殊なメディアのセット](#)を参照してください。

トレイ 2 またはオプションのトレイ 3 からの印刷

トレイ 2 には普通紙を 250 枚まで、オプションのトレイ 3 には普通紙を 500 枚までセットできます。トレイ 2 およびオプションのトレイ 3 は、さまざまなサイズに合わせて調整することができます。オプションのトレイ 3 はトレイ 2 の下に取り付けます。トレイ 3 を取り付けると、プリンタによって検出され、オプションのトレイ 3 がコントロールパネルの **[Paper setup (用紙設定)]** メニューに表示されるようになります。

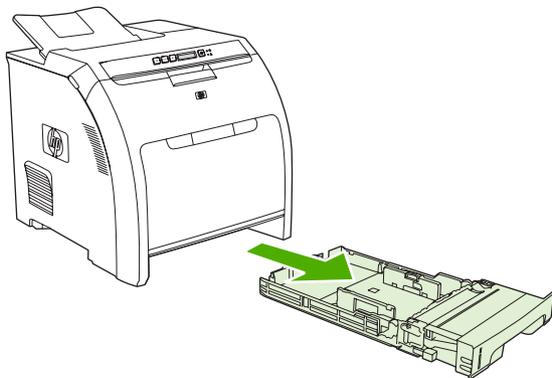


注意 オプションのトレイ 3 の用紙経路はトレイ 2 を通過します。したがって、トレイ 2 またはトレイ 3 が部分的に引き出されていたり取り外されていたりすると、トレイ 3 のメディアは給紙されません。

トレイ 2 のセット

△ 注意 紙詰まりを避けるために、印刷中はトレイを開けたり外したりしないでください。

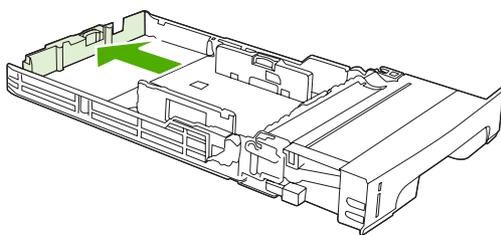
1. トレイ 2 をプリンタから取り外し、すべてのメディアを取り除きます。



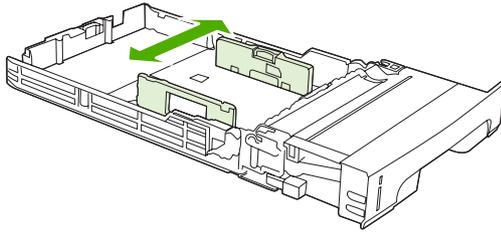
2. 排紙ビンエクステンダーを引き出します。



3. 用紙長さガイドを調整し、セットするサイズの位置に矢印を合わせます。



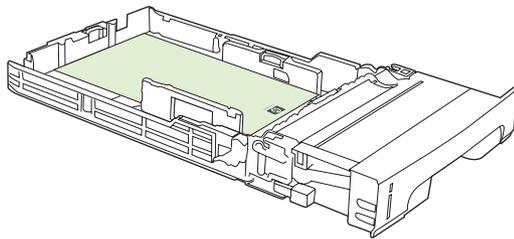
4. 両側の幅ガイドを調節し、セットするサイズの位置に右側の幅ガイドの矢印を合わせます。



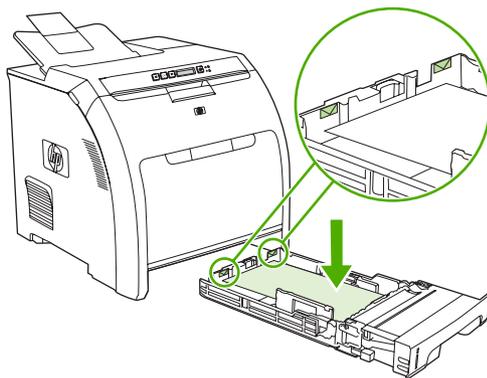
5. トレイにメディアをセットします。



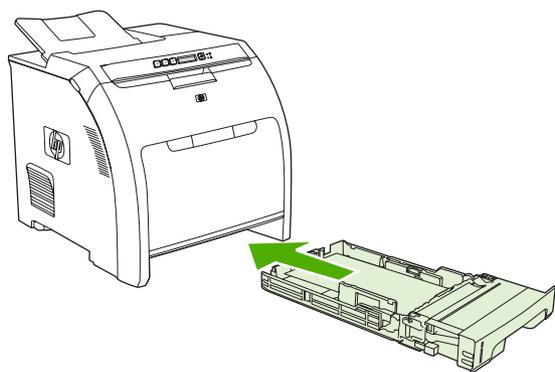
注記 ラベル、レターヘッド、または封筒などの特殊な用紙に印刷する場合、メディアの向きおよびプリンタの設定方法の詳細については、[特殊なメディアのセット](#)を参照してください。



6. メディアの束が平らで、高さタブの下に収まっていることを確認してください。

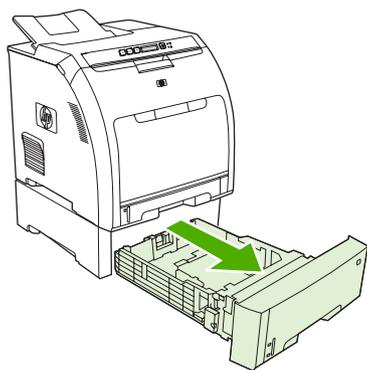


7. トレイをプリンタに戻します。

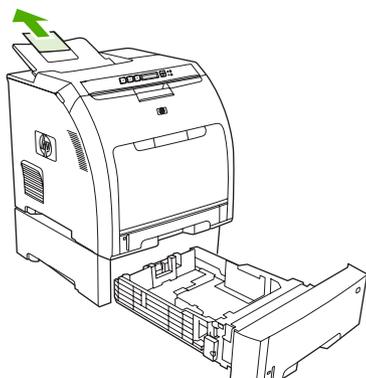


オプショントレイ3のセット

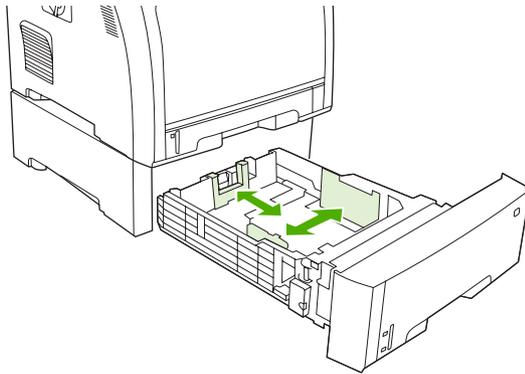
1. トレイをプリンタから取り外し、すべてのメディアを取り除きます。



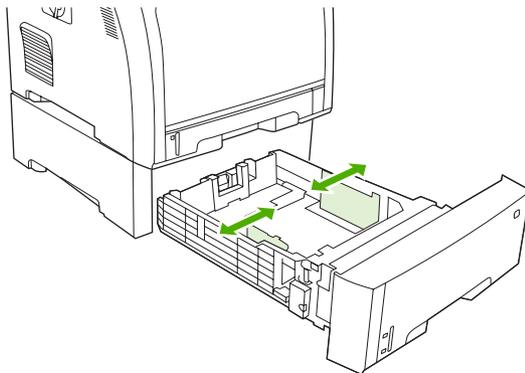
2. 排紙ビンエクステンダーを引き上げます。



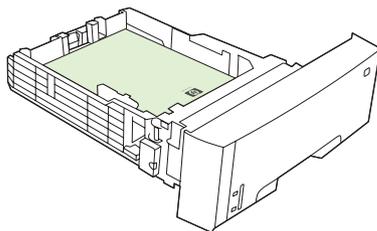
3. 用紙長さガイドを調整し、セットするサイズの位置に矢印を合わせます。



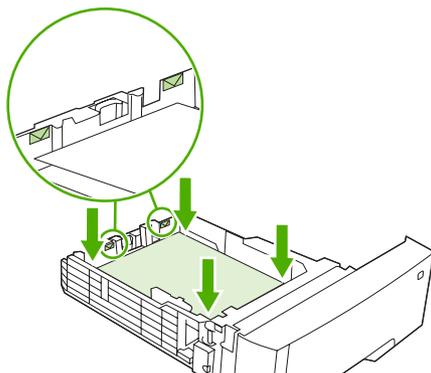
4. 両側の幅ガイドを調節し、セットするサイズの位置に右側の幅ガイドの矢印を合わせます。



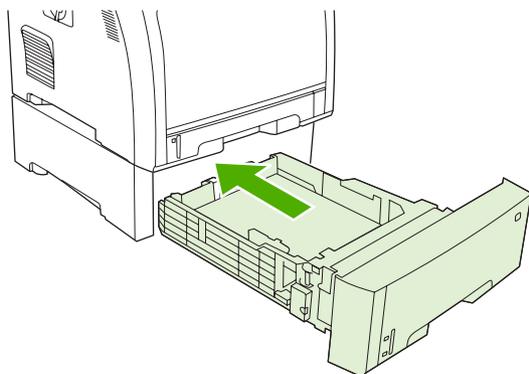
5. トレイにメディアをセットします。ラベルやレターヘッドなどの特殊な用紙に印刷する場合、メディアの向きおよびプリンタの設定方法の詳細については、[特殊なメディアのセット](#)を参照してください。



6. トレイ内の四隅でメディアの束が平らで、高さタブの下に収まっていることを確認してください。



7. トレイをプリンタに戻します。



特殊なメディアのセット

次の表は、特殊なメディアのセットとプリンタドライバの設定のガイドラインを示しています。最高の印刷品質にするために、プリンタドライバで適切なメディアの種類の設定を使用してください。メディアの種類によっては、プリンタの印刷速度が低下します。



注記 Windows のプリンタドライバの場合、**[用紙の種類]** ドロップダウンリストの**[用紙]** タブでメディアの種類を調節します。

Macintosh のプリンタドライバの場合、**[用紙の種類]** ドロップダウンリストの**[Printer feature (プリンタ機能)]** ポップアップメニューで用紙の種類を調節します。

メディアタイプ	プリンタドライバの設定	トレイ1のメディアの向き	トレイ2またはトレイ3のメディアの向き
標準	普通紙または指定なし	印刷面を下向きに	印刷面を上向きに
封筒 ¹	封筒	印刷面を下向きにし、切手を貼る位置を奥に向け、短辺をプリンタ側	封筒の印刷にはトレイ1のみを使用
ラベル紙	ラベル紙	印刷面を下向きに	印刷面を上向きに
OHP フィルム	OHP フィルム	印刷面を下向きに	印刷面を上向きに

メディアタイプ	プリンタドライバの設定	トレイ1のメディアの向き	トレイ2またはトレイ3のメディアの向き
光沢紙	光沢紙	印刷面を下向きに	印刷面を上向きに
レターヘッド	レターヘッド	印刷面を下向きにして、下端をプリンタ側に向ける	印刷面を上向きにして、上端をトレイの前部に向ける
軽い用紙	軽い用紙	印刷面を下向きに	印刷面を上向きに
中間の用紙	中間の用紙	印刷面を下向きに	印刷面を上向きに
重い用紙	重い用紙	印刷面を下向きに	印刷面を上向きに
超厚手	超厚手	印刷面を下向きに	印刷面を上向きに
厚紙	厚紙	印刷面を下向きに	印刷面を上向きに
粗めの用紙	粗めの用紙	印刷面を下向きに	印刷面を上向きに

¹ トレイ2およびオプションのトレイ3は封筒に対応していません。

印刷メディアの詳細については、www.hp.com/support/ljpaperguide を参照してください。

Windows プリンタ ドライバでプリンタ機能を使用する

ソフトウェア プログラムから印刷するとき、製品機能の多くをプリンタ ドライバから利用できます。プリンタ ドライバで利用できるすべての機能については、プリンタ ドライバのヘルプを参照してください。このセクションでは、次の機能について説明します。

- [クイック設定の作成と使用](#)
- [透かしの使用](#)
- [文書のサイズ変更](#)
- [プリンタ ドライバからユーザー定義用紙サイズを設定する](#)
- [別の用紙および印刷表紙の使用](#)
- [最初のページの白紙印刷](#)
- [1枚の用紙に複数ページを印刷する](#)
- [カラー オプションの設定](#)
- [\[HP Digital Imaging オプション\] ダイアログ ボックスの使用](#)
- [\[サービス\] タブの使用](#)



注記 通常、プリンタ ドライバおよびソフトウェア プログラムでの設定は、コントロール パネルの設定より優先されます。ソフトウェア プログラムの設定は、一般に、プリンタ ドライバの設定より優先されます。

クイック設定の作成と使用

クイック設定を使用して現在のドライバの設定を保存すると、同じ設定を再利用できます。クイック設定は、ほとんどのプリンタ ドライバのタブで利用可能です。最高 25 個のプリント タスクのクイック設定を保存できます。

クイック設定を作成するには

1. プリンタ ドライバを開きます (「[プリンタ ドライバを開く](#)」を参照)。
2. 使用する印刷設定を選択します。
3. **[プリント タスクのクイック設定]** ボックスに、クイック設定に付ける名前を入力します。
4. **[保存]** をクリックします。

クイック設定を使用するには

1. プリンタ ドライバを開きます (「[プリンタ ドライバを開く](#)」を参照)。
2. 使用するクイック設定を **[プリントタスクのクイック設定]** ドロップダウン リストから選択します。
3. **[OK]** をクリックします。



注記 プリンタ ドライバのデフォルト設定を使用するには、[プリントタスクのクイック設定] ドロップダウンリストから [印刷のデフォルト設定] を選択します。

透かしの使用

透かしとは、文書の各ページの背景に「社外秘」などのように印刷される情報です。

1. プリンタ ドライバを開きます (「[プリンタ ドライバを開く](#)」を参照)。
2. [効果] タブで、[透かし印刷] ドロップダウン リストをクリックします。
3. 使用する透かしをクリックします。新規の透かしを作成するには、[編集] をクリックします。
4. 透かしを文書の最初のページにのみ表示する場合は、[最初のページのみ] をクリックします。
5. [OK] をクリックします。

透かしを削除するには、[透かし印刷] ドロップダウン リストで [(なし)] をクリックします。

文書のサイズ変更

文書のサイズを変更するオプションでは、元のサイズに対するパーセンテージを指定して、文書を縮小または拡大します。印刷サイズの変更ににかかわらず、異なるサイズの用紙に文書を印刷するように選択することもできます。

文書のサイズを縮小または拡大するには

1. プリンタ ドライバを開きます (「[プリンタ ドライバを開く](#)」を参照)。
2. [効果] タブで、[% (元のサイズに対する比率)] の隣に文書を縮小または拡大するパーセンテージを入力します。
スクロール バーを操作してパーセンテージを調整することもできます。
3. [OK] をクリックします。

異なるサイズの用紙に文書を印刷するには

1. プリンタ ドライバを開きます (「[プリンタ ドライバを開く](#)」を参照)。
2. [効果] タブで [文書を印刷する用紙] をクリックします。
3. 印刷に使用する用紙サイズを選択します。
4. 文書のサイズを変更せずに、用紙サイズに収まるように印刷するには、[用紙に合わせて調節] オプションの *選択を解除* します。
5. [OK] をクリックします。

プリンタ ドライバからユーザー定義用紙サイズを設定する

1. プリンタ ドライバを開きます (「[プリンタ ドライバを開く](#)」を参照)。
2. [用紙] タブまたは [用紙/品質] タブで、[ユーザー設定] をクリックします。

3. **[ユーザー定義用紙サイズ]** ウィンドウで、ユーザー定義用紙サイズの名前を入力します。
4. 用紙サイズの長さや幅を入力します。入力したサイズが小さすぎたり大きすぎたりする場合は、使用可能な最小または最大サイズに自動的に調整されます。
5. 必要に応じて、単位を変更するボタンをクリックし、ミリメートルまたはインチを選択します。
6. **[保存]** をクリックします。
7. **[閉じる]** をクリックします。定義した用紙サイズは、保存した名前での用紙サイズのリストに表示されます。

別の用紙および印刷表紙の使用

印刷ジョブで最初のページのみを他のページとは異なる用紙に印刷するには、次の手順に従います。

1. プリンタ ドライバを開きます (「[プリンタ ドライバを開く](#)」を参照)。
2. **[用紙]** または **[用紙/品質]** タブで、最初のページの印刷ジョブに適した用紙を選択します。
3. **[別の用紙/表紙を使用]** をクリックします。
4. リスト ボックスで、別の用紙に印刷するページまたは表紙をクリックします。
5. 表紙または裏表紙を印刷する場合は、**[白紙または印刷済み表紙を追加]** も選択します。
6. 他のページの印刷ジョブに適した用紙タイプまたは用紙トレイを選択します。



注記 1つの印刷ジョブのすべてのページに対して同じ用紙サイズを選択する必要があります。

最初のページの白紙印刷

1. プリンタ ドライバを開きます (「[プリンタ ドライバを開く](#)」を参照)。
2. **[用紙]** または **[用紙/品質]** タブで、**[別の用紙/表紙を使用]** をクリックします。
3. リスト ボックスで、**[表紙]** をクリックします。
4. **[白紙または印刷済み表紙を追加]** をクリックします。

1枚の用紙に複数ページを印刷する

1枚の用紙に複数のページを印刷できます。

1. プリンタ ドライバを開きます (「[プリンタ ドライバを開く](#)」を参照)。
2. **[レイアウト]** タブをクリックします。
3. **[文書オプション]** のセクションで、1枚の用紙に印刷するページ数 (1、2、4、6、9、または16) を選択します。

4. ページ数が 1 より大きい場合は、必要に応じて **[ページ境界線]** および **[ページの順序]** オプションを選択します。
5. **[OK]** をクリックします。これで、選択したページ数を 1 枚の用紙に印刷するように設定されました。

カラー オプションの設定

[カラー] タブの各オプションは、ソフトウェア プログラムから色をどのように解釈して印刷するかを制御します。カラー オプションには、**[自動]** と **[手動]** があります。

- **[自動]** は、テキスト、グラフィックス、写真に使用するカラーとハーフトーンを最適化できます。**[自動]** には、カラー マネジメント システムをサポートするプログラムとオペレーティング システムに適用される追加のカラー オプションがあります。この設定は、カラー印刷の文書にお勧めします。
- **[手動]** は、テキスト、グラフィックス、写真のカラーとハーフトーンのモードを手動で調整できます。PCL ドライバを使用している場合は、RGB データを調整できます。PS ドライバを使用している場合は、RGB または CMYK データを調整できます。

カラー オプションを設定するには

1. プリンタ ドライバを開きます (「**プリンタ ドライバを開く**」を参照)。
2. **[カラー]** タブをクリックします。
3. **[カラーオプション]** 領域で、使用するオプションを選択します。
4. **[手動]** を選択した場合は、**[設定]** をクリックして **[カラー設定]** ダイアログ ボックスを開きます。テキスト、グラフィックス、写真の設定を個別に調整します。また、一般的な印刷設定も調整できます。**[OK]** をクリックします。
5. **[色域]** 領域で、使用する **[RGB カラー]** オプションを選択します。
6. **[OK]** をクリックします。

[HP Digital Imaging オプション] ダイアログ ボックスの使用

[HP Digital Imaging オプション] を使用して、品質のよい写真と画像を印刷します。



注記 **[HP Digital Imaging オプション]** は、Windows 2000、Windows XP、および Windows Server 2003 で利用できます。

次のオプションを **[HP Digital Imaging オプション]** ダイアログ ボックスで使用できます。

- **[コントラスト調整]**：色あせた写真の色とコントラストを向上させます。**[自動]** を指定すると、写真の調整が必要な部分が明るくなります。
- **[デジタルフラッシュ]**：細部まで鮮明に表現するように、写真の暗い部分の露出を調整します。**[自動]** を指定すると、明るさと暗さのバランスが調整されます。
- **[SmartFocus]**：インターネットからダウンロードした画像など、低解像度の画像の品質と鮮明度を高めます。**[オン]** を指定すると、画像の細部が鮮明になるように調整されます。

- **[鮮明度]**：画像の鮮明度を好みに合わせて調整します。**[自動]** を指定すると、画像の鮮明度が自動的に調整されます。
- **[スムージング]**：画像を滑らかにします。**[自動]** を指定すると、画像をスムーズにする度合いをプリンタ ソフトウェアが設定します。

[HP Digital Imaging オプション] ダイアログ ボックスの表示

1. **プリンタのプロパティ** ダイアログ ボックスを開きます。
2. **[用紙/品質]** タブをクリックし、**[HP Digital Imaging]** ボタンをクリックします。

[サービス] タブの使用

本製品がネットワークに接続されている場合は、**[サービス]** タブから製品とサプライ品のステータスに関する情報を確認できます。**[デバイスおよびサプライ品]** のステータス アイコンをクリックすると、HP 内蔵 Web サーバの **[デバイスのステータス]** ページが開きます。このページには、製品の現在のステータス、各サプライ品の寿命 (%)、およびサプライ品の注文情報が表示されます。

Macintosh プリンタ ドライバでのプリンタ機能の使用

ソフトウェア プログラムから印刷する場合、プリンタ機能の多くはプリンタ ドライバから使用できます。プリンタ ドライバで利用できるすべての機能については、プリンタ ドライバのヘルプを参照してください。このセクションでは、次の機能について説明します。

- [Mac OS X でのプリセットの作成と使用](#)
- [表紙の印刷](#)
- [1 枚の用紙に複数ページを印刷する](#)
- [カラー オプションの設定](#)



注記 通常、プリンタ ドライバおよびソフトウェア プログラムでの設定は、コントロールパネルの設定より優先されます。ソフトウェア プログラムの設定は、一般に、プリンタ ドライバの設定より優先されます。

Mac OS X でのプリセットの作成と使用

プリセットは、現在のドライバ設定を再利用できるよう保存しておくために使用します。

プリセットを作成するには

1. プリンタ ドライバを開きます (「[プリンタ ドライバを開く](#)」を参照)。
2. 印刷設定を選択します。
3. [プリセット] ボックスで [別名で保存...] をクリックし、プリセットの名前を入力します。
4. [OK] をクリックします。

プリセットを使用するには

1. プリンタ ドライバを開きます (「[プリンタ ドライバを開く](#)」を参照)。
2. [プリセット] メニューで、使用するプリセットを選択します。



注記 プリンタ ドライバのデフォルト設定を使用するには、[標準] プリセットを選択します。

表紙の印刷

「社外秘」などのメッセージを表紙に印刷できます。

1. プリンタ ドライバを開きます (「[プリンタ ドライバを開く](#)」を参照)。
2. [表紙] または [用紙/品質] ポップアップ メニューで、表紙を [書類の前] または [書類の後] のどちらに印刷するかを選択します。
3. Mac OS X を使用している場合は、[表紙の種類] ポップアップ メニューで、表紙に印刷するメッセージを選択します。



注記 空白の表紙を印刷するには、[表紙の種類] で [標準] を選択します。

1 枚の用紙に複数ページを印刷する

1 枚の用紙に複数のページを印刷できます。この機能は、ドラフト ページを印刷する際のコスト削減に役立ちます。

1. プリンタ ドライバを開きます (「[プリンタ ドライバを開く](#)」を参照)。
2. [レイアウト] ポップアップ メニューをクリックします。
3. [ページ数/枚] の横で、1 枚の用紙に印刷するページ数 (1、2、4、6、9、または 16) を選択します。
4. [レイアウト方向] の横で、用紙に印刷するページの順序と位置を選択します。
5. [境界線] の横で、用紙の各ページの周囲に印刷する境界線の種類を選択します。

カラー オプションの設定

[カラー オプション] ポップアップ メニューで、ソフトウェア プログラムでのカラーの解析および印刷方法をコントロールします。

1. プリンタ ドライバを開きます (「[プリンタ ドライバを開く](#)」を参照)。
2. [カラー オプション] ポップアップ メニューを開きます。
3. Mac OS X を使用している場合は、[詳細オプションの表示] をクリックします。
4. テキスト、グラフィックス、写真の設定を個別に調整します。

両面印刷の使用

文書を両面印刷するには、片面が印刷された後に用紙を手で入れ直します。



注記 メディアが破れていたり、使用済みの場合は、紙詰まりの原因になるため使用しないでください。ラベルや OHP フィルムには、両面印刷しないでください。

Windows の場合、プリンタ ドライバを手差し両面印刷用に設定する必要があります。

Windows のプリンタ ドライバを両面印刷用に設定するには

1. **[スタート]** をクリックし、**[設定]** をポイントし、**[プリンタ]** または **[プリンタとファックス]** をクリックします。
2. ドライバアイコンを右クリックし、**[プロパティ]** を選択します。
3. **[デバイスの設定]** タブをクリックします。
4. **[Paper Handling Options (用紙の取り扱いオプション)]** のエリアで、**[Allow Manual Duplexing (手動両面印刷を許可)]** を選択します。**[OK]** をクリックします。

手動両面印刷

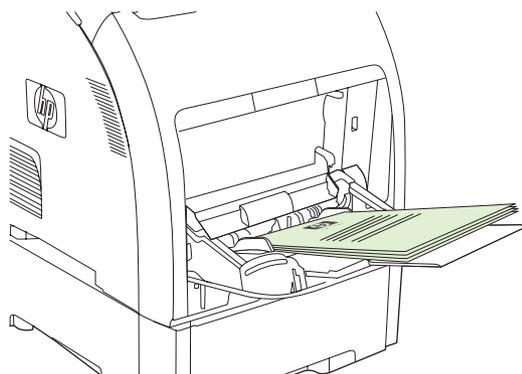
1. トレイ1、トレイ2、またはオプションのトレイ3に用紙をセットします。
レターヘッド用紙を使用している場合は、下向きにし、ページの上端をトレイの後部に向けてセットします。
2. プリンタ ドライバを起動します。
3. 適切な用紙サイズおよびタイプを選択します。
4. **[仕上げ]** タブで、**[両面に印刷 (手差し)]** を選択します。



注記 デフォルト設定は、縦向きの長辺綴じ込みです。短辺綴じ込みに変更するには、**[上綴じ]** チェック ボックスをオンにします。

5. **[OK]** をクリックして、片面を印刷します。

6. プリンタへ移動します。**[Load Tray 1 (トレイ 1 に用紙をセット)]** 指示が表示されたら、白紙の用紙をトレイ 1 から取り出します。印刷済みの用紙の束を排紙ビンから取り出し、その束を印刷済みの面を上向きにし、上端をプリンタに向けて、トレイ 1 にセットします。



注記 印刷済み用紙の束に白紙があっても廃棄しないでください。手動両面印刷ジョブが、100 ページを超える場合は、100 ページまでをトレイ 1 にセットします。

7. **OK** を押して、裏面を印刷します。
8. 手動両面印刷ジョブが 100 ページを超える場合、**[Load Tray 1 (トレイ 1 に用紙をセット)]** 指示が表示されます。100 ページまでの用紙をトレイ 1 にセットし、**[OK]** をクリックして、裏面を印刷します。

印刷要求の取り消し

印刷要求は、プリンタのコントロールパネルまたはソフトウェアプログラムから取り消すことができます。ネットワーク接続されたコンピュータから印刷要求を取り消す手順については、オンラインヘルプの使用ネットワークソフトウェアに関するトピックを参照してください。



注記 印刷ジョブをキャンセルしてからすべての印刷が解除されるまでにはしばらく時間がかかります。

プリンタのコントロールパネルから現在の印刷ジョブを取り消すには

プリンタのコントロールパネルで **X** を押します。



注記 印刷ジョブの印刷処理がかなり進んでいる場合は、ジョブをキャンセルできないことがあります。

ソフトウェアプログラムから現在の印刷ジョブを取り消すには

しばらくの間、印刷ジョブをキャンセルするためのオプションがあるダイアログボックスが画面に表示されます。

複数の印刷要求がユーザー自身のソフトウェアからプリンタに送信されている場合、要求は印刷キュー (Windows プリントマネージャなど) 内で待機状態になります。コンピュータから印刷要求をキャンセルする手順については、ソフトウェアのマニュアルを参照してください。

印刷ジョブが印刷キュー (コンピュータのメモリ) または印刷スプーラ (Windows 2000 または XP) 内で待機状態になっている場合は、そこで印刷ジョブを削除します。

Windows 2000 および Windows XP の場合、**[スタート]** をクリックし、**[プリンタとファックス]** をクリックするか、または **[スタート]** をクリックし、**[コントロールパネル]** をクリックして、**[プリンタとファックス]** をクリックします。プリンタアイコンをダブルクリックして、印刷スプーラを開きます。キャンセルする印刷ジョブを選択し、**Cancel (キャンセル)** または、**Delete (削除)** を押します。印刷ジョブがキャンセルされない場合は、コンピュータをシャットダウンして再起動する必要があります。

5 プリンタの管理

この章では、プリンタの管理方法について説明します。

- [プリンタの情報ページの使用](#)
- [内蔵 Web サーバの使用](#)
- [使用方法HP ToolboxFX](#)
- [Macintosh デバイス設定の使用](#)

プリンタの情報ページの使用

プリンタのコントロールパネルから、プリンタとその現在の設定についての詳細を確認するページを印刷できます。情報ページを印刷する手順は以下の表のとおりです。

ページの説明	ページの印刷方法
メニュー構造 コントロールパネルのメニューと利用可能な設定を表示します。	<ol style="list-style-type: none">1. OK を押します。2. > を押して、[レポート] をハイライトし、OK を押します。3. [Menu structure (メニュー構造)] がハイライトされていない場合は、ハイライトされるまで、< または > を押して、次に OK を押します。 <p>コントロールパネルのメニューおよび可能な値の完全なリストは、「コントロールパネルのメニューの使用」を参照してください。</p>
設定ページ プリンタの設定と取り付けられているアクセサリを表示します。	<ol style="list-style-type: none">1. OK を押します。2. > を押して、[レポート] をハイライトし、OK を押します。3. > を押して、[Config report (設定レポート)] をハイライトし、OK を押します。
サプライ品のステータス プリントカートリッジのトナー残量を表示します。	<ol style="list-style-type: none">1. OK を押します。2. > を押して、[レポート] をハイライトし、OK を押します。3. > を押して、[サプライ品のステータス] をハイライトし、OK を押します。
	 注記 HP 以外のサプライ品を使用している場合は、サプライ品のステータスページにそれらのサプライ品の残りの寿命が表示されません。詳細については、「 HP 以外のプリントカートリッジ 」を参照してください。
デモページ 印刷品質を確認できるカラーページを表示します。	<ol style="list-style-type: none">1. OK を押します。2. > を押して、[レポート] をハイライトし、OK を押します。3. > を押して、[デモページ] をハイライトし、OK を押します。
ネットワークページ (HP Color LaserJet 2700n プリンタのみ) プリンタのネットワーク設定を表示します。	<ol style="list-style-type: none">1. OK を押します。2. > を押して、[レポート] をハイライトし、OK を押します。3. > を押して、Network report (ネットワークレポート) をハイライトし、OK を押します。
使用状況ページ PCL ページ、PCL 6 ページ、PS ページ、プリンタ内で詰まったり、誤って取り込まれたページ、モノクロ (白黒) またはカラーページの一覧を表示し、ページ数をレポートします。	<ol style="list-style-type: none">1. OK を押します。2. > を押して、[レポート] をハイライトし、OK を押します。3. > を押して、Usage page (使用状況ページ) をハイライトし、OK を押します。
カラー使用状況ログ プリンタのカラー使用状況を表示します。	<ol style="list-style-type: none">1. OK を押します。2. > を押して、[レポート] をハイライトし、OK を押します。3. > を押して、カラー使用状況ログ をハイライトし、OK を押します。

ページの説明	ページの印刷方法
<p>PCL フォントリスト</p> <p>プリンタに現在インストールされている PCL フォントを表示します。</p>	<ol style="list-style-type: none"> 1. OK を押します。 2. > を押して、[レポート] をハイライトし、OK を押します。 3. > を押して、[PCL font list (PCL フォント リスト)] をハイライトし、OK を押します。
<p>[PS フォント リスト]</p> <p>プリンタに現在インストールされている PS フォントを表示します。</p>	<ol style="list-style-type: none"> 1. OK を押します。 2. > を押して、[レポート] をハイライトし、OK を押します。 3. > を押して、[PS フォント リスト] をハイライトし、OK を押します。
	<p> 注記 フォント リストには、オプションのフラッシュ DIMM に存在するフォントも表示されます。</p>
<p>PCL6 フォントリスト</p> <p>プリンタに現在インストールされている PCL6 フォントを表示します。</p>	<ol style="list-style-type: none"> 1. OK を押します。 2. > を押して、[レポート] をハイライトし、OK を押します。 3. > を押して、[PCL6 font list (PCL フォント リスト)] をハイライトし、OK を押します。
<p>サービス ページ</p>	<ol style="list-style-type: none"> 1. OK を押します。 2. > を押して、[レポート] をハイライトし、OK を押します。 3. > を押して、[Service page (サービス ページ)] をハイライトし、OK を押します。

内蔵 Web サーバの使用

プリンタをネットワークに接続すると、内蔵 Web サーバが自動的に使用可能になります。内蔵 Web サーバは Windows 95 以降のシステムから起動できます。



注記 プリンタがコンピュータに直接接続されている場合は、HP ToolboxFX を使用してプリンタ ステータスを表示します。

内蔵 Web サーバを使用すると、プリンタのコントロール パネルの代わりにコンピュータを使用して、プリンタとネットワークのステータスの確認や、印刷機能の管理を行うことができます。

- プリンタ制御ステータス情報の表示
- 各トレイにセットされている用紙タイプの設定
- すべてのサプライ品の寿命の確認と新しいサプライ品の注文
- トレイ設定の表示と変更
- プリンタ設定の表示と変更
- 内部ページの表示と印刷
- ネットワーク設定の表示と変更
- プリンタの現在の状態に固有のサポート内容の表示
- カラー印刷機能へのアクセスの制限

内蔵 Web サーバを使用するには、Microsoft Internet Explorer 6 以降、Netscape Navigator 7 以降、Safari 1.2 以降、Konqueror 3.2 以降、Firefox 1.0 以降、Mozilla 1.6 以降、または Opera 7 以降が必要です。内蔵 Web サーバは、プリンタが IP ベースのネットワークに接続されている場合に機能します。内蔵 Web サーバは、IPX ベースのプリンタ接続または AppleTalk プリンタ接続をサポートしていません。内蔵 Web サーバを起動して使用する場合は、インターネットに接続する必要はありません。

ネットワーク接続を使用して内蔵 Web サーバにアクセスするには

1. コンピュータでサポートされている Web ブラウザで、アドレス/URL フィールドにプリンタの IP アドレスを入力します (IP アドレスを確認するには設定ページを印刷します。「[プリンタの情報ページの使用](#)」を参照)。



注記 URL を開いたら、いつでもすぐに表示できるようにお気に入り (ブックマーク) に追加することができます。

2. 内蔵 Web サーバには、プリンタに関する設定や情報を確認するための [ステータス] タブ、[設定] タブ、[ネットワークング] タブがあります。表示するタブをクリックしてください。

各タブの詳細は、以下のセクションを参照してください。

内蔵 Web サーバのセクション

以下の表では、内蔵 Web サーバの基本的な画面について説明します。

タブまたはセクション	説明
<p>[ステータス] タブ</p> <p>プリンタ、ステータス、および設定に関する情報を表示します。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ● [Device Status (デバイスのステータス)]: プリンタのステータスと HP サプライ品の寿命を表示します。寿命が 0% のときはサプライ品が空になっている状態を示します。 ● [Supplies Status (サプライ品のステータス)]: HP サプライ品の寿命を表示します。寿命が 0% のときはサプライ品が空になっている状態を示します。サプライ品のパーツ番号も表示されます。 ● [Device Configuration (デバイス設定)]: プリンタの設定ページの情報を表示します。 ● [Network Summary (ネットワークの概要)]: プリンタのネットワーク設定ページの情報を表示します。 ● [Print Info Pages (情報ページの印刷)]: プリンタが生成する PCL、PCL6、PS フォント リスト、およびサプライ品のステータス ページを印刷できます。 ● [カラー使用状況ジョブ ログ]: ユーザーが指定したカラー印刷ジョブの使用状況をジョブ別に表示します。 ● [イベント ログ]: プリンタのすべてのイベントとエラーを表示します。 ● [サポート] ボタン: 製品サポート ページへのリンクを提供します。[サポート] ボタンはパスワードで保護できます。 ● [サプライ品の注文] ボタン: プリンタのサプライ品を注文するページへのリンクを提供します。[サプライ品の注文] ボタンはパスワードで保護されています。
<p>[設定] タブ</p> <p>コンピュータからプリンタを設定できます。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ● [Device Information (デバイス情報)]: プリンタに名前を付けて、アセット番号を割り当てることができます。プリンタに関する情報を受信するユーザーの名前を入力します。 ● [Paper Handling (用紙の取り扱い)]: プリンタの用紙の取り扱いのデフォルト設定を変更できます。 ● [Printing (印刷)]: プリンタの印刷時のデフォルト設定を変更できます。 ● [PCL 5c]: プリンタの PCL 5c のデフォルト設定を変更できます。 ● [PostScript]: プリンタの PostScript のデフォルト設定を変更できます。 ● [Print Quality (印刷品質)]: プリンタの印刷品質のデフォルト設定 (校正設定など) を変更できます。 ● [Print Density (印刷濃度)]: 各サプライ品のコントラスト、ハイライト、中間トーン、およびシャドウの値を変更できます。 ● [Paper Types (用紙の種類)]: プリンタが受け入れるメディアの種類に対応する印刷モードを設定できます。 ● [System Setup (システム セットアップ)]: プリンタのシステムのデフォルト設定を変更できます。 ● [Service (サービス)]: プリンタでクリーニング手順を開始できます。 ● [サポート] ボタン: 製品サポート ページへのリンクを提供します。[サポート] ボタンはパスワードで保護できます。 ● [サプライ品の注文] ボタン: プリンタのサプライ品を注文するページへのリンクを提供します。[サプライ品の注文] ボタンはパスワードで保護されています。

タブまたはセクション	説明
	 <p>注記 [設定] タブはパスワードで保護できます。プリンタがネットワークに接続されている場合は、このタブで設定を変更する前に必ずプリンタの管理者に相談してください。</p>
<p>[ネットワーキング] タブ コンピュータからネットワーク設定を変更できます。</p>	<p>プリンタが IP ベース ネットワークに接続されている場合、ネットワーク管理者はこのタブを使用して、プリンタのネットワーク関連の設定を制御できます。プリンタが直接コンピュータに接続されている場合は、このタブは表示されません。</p>
	 <p>注記 [ネットワーキング] タブはパスワードで保護できます。</p>

使用方法HP ToolboxFX

HP ToolboxFX は、次の操作を行う場合に使用するプログラムです。

- プリンタ ステータスをチェックする。
- プリンタを設定する。
- ポップアップ アラート メッセージを設定する。
- トラブルシューティング情報を表示する。
- オンライン ドキュメントを表示する。

HP ToolboxFX は、プリンタをコンピュータに直接接続している場合、またはネットワークに接続している場合のみ表示できます。HP ToolboxFX を使用するには、ソフトウェアをフルインストールする必要があります。



注記 HP ToolboxFX は、Windows Server 2003 または Macintosh オペレーティング システムではサポートされていません。HP ToolboxFX を使用するには、コンピュータに TCP/IP プロトコルをインストールしておく必要があります。

注記 HP ToolboxFX を起動して使用する場合は、インターネットに接続する必要はありません。

HP ToolboxFX の表示方法

以下の方法の 1 つで HP ToolboxFX を開きます。

- Windows システム トレイで、HP ToolboxFX アイコンをダブルクリックします。
- Windows の **[スタート]** メニューで、**[プログラム]** (または Windows XP の場合は **[すべてのプログラム]**) をクリックし、**[HP]** をクリックしてから **[HP Color LaserJet 2700 シリーズ]** をクリックし、続いて **[HP ToolboxFX]** をクリックします。

HP ToolboxFX ソフトウェアには、以下のセクションが含まれています。

- [ステータス](#)
- [アラート](#)
- [ヘルプ](#)
- [デバイス設定](#)
- [ネットワーク設定](#)

ステータス

[ステータス]フォルダには、以下のメイン ページへのリンクが含まれています。

- **[Device status (デバイスのステータス)]**。プリンタ ステータス情報の表示 このページは紙詰まりや空のトレイなどのプリンタ条件を示します。プリンタの問題を修正した後、**[Refresh status (ステータスの更新)]** をクリックして、プリンタのステータスを更新します。
- **[Supplies status (サプライ品のステータス)]**。プリント カートリッジのトナー残量の推定パーセントや現在のプリント カートリッジで印刷されたページ数などの詳細なサプライ品ステータスを表示します。このページには、サプライ品を注文したり、リサイクル情報を見つけるためのリンクもあります。
- **[Device Configuration (デバイス設定)]**。現在のプリンタ構成の詳細な説明 (インストールされているメモリの量やオプションのトレイがインストールされているかどうかなど) を表示します。
- **[Network Summary (ネットワークの概要)]**。現在のネットワーク構成 (IP アドレスやネットワーク ステータスなど) の詳細な説明を表示します。
- **[Print Info Pages (情報ページの印刷)]**。プリンタで使用できる構成ページやその他のさまざまな情報ページ (サプライ品のステータス ページやデモ ページなど) を印刷します。
- **[Color usage job log (カラー使用状況ジョブ ログ)]**。プリンタのカラー使用状況を表示します。
- **[Event log (イベント ログ)]**。プリンタ エラーの履歴を表示します。最新のエラーは、リストの上部に表示されます。

イベント ログ

イベント ログでは、参照用にプリンタ イベントがログに記録され 4 列の表で示されます。このログには、プリンタのコントロール パネル ディスプレイに表示されるエラー メッセージに対応するコードが含まれます。ページ数の列には、エラーが発生したときにプリンタが印刷していた合計ページ数が表示されます。イベント ログには、エラーの簡単な説明も示されます。エラー メッセージの詳細については、「[コントロール パネルのメッセージ](#)」を参照してください。

アラート

[アラート] フォルダには、以下のメイン ページへのリンクがあります。

- **[Set up Status Alerts (ステータス アラートの設定)]**。特定のイベント (トナー残量レベル低下など) のポップアップ アラートを送信するようにプリンタを設定します。
- **[Set up E-mail Alerts (電子メール アラートの設定)]**。特定のイベント (トナー残量レベル低下など) の電子メール アラート メッセージを送信するようにプリンタを設定します。

ステータス アラートの設定

HP ToolboxFXを使用してプリンタを設定すると、特定のイベントが発生した場合にポップアップ アラートが表示されます。アラートを引き起こすイベントには、紙詰まり、HP プリント カートリッジのトナー残量レベルの低下、HP 以外のプリント カートリッジの使用、給紙トレイが空になっている場合、特定のエラー メッセージが発生する場合などがあります。

アラートの形式として、ポップアップ形式、システムトレイアイコン形式、デスクトップアラート、またはこれらの組み合わせを選択します。ポップアップアラートとデスクトップアラートは、プリンタがアラートを設定したコンピュータから印刷を実行している場合にだけ表示されます。デスクトップアラートは一瞬だけ表示され、自動的に消えます。

[システム セットアップ] ページで、トナー残量レベル低下アラートの原因となる [Cartridge low threshold (カートリッジ残量少しきい値)] の設定を変更します。



注記 変更を有効にするために [適用] をクリックする必要があります。

電子メール アラートの設定

HP ToolboxFX を使用して、特定のイベントが発生したときにアラートを受け取る電子メール アドレスを 2 つ設定します。それぞれの電子メール アドレスに別々のイベントを指定できます。プリンタの電子メール アラート メッセージを送信する電子メール サーバの情報を使用します。



注記 ユーザー認証を必要としないサーバーからのみ、電子メール アラートを送信するように設定できます。電子メール サーバにユーザー名とパスワードでログインする必要がある場合は、電子メール アラートを有効にできません。

注記 変更を有効にするために [適用] をクリックする必要があります。

ヘルプ

[ヘルプ] フォルダには、以下のメイン ページへのリンクが含まれています。

- [Troubleshooting (トラブルシューティング)]。トラブルシューティング ページを印刷し、プリンタをクリーニングし、Microsoft Office 基本カラーを開きます。Microsoft Office 基本カラーの詳細については、「[カラー マッチング](#)」を参照してください。
- [How do I? (操作方法)]。ユーザーズ ガイドの索引へリンクします。
- [アニメーション表示]
- [User Guide (ユーザーズ ガイド)]。プリンタの使い方、保証、仕様、およびサポートに関する情報を表示します。ユーザーズ ガイドは、HTML と PDF の両方の形式で利用できます。

デバイス設定

[System Settings (システム設定)] フォルダには、以下のメイン ページへのリンクが含まれています。

- [Device information (デバイス情報)]。プリンタの説明や連絡先など、プリンタに関する情報を表示します。
- [Paper handling (用紙の取り扱い)]。トレイを設定したり、プリンタの用紙の取り扱いの設定 (デフォルトの用紙サイズやデフォルトの用紙の種類など) を行います。
- [Printing (印刷)]。プリンタのデフォルトの印刷設定 (部数や用紙の向き) を変更します。
- [PCL]。PCL 設定を表示および変更します。
- [PostScript]。PS 設定を表示および変更します。

- **[Print Quality (印刷品質)]**。プリンタの印刷品質設定を変更します。
- **[Print Density (印刷濃度)]**。印刷濃度設定 (コントラスト、ハイライト、中間トーン、およびシャドウなど) を変更します。
- **[Paper Types (用紙の種類)]**。用紙の種類 (レターヘッド、穴あき用紙、光沢紙など) ごとにプリンタのモード設定を変更します。
- **[System Setup (システム セットアップ)]**。プリンタのシステム設定 (紙詰まりの復旧、自動継続など) を変更します。トナー残量レベル低下アラートの原因となる **[Cartridge low threshold (カートリッジ残量少しきい値)]** 設定を変更します。
- **[Service (サービス)]**。プリンタのメンテナンスに必要なさまざまな手順にアクセスします。
- **[Save/restore settings (設定の保存/復元)]**。プリンタの現在の設定をコンピュータ上のファイルに保存します。このファイルを使用して、同じ設定を別のプリンタにロードしたり、後でこれらの設定をこのプリンタに復元したりします。
- **[Password (パスワード)]**。デバイスの設定を保護するためのパスワードを設定します。パスワードが設定されると、ユーザーはデバイスの設定を変更する前にパスワードの入力を求められます。このパスワードは、内蔵 Web サーバのパスワードと同じです。

デバイス情報

デバイス情報ページには、将来の参照用にプリンタに関するデータが保存されます。これらのフィールドに入力する情報は、設定ページに表示されます。各フィールドに任意の文字を入力できます。



注記 変更を有効にするために **[適用]** をクリックする必要があります。

用紙の取り扱い

HP ToolboxFX の用紙の取り扱いオプションを使用して、デフォルト構成を設定します。これらは、コントロール パネルのメニューで使用できるのと同じオプションです。詳細については、「[コントロール パネルのメニューの使用](#)」を参照してください。

プリンタにメディアがなくなった場合の処理には、3つの選択肢があります。

- 用紙がセットされるまで待機する場合は、**[Wait for paper (用紙セットまで待機)]** を選択します。
- 印刷ジョブをキャンセルする場合は、**[Paper out action (用紙切れ時の操作)]** ドロップダウンリストから **[キャンセル]** を選択します。
- 印刷ジョブを別の用紙トレイに送る場合は、**[Paper out time (用紙切れ時間)]** ドロップダウンリストから **[Override (無視)]** を選択します。

[Paper out time (用紙切れ時間)] フィールドでは、ユーザーが選択を行うまでにプリンタが待機する時間が指定されます。0 ~ 3600 秒の間で指定できます。



注記 変更を有効にするために **[適用]** をクリックする必要があります。

印刷

HP ToolboxFX の印刷オプションを使用して、すべての印刷機能の設定を行います。これらは、コントロールパネルで使用できるのと同じオプションです。詳細については、「[コントロールパネルのメニューの使用](#)」を参照してください。



注記 変更を有効にするために **[適用]** をクリックする必要があります。

PCL

PCL オプションを使用して、PCL 印刷パーソナリティを使用する場合の設定を行います。



注記 変更を有効にするために **[適用]** をクリックする必要があります。

PostScript

PostScript 印刷パーソナリティを使用する場合、PostScript オプションを使用します。**[Print PostScript error (PostScriptエラーの印刷)]** オプションがオンになっている場合、PostScript エラーが発生すると、PostScript エラー ページが自動的に印刷されます。



注記 変更を有効にするために **[適用]** をクリックする必要があります。

印刷品質

HP ToolboxFX の印刷品質オプションを使用して、印刷ジョブの出力表示の品質を改善します。これらは、コントロールパネルで使用できるのと同じオプションです。詳細については、「[コントロールパネルのメニューの使用](#)」を参照してください。

以下のオプションは、印刷品質の制御用に提供されています。

カラー校正

- **[Power On Calibration (電源投入時校正)]**。電源投入時にプリンタが校正を行うかどうかを指定します。
- **[Calibration Timing (校正タイミング)]**。プリンタの校正頻度を指定します。
- **[Calibrate Now (今すぐ校正)]**。プリンタがすぐに校正を実行するように設定します。



注記 変更を有効にするために **[適用]** をクリックする必要があります。

印刷濃度

印刷濃度設定を使用して、印刷された文書に使用される各色のトナーの量を微調整します。

- **[Contrasts (コントラスト)]**。コントラストとは、薄い(ハイライト)色から濃い(シャドウ)色までの濃度の違いの範囲です。薄い色から濃い色までの全体の範囲でコントラストを上げるには、**[コントラスト]**設定を大きくします。
- **[Highlights (ハイライト)]**。ハイライトとは、ほとんど白に近い色のことです。ハイライト色を濃くするには、**[ハイライト]**設定を大きくします。この調整は、中間トーンやシャドウの色には影響しません。
- **[Midtones (中間トーン)]**。中間トーンは、白と最高濃度の中間の色です。中間色を濃くするには、**[中間トーン]**の設定を大きくします。この調整は、ハイライトやシャドウの色には影響しません。
- **[Shadows (シャドウ)]**。シャドウはほとんど最高濃度色に近い色です。シャドウの色を濃くするには、**[シャドウ]**設定を大きくします。この調整は、ハイライトや中間色には影響しません。

用紙の種類

HP ToolboxFX の **[用紙の種類]** オプションを使用して、さまざまな用紙の種類に対応する印刷モードを設定します。**[Restore modes (モードの復元)]** を選択すると、すべてのモードが出荷時の設定にリセットされます。



注記 変更を有効にするために **[適用]** をクリックする必要があります。

システム セットアップ

HP ToolboxFX のシステム設定オプションを使用して、さまざまな印刷設定を行います。これらの設定はコントロールパネルでは提供されていません。



注記 変更を有効にするために **[適用]** をクリックする必要があります。

サービス

印刷時には、用紙、トナー、ほこりなどの粒子がプリンタ内に積もります。時間が経つと、トナーによるしみや汚れとなって現れ、印刷の品質が低下します。HP ToolboxFX により、用紙経路を簡単にクリーニングできます。詳細については、「[プリンタのクリーニング](#)」を参照してください。

ネットワーク設定

ネットワーク管理者は、**[Network Settings (ネットワーク設定)]** タブを使用して、プリンタが IP ベースのネットワークに接続されている場合のネットワーク関連の設定を制御できます。

Macintosh デバイス設定の使用

Macintosh デバイス設定は、Mac OS X V10.3 または V10.4 で動作するコンピュータからプリンタを設定して、メンテナンスするために使用する Web ベースのプログラムです。プリンタがコンピュータに直接接続されている場合やネットワークに接続されている場合に、Macintosh デバイス設定を使用できます。Macintosh デバイス設定を開いて使用する際に、インターネットにアクセスする必要はありません。



注記 Macintosh デバイス設定を使用するには、ソフトウェアをフルインストールする必要があります。

Macintosh デバイス設定を使用して、以下の作業を行います。

- プリンタのステータスを確認し、情報ページを印刷する。
- プリンタのシステム設定を確認して、変更する。
- デフォルトの印刷設定を確認する。
- 以下の設定を含むネットワーク設定を確認して変更する。
 - IP 設定
 - ネットワークの詳細設定
 - mDNS 設定
 - SNMP 設定
 - パスワード

プリンタが直接コンピュータに接続されている場合に、Macintosh デバイス設定を表示するには以下の手順に従います。

1. ドックの **[HP Director]** アイコンをクリックして、HP Director を開きます。
2. HP Director で、**[Settings (設定)]** をクリックします。
3. **[Configure device (デバイスの設定)]** を選択します。Macintosh デバイス設定のホーム ページが開きます。

プリンタがネットワークに接続されている場合に、Macintosh デバイス設定を表示するには以下の手順に従います。

1. サポートされている次の Web ブラウザのうち 1 つを開きます。
 - Safari 1.2 以降
 - Netscape Navigator 7 以降
 - Opera 7 以降
2. Web ブラウザのアドレス バーにプリンタの IP アドレスを入力します。Macintosh デバイス設定のホーム ページが開きます。

6 カラー

この章では、最適なカラーで印刷する方法について説明します。

- [カラーの使用](#)
- [カラーの管理](#)
- [カラー マッチング](#)

カラーの使用

このプリンタには、高品質のカラー印刷を実現する自動カラー印刷機能が装備されています。綿密に設計され、念入りにテストされたカラー テーブルが用意されており、印刷可能なすべての色を簡単かつ正確に再現できます。

これらのプリンタには、熟練したプロ向けの高度なツールも用意されています。

HP ImageREt

HP ImageREt は、プリンタ ドライバの設定を変更したり、印刷品質、性能、メモリのうちどれを優先するかを考慮したりすることなく、最高のカラー印刷品質を出力するテクノロジーです。ImageREt では写真品質の画像を出力できます。

メディアの選択

最高のカラーおよび画像品質を得るには、プリンタ メニューまたはプリンタ コントロール パネルから適切なメディア タイプを選択します。「[印刷メディアの選択](#)」を参照してください。

カラー オプション

カラー オプションを使用すると、最適なカラー出力が自動的に設定されます。カラー オプションにはオブジェクト タギングが採用されています。オブジェクト タギングによって、最適な色とハーフトーン設定をページの各種オブジェクト (テキスト、グラフィックス、および写真) に適用できます。プリンタ ドライバでは、ページに表示するオブジェクトを指定したり、各オブジェクトを最高の品質で印刷できるハーフトーンおよびカラー設定を指定したりできます。

Windows 環境では、プリンタ ドライバの [カラー] タブに、[自動] および [手動] カラー オプションがあります。

sRGB (Standard Red-Green-Blue)

sRGB (Standard red-green-blue) は本来、モニタ、入力デバイス (スキャナおよびデジタル カメラ)、出力デバイス (プリンタおよびプロッタ) の共通カラー言語として HP および Microsoft によって開発された国際色彩規格です。sRGB は、HP 製品や Microsoft オペレーティング システム、World Wide Web、ほとんどのオフィス用ソフトウェアで採用されている標準色空間です。また、sRGB 規格は、現在の代表的な Windows モニタで使用されており、ハイビジョン テレビのコンバージェンスの規格でもあります。



注記 画面に表示される色は、使用するモニタのタイプや部屋の照明など、さまざまな要因の影響を受けます。詳細については、「[カラー マッチング](#)」を参照してください。

Adobe PhotoShop®、CorelDRAW®、Microsoft Office、およびその他のプログラムの最新バージョンでは、色彩情報の伝達に sRGB が採用されています。また、sRGB は Microsoft オペレーティング システムの標準色空間であるため、広く採用されるようになりました。プログラムやデバイスで色彩情報のやりとりに sRGB を使用すると、一般ユーザーでもより正確なカラー マッチングを実現できます。

sRGB 規格を採用することによって、色彩の専門知識がなくても、プリンタ、コンピュータ モニタ、および他の入力デバイス間で色を自動的に一致させることができます。

4 色印刷 (CMYK)

シアン、マゼンタ、イエロー、および黒 (CMYK) は、4 色印刷の印刷プレスで使用されるインクです。グラフィック アート (印刷および出版) では通常、テキストやグラフィックスに豊かな色彩を再現するために CMYK データ ファイルが使用されます。プリンタは PS プリンタ ドライバを使用して CMYK カラーを受け取ります。

カラーの管理

カラー オプションを **[自動]** に設定すると、カラー文書の印刷品質は最高になります。ただし、状況に応じてカラー文書をグレースケール (白黒) で印刷したり、プリンタのカラー オプションを変更したりすることができます。

- Windows の場合は、プリンタ ドライバの **[カラー]** タブで、グレースケールの印刷とカラー オプションの変更を行います。
- Macintosh コンピュータの場合は、**[印刷]** ダイアログ ボックスの **[カラー マッチング]** ポップアップメニューで、グレースケールの印刷とカラー オプションの変更を行います。

グレースケールでの印刷

プリンタ ドライバから **[グレースケールで印刷]** オプションを選択すると、カラー文書が白黒で印刷されます。このオプションは、コピーまたはファックス送信するカラー文書の印刷に役立ちます。

[グレースケールで印刷] を選択すると、プリンタはモノクロ モードになります。モノクロ モードの場合は、カラーカートリッジが節約されます。

カラーの自動調整と手動調整

[自動] カラー調整オプションを使用すると、文書の各要素に適用する無彩色のグレー カラー処理、ハーフトーン、およびエッジ強調を最適化できます。詳細については、プリンタ ドライバのオンラインヘルプを参照してください。



注記 **[自動]** はデフォルト設定です。この設定は、カラー文書の印刷にお勧めします。

[手動] カラー調整オプションを使用すると、テキスト、グラフィックス、および写真に適用する無彩色のグレー カラー処理、ハーフトーン、エッジ強調を調整できます。手動カラー オプションを設定するには、**[カラー]** タブで **[手動]**、**[設定]** の順にクリックします。

手動カラー オプション

手動カラー調整を使用すると、テキスト、グラフィックス、写真の **[カラー]** (または **[カラー マップ]**) および **[ハーフトーン]** オプションを個別に調整できます。



注記 テキストまたはグラフィックスをラスター画像に変換するプログラムでは、**[写真]** 設定でテキストおよびグラフィックスも制御されます。

表 6-1 手動カラー オプション

設定の説明	設定のオプション
[ハーフトーン] [ハーフトーン] オプションは、カラー出力の解像度と鮮明度に影響します。	<ul style="list-style-type: none">● [スムーズ] は、塗りつぶされた領域が広範囲にわたっている場合に適しており、滑らかなカラーグラデーションにより写真の品質が向上します。均一で滑らかな出力を優先する場合は、このオプションを選択してください。● [詳細] は、線または色を明確に区別しなければならないテキストやグラフィック

表 6-1 手動カラー オプション (続き)

設定の説明	設定のオプション
	<p>ス、またはパターンのある画像や描写の特に細かい画像に適しています。鮮明な輪郭や細部を優先する場合は、このオプションを選択してください。</p>
<p>[グレー中間色]</p> <p>[グレー中間色] 設定により、テキスト、グラフィックスおよび写真で使用されるグレー カラーの作成方法が決まります。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ● [黒のみ] は、黒のトナーだけを使用して無彩色 (グレーと黒) を印刷します。これによって、カラーでなく無彩色で印刷されます。 ● [4色] は、全色のトナーを組み合わせることによって無彩色 (グレーと黒) を生成します。この方法では、別の色への変化がよりスムーズで、深みのある黒が生成されます。
<p>[エッジコントロール]</p> <p>[エッジコントロール] 設定は、エッジのレンダリング方法を指定します。エッジコントロールには、適合ハーフトーン設定とトラッピングという2つのコンポーネントがあります。適合ハーフトーン設定はエッジの鮮明度を上げます。トラッピングは、隣接するオブジェクトのエッジをわずかに重ね合わせることによって、カラープレーンのずれを軽減します。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ● [最大] は最も強力なトラッピング設定です。適合ハーフトーン設定はオンになります。 ● [標準] は、デフォルトのトラッピング設定です。この場合、トラッピングは中程度で、適合ハーフトーン設定はオンになります。 ● [最小] では、トラッピングは最低レベルになり、適合ハーフトーン設定はオンになります。 ● [オフ] はトラッピングと適合ハーフトーン設定の両方をオフにします。
<p>[RGB カラー]</p>	<ul style="list-style-type: none"> ● [デフォルト (sRGB)] は、RGB カラーを sRGB として解釈するようにプリンタを設定します。sRGB 規格は Microsoft および World Wide Web コンソーシアム (http://www.w3.org) 認定の規格です。 ● [鮮明] は、中間トーンで色の彩度を上げるようにプリンタに指示します。あまりカラフルでないものがよりカラフルに表示されます。この設定はビジネスグラフィックスの印刷時に推奨されます。 ● [デバイス] は、raw デバイス モードで RGB データを印刷するようにプリンタを設定します。このオプションが選択されている場合に、写真を正しく表示するには、作業中のプログラムまたはオペレーティングシステムでカラーを管理する必要があります。 ● [AdobeRGB (1998)] は、sRGB ではなく、AdobeRGB カラー スペースを使用する文書用です。たとえば、AdobeRGB でキャプチャしたデジタルカメラのイメージ、および Adobe PhotoShop で作成した文書などは、AdobeRGB カラー スペースを使用し

表 6-1 手動カラー オプション (続き)

設定の説明	設定のオプション
	<p>ます。AdobeRGB を使用するプロフェッショナルなソフトウェア プログラムを使用する場合、ソフトウェア プログラムでカラー マネージメントをオフにして、プリンタでカラー スペースを管理できるようにすることが重要です。</p> <ul style="list-style-type: none">• [Photo Image (写真画像)] は、デジタル ミニラボを使用して写真として印刷されたかのように RGB カラーを解釈します。デフォルト モードよりも濃く、彩度の高いカラーを表現します。この設定は、写真の印刷に使用します。

カラー印刷の制限

このプリンタには、**[Restrict color (カラーの使用制限)]** 設定があります。この設定は管理者が行い、カラー トナーを節約するために、ユーザーによるカラー印刷機能の使用を制限します。カラー印刷ができない場合は、ネットワーク管理者に問い合わせてください。

1. **OK** を押して、メニューを開きます。
2. **<** または **>** を押して **システム セットアップ** をハイライトし、**OK** を押します。
3. **<** または **>** を押して **印刷品質** をハイライトし、**OK** を押します。
4. **<** または **>** を押して **Restrict color (カラーの使用制限)** をハイライトし、**OK** を押します。
5. **<** または **>** を押して、以下のオプションを選択します。
 - **カラーを有効にする**
 - **カラーを無効にする**
6. **OK** を押して設定を保存します。

ネットワーク管理者は、カラー使用状況ジョブ ログを印刷して、特定の HP Color LaserJet 2700 プリンタのカラー使用状況を監視できます。「[プリンタの情報ページの使用](#)」を参照してください。

カラー マッチング

プリンタとコンピュータのモニタでは色の生成方法が異なるため、プリンタ出力の色とコンピュータ画面の色を一致させる処理は複雑です。モニタは RGB (赤、緑、青) カラー処理を使用して発光ピクセルで色を表示し、プリンタは CMYK (シアン、マゼンタ、イエロー、黒) 処理を使用して色を印刷します。

印刷物の色とモニタに表示される色は、次のような要因の影響を受けます。

- 印刷するメディア
- プリンタの顔料 (インクやトナーなど)
- 印刷プロセス (インクジェット、プレス、またはレーザー方式など)
- 天井からの照明
- 色の認識に対する個人差
- ソフトウェア プログラム
- プリンタ ドライバ
- コンピュータのオペレーティング システム
- モニタ
- ビデオ カードおよびドライバ
- 動作環境 (湿度など)

以上が、画面に表示される色が印刷物の色と完全に一致しない場合に考えられる要因です。

通常、色を一致させる最適な方法は、sRGB カラーによる印刷です。

HP ToolboxFX を使用して、Microsoft Office 基本カラー パレットを印刷します。

HP ToolboxFX を使用して、Microsoft Office 基本カラーのパレットを印刷できます。このパレットを使用して、印刷されたドキュメントで使用するカラーを選択します。このパレットには、Microsoft Office プログラムでこれらの基本カラーを選択すると印刷される実際の色が表示されます。

1. HP ToolboxFX で、[ヘルプ] フォルダを選択します。
2. [印刷品質のトラブルの解決] セクションで、[Print Basic Colors (基本カラーの印刷)] を選択します。

色見本のカラー マッチング

色見本および標準のカラー基準にプリンタ出力の色を一致させる処理は複雑です。一般的に、色見本にシアン、マゼンタ、イエロー、および黒のインクが使用されている場合は、かなり正確なカラーマッチングが可能です。通常、これらは「プロセス カラー色見本」と呼ばれます。

色見本には、特殊な顔料であるスポット カラーを使用しているものもあります。これらのスポット カラーの多くは、プリンタの範囲外の色です。ほとんどのスポット カラー色見本には、スポット カラーに近い CMYK を示すプロセス カラー色見本が付属しています。

通常、プロセス カラー色見本には、色見本の印刷に使用された色標準 (SWOP、EURO、または DIC) が記載されています。ほとんどの場合、プリンタのメニューから対応するインク エミュレーションを選択すると、最適なカラー マッチングを実現できます。プロセス標準がわからない場合は、SWOP インク エミュレーションを使用します。

7 保守

この章では、プリンタを維持する方法について説明します。以下の項目について説明します。

- [サプライ品の管理](#)
- [サプライ品と部品の交換](#)
- [プリンタのクリーニング](#)

サプライ品の管理

プリントカートリッジの使用、保管、および管理によって、プリンタ出力の品質が向上します。

サプライ品の寿命

プリントカートリッジの寿命は、使用条件と、印刷ジョブが必要とするトナーの量によって異なります。たとえば、5%の印刷範囲でテキストを印刷する場合、HPの黒のプリントカートリッジは、平均5,000ページ持続します(標準的なビジネスレターの印刷範囲は約5%)。

1~2ページのジョブを多量に印刷したり、広範囲に印刷したりすると、カートリッジの寿命は短くなります。いつでも、プリントカートリッジの寿命を確認することができます。詳細については、「[プリントカートリッジの寿命の確認](#)」を参照してください。

プリントカートリッジのおおよその交換時期

次の表は、プリントカートリッジのおおよその交換間隔を示しています。

ページ数	おおよその時期 ¹
6,500 ページ ² (黒)	6 か月
3,500 ページ (カラー)	

¹ 月あたり 1,500 ページとしての、おおよその寿命

² 各カラーで A4 サイズまたはレターサイズの約 5% の範囲を印刷した場合の、おおよその平均ページ数

オンラインでサプライ品を注文するには、www.hp.com/support/clj2700 に進んでください。

プリントカートリッジの寿命の確認

プリントカートリッジの寿命は、プリンタのコントロールパネル、内蔵 Web サーバ、プリンタソフトウェア、HP ToolboxFX、または HP Web Jetadmin ソフトウェアを使用して確認できます。サプライ品のおおよそのレベルについて、プリンタのコントロールパネルのサプライ品ゲージを確認できます。

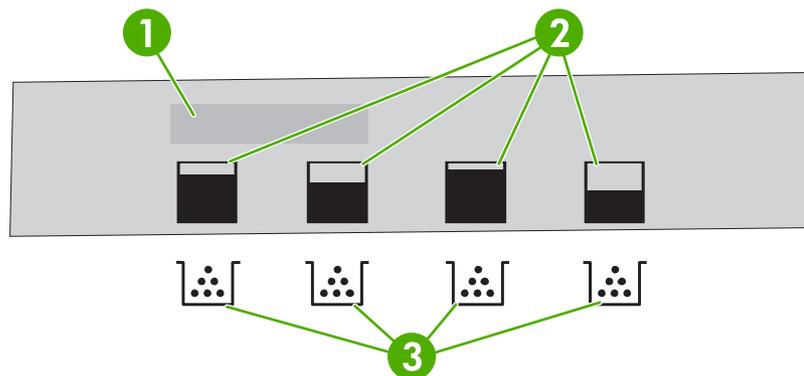


図 7-1 プリンタ ディスプレイ

1 | メッセージ/プロンプト領域

2	サプライ品ゲージ
3	プリント カートリッジのカラー：左から黒、イエロー、シアン、マゼンタ

正確なレベルについては、以下の表に示す手順に従ってサプライ品ステータス ページを印刷してください。

デバイス	手順
プリンタのコントロール パネル	<ol style="list-style-type: none"> 1. OK を押します。 2. > を押して、[レポート] をハイライトし、OK を押します。 3. > を押して、[サプライ品のステータス] をハイライトし、OK を押します。
HP ToolboxFX	[Status (ステータス)] タブで、[サプライ品のステータス] をクリックして、サプライ品のステータス ページを開きます。
内蔵 Web サーバ	<ol style="list-style-type: none"> 1. ご使用のブラウザで、プリンタのホームページの IP アドレスを入力し、Enter キーを押してプリンタ ステータス ページを開きます。「内蔵 Web サーバの使用」を参照してください。 2. 画面の左側にある [サプライ品のステータス] をクリックし、サプライ品ステータス ページを開きます。
	 注記 IP アドレスは、プリンタのネットワーク設定ページにあります。「 プリンタの情報ページの使用 」を参照してください。
HP Web Jetadmin	HP Web Jetadmin でプリンタ デバイスを選択します。デバイス ステータス ページにプリント カートリッジ情報が表示されます。

プリント カートリッジの保管

使用するまでは、プリント カートリッジをパッケージから出さないでください。

 **注意** プリント カートリッジの破損を防ぐために、プリント カートリッジに 1 分間以上光を当てないようにし、ローラー表面にも触れないようにしてください。

HP プリント カートリッジ

HP 純正の新品のプリント カートリッジを使用すると、以下のサプライ品情報が表示されます。

- サプライ品の残量パーセンテージ
- 推定残りページ数
- 印刷済みページ数

HP 以外のプリント カートリッジ

Hewlett-Packard 社では、新品または再生品のどちらについても、HP 製以外のプリント カートリッジの使用はお勧めしません。HP 純正品ではないため、HP ではその品質を管理することができません。HP 製以外のプリント カートリッジを使用した結果必要になったサービスや修理については、プリンタの保証対象となりません。

HP 製以外のプリント カートリッジを使用した場合、機能によっては正確に動作しないことがあります。

HP 製以外のプリント カートリッジを HP 純正品として購入した場合は、「[HP 不正品ホットライン Web サイト](#)」を参照してください。

プリント カートリッジの認証

カートリッジがプリンタに取り付けられると、プリンタは自動的にプリント カートリッジの認証を行います。認証時に、カートリッジが HP 純正プリント カートリッジかどうかを示されます。

ユーザーが HP プリント カートリッジを購入したと確信しているにもかかわらず、プリンタのコントロール パネルに、HP 純正プリント カートリッジではないことを示すメッセージが表示された場合は、「[HP 不正品ホットライン Web サイト](#)」を参照してください。

HP 不正品ホットライン Web サイト

HP プリント カートリッジを取り付けたときに、カートリッジが HP 製でないことを示すメッセージが表示された場合は、HP 不正品ホットラインへご連絡いただくか (北米の場合はフリーダイヤル 1-877-219-3183)、www.hp.com/go/anticounterfeit にアクセスしてください。HP 社はその製品が純正品かどうかを調べ、問題を解決するための措置をとるお手伝いをします。

次の点にお気づきの場合は、お使いのプリント カートリッジが HP 純正プリント カートリッジでない可能性があります。

- プリント カートリッジに問題が多発している。
- カートリッジの外観が通常の外観と異なる (たとえば、オレンジ色のプル タブがない、パッケージが HP 製のパッケージと違うなど)。

サプライ品と部品の交換

プリンタのサプライ品を交換する場合は、このセクションのガイドラインに従ってください。

サプライ品交換のガイドライン

簡単にサプライ品を交換するには、プリンタのセットアップ時に次のガイドラインに従ってください。

- サプライ品を取り外すには、プリンタの上および正面には十分な間隔が必要です。
- プリンタは平らでしっかりした場所に設置する必要があります。

サプライ品の取り付け手順については、各サプライ品に付属のインストール ガイドを参照するか、または、www.hp.com/support/clj2700 を参照してください。



注意 Hewlett-Packard では、このプリンタには HP 製品を使用することをお勧めします。HP 製以外の製品を使用すると、HP の保証またはサービス契約の対象外のサービスを必要とする問題が発生する場合があります。

プリント カートリッジの変更

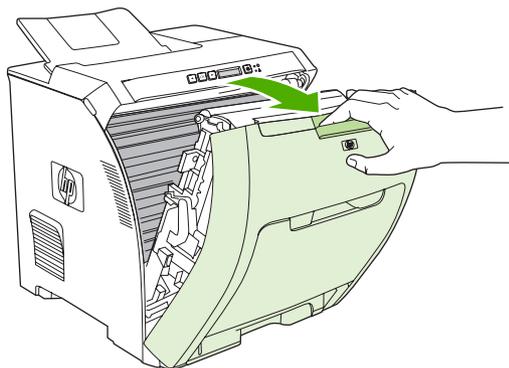
プリント カートリッジの寿命が終わりに近づくと、コントロール パネルに交換の準備を勧めるメッセージが表示されます。コントロール パネルにカートリッジの交換を指示するメッセージが表示されるまでは、プリンタは現在のプリント カートリッジを使用して印刷を続けることができます。

プリンタは 4 色を使用し、色ごとに 黒 (K)、シアン (C)、マゼンタ (M)、およびイエロー (Y) のプリント カートリッジがあります。

コントロール パネルに [**カラー**] カートリッジを交換してください] が表示されたら、プリント カートリッジを交換してください。

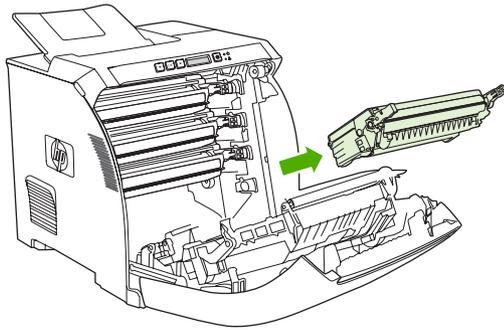
プリント カートリッジを交換するには

1. 正面カバーを開きます。

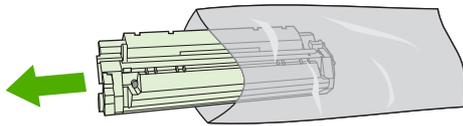


注意 正面ドアの内側にあるトランスファー ユニットの上は何も置かないでください。また、トランスファー ユニットに手を触れないでください。

2. プリンタから使用済みプリント カートリッジを取り出します。

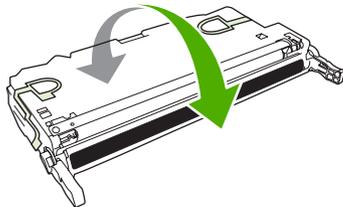


3. 袋から新しいプリント カートリッジを取り出します。再利用のために、使用済みプリント カートリッジを袋に入れます。

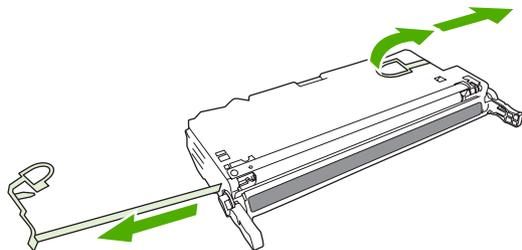


4. プリント カートリッジの両側をつかみ、トナーがプリント カートリッジ全体に行きわたるよう前後に軽く振ります。

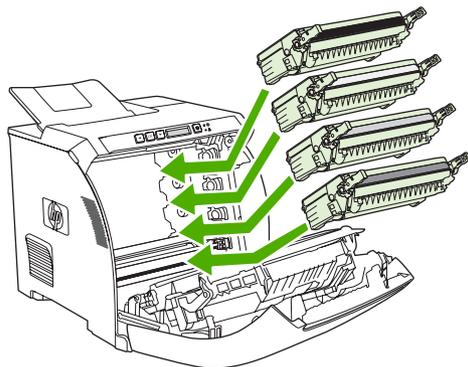
 **注意** シャッターまたはローラー表面に手を触れないでください。



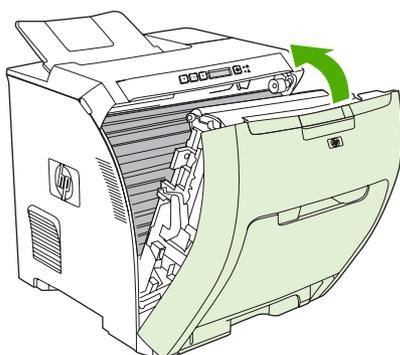
5. 新しいプリントカートリッジから、オレンジ色の保護キャップと、左側の保護キャップに付いている保護テープを取り外します。保護テープや保護キャップは居住地区の条例に従って廃棄してください。



6. プリントカートリッジとプリンタ内のトラックの位置を合わせ、ハンドルを使用して、所定の位置までしっかりプリントカートリッジを挿入します。



7. 正面ドアをしっかりと閉じます。



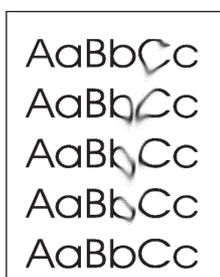
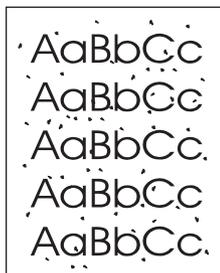
まもなく、コントロールパネルに **[印字可時]** が表示されます。

8. 設置が完了しました。新しいカートリッジが梱包されていた箱に使用済みカートリッジを入れます。リサイクル手順については、同梱されているリサイクル手順書を参照してください。
9. HP 製以外のプリント カートリッジを使用している場合の詳細な手順については、プリンタのコントロール パネルを確認してください。

その他のヘルプについては、「[サプライ品交換のガイドライン](#)」に記載されている Web サイトを参照してください。

プリンタのクリーニング

印刷時には、用紙、トナー、ほこりなどの粒子がプリンタ内に積もります。時間が経つと、トナーによるしみや汚れとなって現れ、印刷の品質が低下します。このプリンタには、このような問題を修正したり回避したりするためのクリーニングモードが用意されています。



プリンタのコントロールパネルからプリンタをクリーニングするには

1. OK を押します。
2. > を押して、[サービス] をハイライトし、OK を押します。
3. > を押して、[クリーニングモード] をハイライトし、OK を押します。
4. トレイ 1 に普通紙をセットし、OK を押して、クリーニング処理を開始します。

HP ToolboxFXを使用するプリンタのクリーニング方法

1. HP ToolboxFX を開きます。
2. [Devices (デバイス)] ペインで、プリンタ アイコンをダブルクリックします。
3. [HP] フォルダをダブルクリックし、[Troubleshooting (トラブルシューティング)] をクリックします。
4. [Cleaning Page (クリーニング ページ)] で、[Print Page (ページの印刷)] をクリックします。パターン化されたページが印刷されます。
5. プリンタでパターン化されたページを上向きにして、トレイ 1 にセットします。
6. コンピュータで [Clean (クリーン)] をクリックします。

8 問題の解決方法

この章では、プリンタに問題が発生した場合の解決方法について説明します。

- [トラブルの解決の基本チェックリスト](#)
- [コントロールパネルのメッセージ](#)
- [紙詰まり](#)
- [用紙の取り扱いの問題](#)
- [プリンタの応答の問題](#)
- [プリンタのコントロールパネルの問題](#)
- [カラー印刷の問題](#)
- [プリンタ出力の問題](#)
- [Macintosh の問題](#)
- [ソフトウェア プログラムの問題](#)
- [印刷品質トラブルの解決](#)
- [ネットワークの問題 \(HP Color LaserJet 2700n のみ\)](#)

トラブルの解決の基本チェックリスト

プリンタに問題が生じた場合は、次のチェックリストを使用して問題の原因を識別することができます。

- プリンタは電源に接続されていますか。
- プリンタの電源は入っていますか。
- プリンタは [印字可時] 状態ですか。
- 必要なケーブルがすべて接続されていますか。
- コントロール パネルにメッセージが表示されていますか。
- HP 社の純正サプライ品を取り付けていますか。
- 最近交換したプリント カートリッジが正しく取り付けられていますか。また、カートリッジのプルタブは取り外してありますか。

インストールとセットアップの詳細については、このプリンタの『セットアップ ガイド』を参照してください。

このガイドを読んでもプリンタの問題が解決しない場合は、「www.hp.com/support/clj2700」を参照してください。

プリンタの性能に影響を与える要因

印刷の所要時間は、次のような要因に影響されます。

- 1分あたりのページ数 (ppm) で測定されるプリンタの最高速度
- 特殊な用紙の使用 (OHP フィルム、厚手の用紙、カスタム サイズの用紙など)
- プリンタの処理時間とダウンロード時間
- グラフィックスの複雑さおよびサイズ
- 使用しているコンピュータの速度
- USB 接続
- プリンタの I/O 設定
- 搭載しているプリンタ メモリの容量
- ネットワーク オペレーティング システムおよび構成 (使用可能な場合)
- プリンタ パーソナリティ (PCL または PS)



注記 プリンタ メモリを増設すると、メモリの問題が解決したり、複雑なグラフィックスの処理が向上したり、ダウンロード時間が短縮されたりしますが、最高印刷速度 (ppm) は変わりません。

コントロールパネルのメッセージ

コントロールパネルのメッセージは、現在のプリンタのステータスを示しています。また、アラート、警告、および重大なエラーメッセージでは、対処の必要な状態について示します。

アラートおよび警告メッセージは一時的に表示され、OK を押してメッセージを確認して、印刷を再開するか、X を押して、ジョブをキャンセルする必要があります。警告によっては、ジョブが印刷を終了しなかったり、印刷品質が影響を受ける場合があります。アラートまたは警告メッセージが印刷に関連したもので、自動継続機能がオンになっている場合、警告が表示されてから 10 秒間以内に確認をしないと、プリンタは印刷を再開しようとします。

重大なエラーメッセージでは、故障に関する情報を示す場合があります。プリンタを再起動すると問題が解決する場合があります。重大なエラーが解決されない場合、プリンタの保守点検が必要な可能性があります。

コントロールパネルのメッセージ	説明	推奨される処置
[<カラー> カートリッジを交換してください]	プリントカートリッジが空です。	プリントカートリッジを交換します。「 プリントカートリッジの変更 」を参照してください。
[<カラー> カートリッジを取り付けてください]	プリンタにカートリッジが取り付けられていないか、または正しく取り付けられていません。	プリントカートリッジを取り付けます。「 プリントカートリッジの変更 」を参照してください。
[<カラー> カートリッジを注文してください]	表示されたプリントカートリッジの耐用寿命が近づいています。	表示されたプリントカートリッジを注文します。印刷は [<カラー> カートリッジを交換してください] と表示されるまで継続できます。 詳細については、「 サプライ品およびアクセサリ 」を参照してください。
[<ロケーション> での紙詰まり] (<ロケーション> は、紙詰まりが発生した位置を示します)	プリンタが紙詰まりを検出しました。	コントロールパネルで表示されたエリアの紙詰まりを解決してください。ジョブの印刷は継続されます。ジョブの印刷が継続されない場合は、ジョブを再印刷してみてください。 メッセージが消えない場合は、HP サポートまでご連絡ください。「 サービスおよびサポート 」を参照してください。
[10.XXXX サプライ エラー]	プリントカートリッジの 1 つの e ラベルを読み取ることができないか、ラベルが見つかりません。 <ul style="list-style-type: none"> 10.0000 = 黒 e ラベル エラー 10.0001 = シアン e ラベル エラー 10.0002 = マゼンタ e ラベル エラー 10.0003 = イエロー e ラベル エラー 10.1000 = 黒 e ラベルが見つかりません 10.1001 = シアン e ラベルが見つかりません 	<ol style="list-style-type: none"> 1. プリントカートリッジを取り付け直します。 2. プリンタの電源を切って入れ直します。 3. 問題が解決されない場合は、カートリッジを交換します。

コントロールパネルのメッセージ	説明	推奨される処置
	<ul style="list-style-type: none"> 10.1002 = マゼンタ e ラベルが見つかりません 10.1003 = イエロー e ラベルが見つかりません 	
<p>[49 エラー]</p> <p>[電源を入れ直してください]</p>	プリンタで内部エラーが発生しました。	<p>電源スイッチを使用して電源を切り、30 秒以上待ってから、電源を入れて、プリンタが初期化されるのを待ちます。</p> <p>サージプロテクタを使用している場合は、取り外します。プリンタを直接、壁のコンセントに接続します。電源スイッチを使用して、プリンタの電源を入れます。</p> <p>メッセージが消えない場合は、HP サポートまでご連絡ください。「サービスおよびサポート」を参照してください。</p>
<p>[50.X フェューザ エラー]</p> <p>[電源を入れ直してください]</p>	プリンタでフェューザにエラーが発生しました。	<p>プリンタの電源を切り、25 分以上待ってから電源を入れます。</p> <p>サージプロテクタを使用している場合は、取り外します。プリンタを直接、壁のコンセントに接続します。電源スイッチを使用して、プリンタの電源を入れます。</p> <p>メッセージが消えない場合は、HP サポートまでご連絡ください。「サービスおよびサポート」を参照してください。</p>
<p>[51.XX エラー]</p> <p>[電源を入れ直してください]</p>	プリンタで内部ハードウェア エラーが発生しました。	<p>電源スイッチを使用して電源を切り、30 秒以上待ってから、電源を入れて、プリンタが初期化されるのを待ちます。</p> <p>サージプロテクタを使用している場合は、取り外します。プリンタを直接、壁のコンセントに接続します。電源スイッチを使用して、プリンタの電源を入れます。</p> <p>メッセージが消えない場合は、HP サポートまでご連絡ください。「サービスおよびサポート」を参照してください。</p>
<p>[54.XX エラー]</p> <p>[電源を入れ直してください]</p>	プリンタの内部センサーの 1 つでエラーが発生しました。	<p>電源スイッチを使用して電源を切り、30 秒以上待ってから、電源を入れて、プリンタが初期化されるのを待ちます。</p> <p>サージプロテクタを使用している場合は、取り外します。プリンタを直接、壁のコンセントに接続します。電源スイッチを使用して、プリンタの電源を入れます。</p> <p>メッセージが消えない場合は、HP サポートまでご連絡ください。「サービスおよびサポート」を参照してください。</p>
<p>[55.X エラー]</p> <p>[電源を入れ直してください]</p>	プリンタで内部エラーが発生しました。	電源スイッチを使用して電源を切り、30 秒以上待ってから、電源を入れて、プリンタが初期化されるのを待ちます。

コントロールパネルのメッセージ	説明	推奨される処置
[57 ファン エラー] [電源を入れ直してください]	プリンタの内部ファンに問題が発生しました。	<p>サージプロテクタを使用している場合は、取り外します。プリンタを直接、壁のコンセントに接続します。電源スイッチを使用して、プリンタの電源を入れます。</p> <p>メッセージが消えない場合は、HP サポートまでご連絡ください。「サービスおよびサポート」を参照してください。</p>
[59.X エラー] [電源を入れ直してください]	プリンタのモーターの1つで問題が発生しました。	<p>電源スイッチを使用して電源を切り、30秒以上待ってから、電源を入れて、プリンタが初期化されるのを待ちます。</p> <p>サージプロテクタを使用している場合は、取り外します。プリンタを直接、壁のコンセントに接続します。電源スイッチを使用して、プリンタの電源を入れます。</p> <p>メッセージが消えない場合は、HP サポートまでご連絡ください。「サービスおよびサポート」を参照してください。</p>
[79 エラー] [電源を入れ直してください]	プリンタで内部ファームウェア エラーが発生しました。	<p>電源スイッチを使用して電源を切り、30秒以上待ってから、電源を入れて、プリンタが初期化されるのを待ちます。</p> <p>サージプロテクタを使用している場合は、取り外します。プリンタを直接、壁のコンセントに接続します。電源スイッチを使用して、プリンタの電源を入れます。</p> <p>メッセージが消えない場合は、HP サポートまでご連絡ください。「サービスおよびサポート」を参照してください。</p>
[79 サービス エラー] [電源を入れ直してください]	互換性のない DIMM が取り付けられています。	<ol style="list-style-type: none"> 電源スイッチを使用して、プリンタの電源を切ります。 プリンタでサポートされている DIMM を取り付けます。サポートされている DIMM の一覧については、「サービスおよびサポート」を参照してください。DIMM の取り付け手順については、「メモリの扱い方」を参照してください。 プリンタの電源を入れます。

コントロールパネルのメッセージ	説明	推奨される処置
[Engine comm. error (エンジン通信エラー)]	プリンタで内部通信エラーが発生しました。	<p>メッセージが消えない場合は、HP サポートまでご連絡ください。「サービスおよびサポート」を参照してください。</p> <p>電源スイッチを使用して電源を切り、30 秒以上待ってから、電源を入れて、プリンタが初期化されるのを待ちます。</p> <p>サージプロテクタを使用している場合は、取り外します。プリンタを直接、壁のコンセントに接続します。電源スイッチを使用して、プリンタの電源を入れます。</p> <p>メッセージが消えない場合は、HP サポートまでご連絡ください。「サービスおよびサポート」を参照してください。</p>
[HP 製ではない<カラー>が取り付けられています]	新しく取り付けられたサプライ品が HP 製ではありません。このメッセージを消すには、HP 製のサプライ品を取り付けるか、OK を押します。	<p>購入したサプライ品が HP 製の場合は、www.hp.com/go/anticounterfeit を参照してください。</p> <p>HP 製以外のサプライ品のご使用によるサービスや修理については、HP の保証対象とはなりません。</p> <p>印刷を続行するには、OK を押します。</p>
[HP 製ではないサプライ品が使用されています]	HP 以外のサプライ品が取り付けられており、OK を押すと、エラーメッセージが無視されます。	<p>購入したサプライ品が HP 製の場合は、www.hp.com/go/anticounterfeit を参照してください。</p> <p>HP 製以外のサプライ品のご使用によるサービスや修理については、HP の保証対象とはなりません。</p>
[Incorrect <color> (<カラー> が正しくありません)]	プリントカートリッジが正しいスロットに取り付けられていません。	それぞれのプリントカートリッジが正しいスロットに取り付けられていることを確認します。プリントカートリッジは、上から以下の順序で取り付けられています。黒、イエロー、シアン、マゼンタ
[Invalid driver (無効なドライバです)]	使用しているプリンタドライバが正しくありません。	正しいプリンタドライバを選択します。
[Memory is low (メモリ残量少)]	プリンタのメモリがほとんど一杯です。	OK を押してすぐにジョブを終了するか、X を押して、ジョブをキャンセルします。
[OK] を押す		<p>ジョブを、よりページ数の少ない小さなジョブに分割します。</p> <p>プリンタのメモリの増設方法については、「メモリの扱い方」を参照してください。</p>
[Misprint (ミスプリント)]	印刷メディアがプリンタ内を移動するときに遅延しました。	OK を押してメッセージを消します。
[OK] を押す		
[No paper pickup (用紙を取り込めません)]	プリントエンジンがメディアの取り込みに失敗しました。	トレイ 1 で、メディアが十分にトレイの奥まで挿入されていることを確認します。トレイ 2 またはオプションのトレイ 3 で、用紙長さガイドが使用しているメディアのサ
[OK] を押す		

コントロールパネルのメッセージ	説明	推奨される処置
		<p>イズに対して正しい位置にあることを確認します。</p> <p>メディアを給紙トレイにセットし直し、OK を押して、ジョブを継続します。</p> <p>メッセージが消えない場合は、HP サポートまでご連絡ください。「サービスおよびサポート」を参照してください。</p>
<p>[Page too complex (ページ内容が複雑すぎます)]</p> <p>[OK] を押す</p>	<p>プリンタがページを処理できません。</p>	<p>OK を押すと、ジョブは継続されますが、出力に対して影響が出る可能性があります。</p>
<p>[カラーが無効です。黒のみ使用中]</p>	<p>プリンタは、カラー印刷を無効にするように設定されています。ジョブは白黒でしか印刷されません。</p>	<p>プリンタは現在の設定で正しく動作します。カラーで印刷する必要がある場合は、管理者に連絡してください。「カラー印刷の制限」を参照してください。</p>
<p>[サプライ品が正しくありません]</p>	<p>2 つ以上のプリントカートリッジが正しくないスロットに取り付けられています。</p>	<p>それぞれのプリントカートリッジが正しいスロットにあることを確認します。プリントカートリッジは、上から以下の順序で取り付けられています。黒、イエロー、シアン、マゼンタ</p>
<p>[サプライ品を交換してください]</p>	<p>2 つ以上のプリントカートリッジが空です。</p>	<p>コントロールパネルの サプライ品レベルゲージを確認するか、サプライ品ステータス ページを印刷して、空のカートリッジを確認します。「プリンタの情報ページの使用」を参照してください。</p> <p>カートリッジを交換します。「プリントカートリッジの変更」を参照してください。</p>
<p>[サプライ品を取り付けてください]</p>	<p>プリンタに 2 つ以上のカートリッジが取り付けられていないか、または正しく取り付けられていません。</p>	<p>プリントカートリッジを取り付けます。「プリントカートリッジの変更」を参照してください。</p>
<p>[サプライ品を注文してください]</p>	<p>2 つ以上のサプライ品の残量が低下しています。</p>	<p>コントロールパネルの サプライ品レベルゲージを確認するか、サプライ品ステータス ページを印刷して、トナー残量が少なくなっているカートリッジを確認します。「プリンタの情報ページの使用」を参照してください。</p> <p>表示されたプリントカートリッジを注文します。印刷は [カラー] カートリッジを交換してくださいと表示されるまで継続できます。</p> <p>詳細については、「サプライ品およびアクセサリ」を参照してください。</p>
<p>[センサー エラー]</p> <p>[電源を入れ直してください]</p>	<p>プリンタのページ上部センサーでエラーが発生しました。</p>	<p>電源スイッチを使用して電源を切り、30 秒以上待ってから、電源を入れて、プリンタが初期化されるのを待ちます。</p> <p>サージプロテクタを使用している場合は、取り外します。プリンタを直接、壁のコン</p>

コントロールパネルのメッセージ	説明	推奨される処置
		セントに接続します。電源スイッチを使用して、プリンタの電源を入れます。 メッセージが消えない場合は、HP サポートまでご連絡ください。「 サービスおよびサポート 」を参照してください。
[デバイス エラー] [OK] を押す	内部エラーが発生しました。	OK を押して、ジョブを再開します。
[ドアが開いています]	プリンタのドアが開いています。	ドアを閉じます。
[トレイ # <タイプ> <サイズ> をセットします]	トレイは、印刷ジョブが要求する用紙の種類とサイズ用に設定されていますが、トレイが空です。	トレイに正しい用紙をセットするか、OK を押して、別のトレイを使用してください。
[トレイ # の用紙は未設定のサイズです]	プリンタは、トレイの設定に合わない印刷メディアがトレイにあることを検出しました。	正しいメディアをトレイにセットするか、トレイをセットしたメディアのサイズに設定してください。「 トレイの設定 」を参照してください。
[トレイ # をセットします] [OK] を押す	プリンタは手差し両面印刷ジョブを処理しており、片面を印刷しました。プリンタは、裏面を印刷するためにページがセットされるのを待機しています。	裏面を印刷するために印刷済みの用紙をセットしてください。詳細については、「 両面印刷の使用 」を参照してください。
[トレイ 1 に <タイプ> <サイズ> をセットします]	印刷ジョブで要求されている用紙の種類とサイズ用にトレイが設定されていません。	トレイ 1 に正しい用紙をセットするか、OK を押して、別のトレイを使用してください。
[手差し] [OK] を押す	プリンタは手差しモード用に設定されています。	OK を押して、メッセージをクリアし、正しいメディアをトレイ 1 にセットしてください。
[純正品ではない<カラー>]	新しく取り付けられたサプライ品が HP 製ではありません。このメッセージを消すには、HP 製のサプライ品を取り付けるか、OK を押します。	購入したサプライ品が HP 製の場合は、 www.hp.com/go/anticounterfeit を参照してください。 HP 製以外のサプライ品のご使用によるサービスや修理については、HP の保証対象とはなりません。 印刷を続行するには、OK を押します。
[純正品ではないサプライ品が使用されています]	HP 以外のサプライ品が取り付けられており、OK を押すと、エラーメッセージが無視されます。	購入したサプライ品が HP 製の場合は、 www.hp.com/go/anticounterfeit を参照してください。 HP 製以外のサプライ品のご使用によるサービスや修理については、HP の保証対象とはなりません。
[用紙をセットしてください]	すべてのトレイが空です。	印刷メディアをトレイにセットしてください。

紙詰まり

この図を使用して、プリンタの紙詰まりを解除します。紙詰まりを解除する手順については、「[紙詰まりの解除](#)」を参照してください。

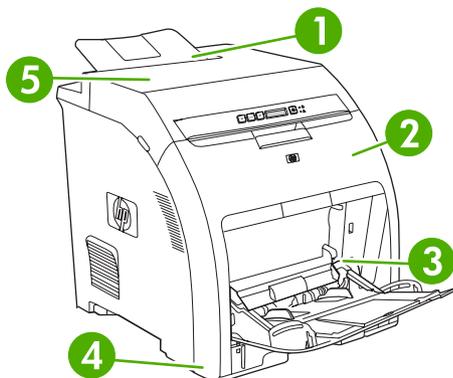


図 8-1 紙詰まりの位置 (オプションのトレイ 3 を装着していないプリンタ例)

1	排紙ビン
2	用紙経路
3	トレイ 1
4	トレイ 2 または 3
5	フューザ

紙詰まりの一般的な原因

紙詰まりの一般的な原因¹

原因	解決方法
メディアがプリンタの仕様を満たしていない	HP の仕様を満たすメディアのみを使用します。「 印刷メディアの仕様 」を参照してください。
コンポーネントが正しく取り付けられていない	プリントカートリッジ、トレイ、およびフューザが正しく取り付けられていることを確認します。
プリンタやコピー機で使用したメディアを再使用した	印刷済みまたはコピーしたメディアは使用しないでください。
給紙トレイが正しくセットされていない	給紙トレイから余分なメディアを取り出します。メディアの量がトレイの上限線を超えないようにしてください。「 トレイの設定 」を参照してください。
メディアがずれる	給紙トレイのガイドが正しく調整されていません。メディアが曲がらない程度に、適切な位置にしっかりと固定されるようにガイドを調整します。
メディアがくっついたり貼り付く	メディアを取り出し、よく捌くか、180 度回転させるか、あるいは裏返しにします。メディアを給紙トレイにセットし直します。

紙詰まりの一般的な原因¹

原因	解決方法
	 注記 用紙を扇形に広げないでください。用紙を扇形に広げると静電気が発生し、用紙が互にくっつく原因になります。
排紙ビンに入る前にメディアを取り出した	プリンタをリセットします。用紙を取り出さずに完全に排紙ビンに入るまで待ちます。
メディアの状態がよくない	メディアを交換してください。
内部ローラーがトレイ 2 またはオプションのトレイ 3 からのメディアを取り込めません。	一番上のメディアを取り出します。メディアが 163g/m ² より厚い場合は、トレイから給紙されないことがあります。
メディアの端がギザギザになっている	メディアを交換してください。
メディアに穴が空いているか、またはエンボス加工されている	穴が空いていたり、エンボス加工されているメディアは 1 枚ずつ取りにくいことがあります。トレイ 1 から 1 枚ずつ給紙してください。
プリンタのサプライ品の耐用寿命が切れています。	サプライ品を交換するように促すメッセージが表示されるかどうか、プリンタのコントロールパネルを確認します。あるいは、サプライ品のステータス ページを印刷して、サプライ品の残量を確認します。「 サプライ品と部品の交換 」を参照してください。
用紙が正しく保管されていなかった	トレイにセットされている用紙を交換してください。用紙は、管理された環境で元のパッケージに入れて保管する必要があります。

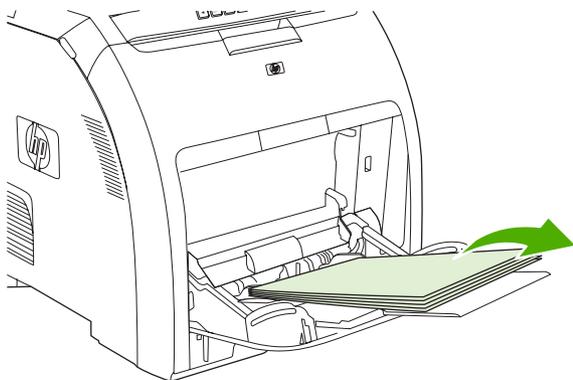
¹ プリンタの紙詰まりが解消されない場合は、HP カスタマ・サポートまたは HP 認定サービス プロバイダまでお問い合わせください。

紙詰まりの解除

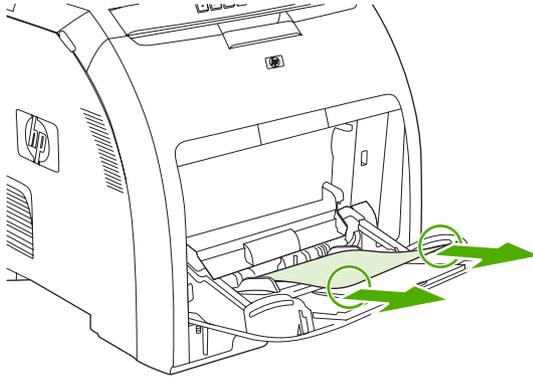
ここでは、コントロールパネルに表示される紙詰まりに関するメッセージと、その対応手順について説明します。

トレイ 1 の紙詰まり

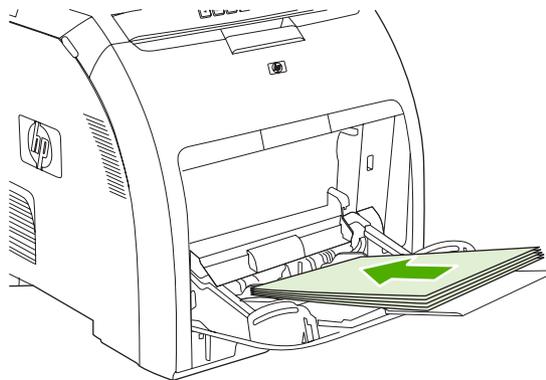
1. メディアをトレイ 1 から取り除きます。



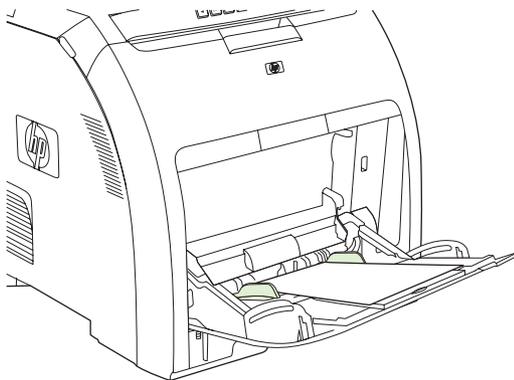
2. 詰まっている用紙の両端をつかみ、引き出します。



3. トレイ 1 にメディアをセットします。



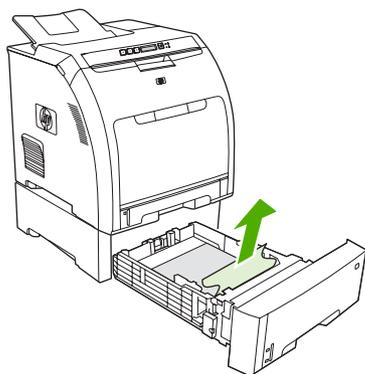
4. メディア ガイドがメディアの端に正しく接し、メディアを折り曲げていないことを確認します。



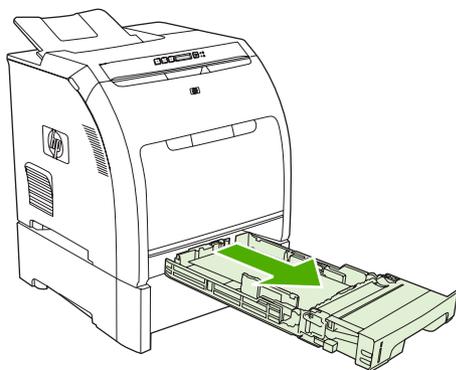
5. 印刷を再開するには、OK を押します。

トレイ 2 またはオプションのトレイ 3 の紙詰まり

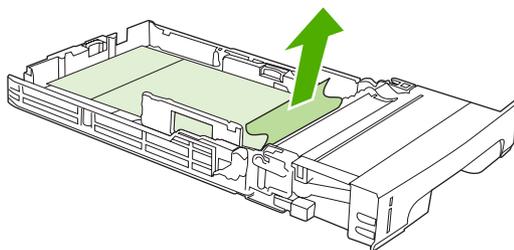
1. トレイ 3 (オプション) が取り付けられている場合は、取り外して平らな場所に置きます。詰まった用紙が見える場合は、取り除きます。



2. 用紙が見あたらない場合は、トレイを外してその開口部からプリンタの内部を確認します。詰まっているメディアをすべて取り除きます。
3. トレイ 2 を取り外して平らな場所に置きます。



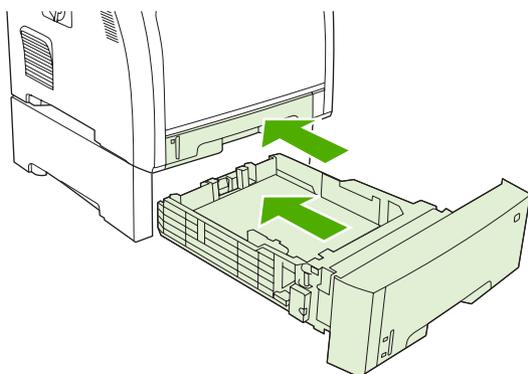
4. 詰まった用紙が見える場合は、取り除きます。



5. 用紙が見あたらない場合は、トレイを外してその開口部からプリンタの内部を確認します。詰まっているメディアをすべて取り除きます。



6. トレイ 2 およびトレイ 3 を元に戻します。

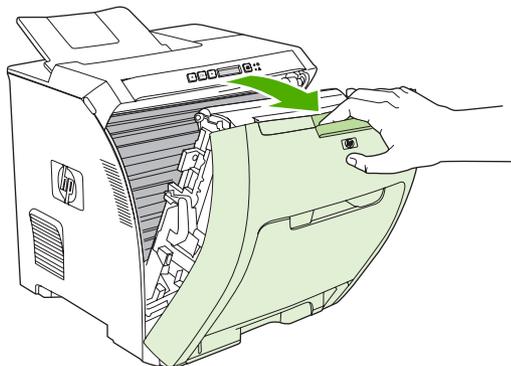


7. 印刷を再開するには、OK を押します。

印刷用紙経路の紙詰まり

このコントロール パネル メッセージの場合、2 箇所の紙詰まりを確認します。最初に、正面カバー エリアの紙詰まりを確認します。次に、手順 6 から開始して、上部カバー エリアの紙詰まりを確認します。

1. 正面カバーを開きます。

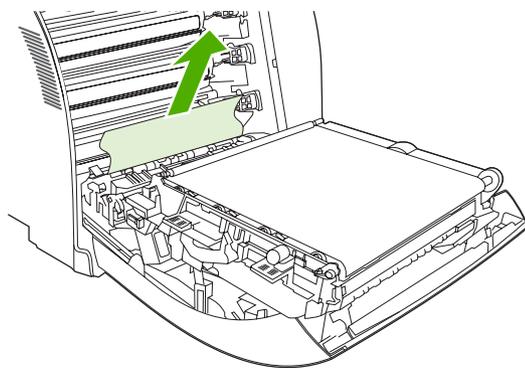


注意 トランスファー ユニットの上には何も置かないでください。トランスファー ユニットの上部や左側の接触部には手を触れないでください。

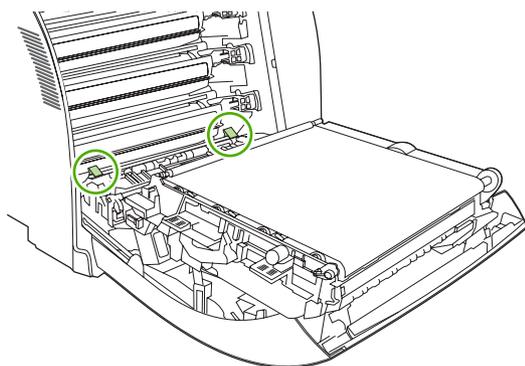


注記 用紙が破れた場合は、印刷を再開する前にすべての紙片を取り除いてください。

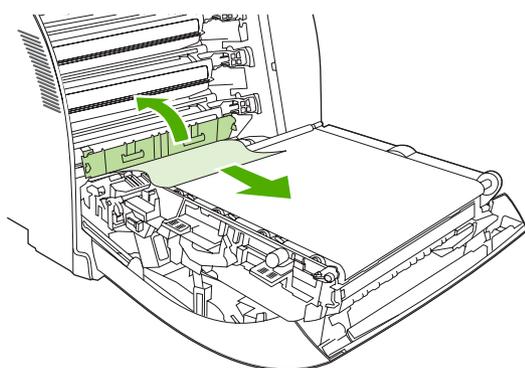
2. 見えているメディアをすべて取り除きます。



3. 一番下のプリントカートリッジの下にある緑色のレジストレーションプレートのタブを確認します。

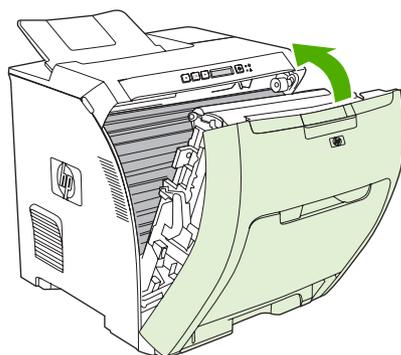


4. タブを押し、レジストレーションプレートを持ち上げます。詰まっているメディアをすべて取り除き、レジストレーションプレートを元の位置に戻します。

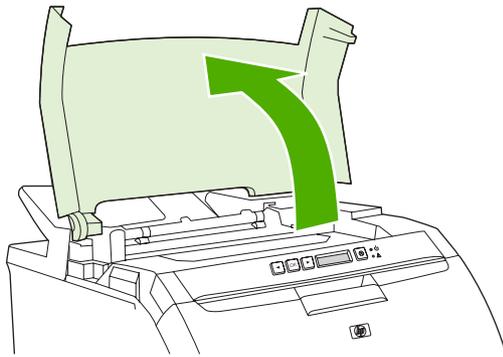


注記 用紙が破れた場合は、印刷を再開する前にすべての紙片を取り除いてください。

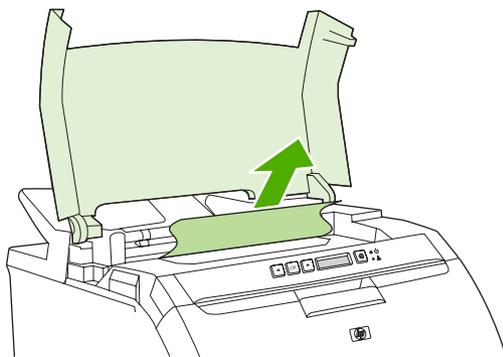
5. 正面ドアを閉じます。



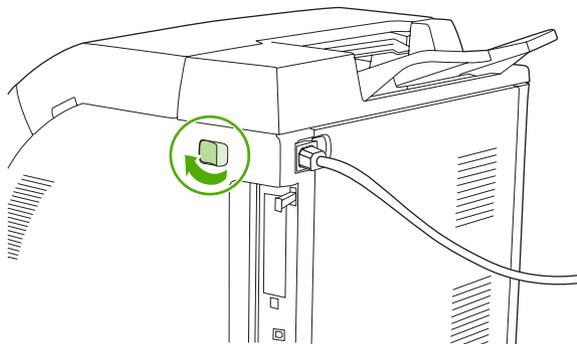
6. 上部カバーを開きます。



7. 詰まった用紙が見える場合は取り除き、上部カバーを閉じます。

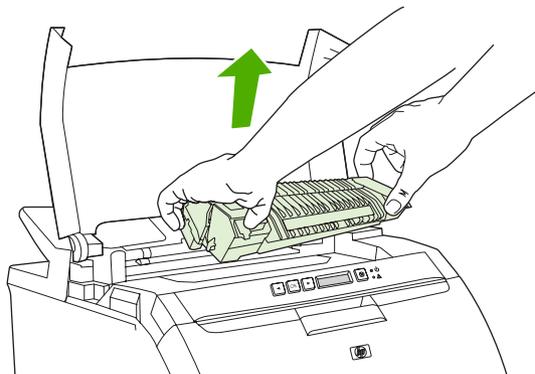


8. 用紙が見えない場合は、電源スイッチを使用して、プリンタの電源を切ります。



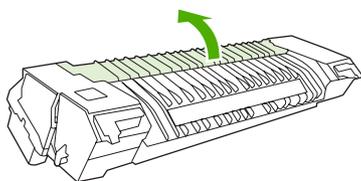
警告！ フューザは熱くなっています。作業を進める前に 10 分間待ってください。

9. フューザのラッチを親指で押し、フューザを引き抜いて取り外します。



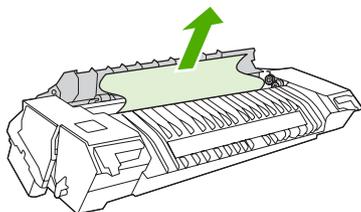
10. フューザのシャッター ドアを持ち上げます。

 **注意** フューザがプリンタ内にある間はシャッター ドアを開かないでください。

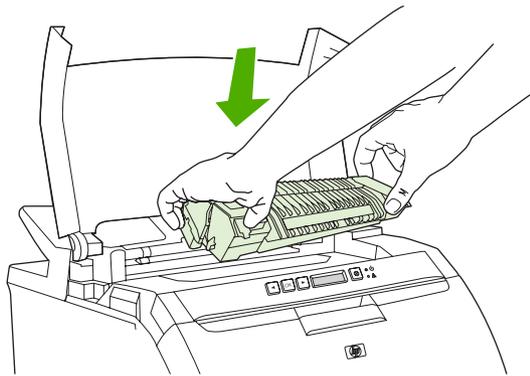


11. 詰まっている用紙をすべて取り除きます。

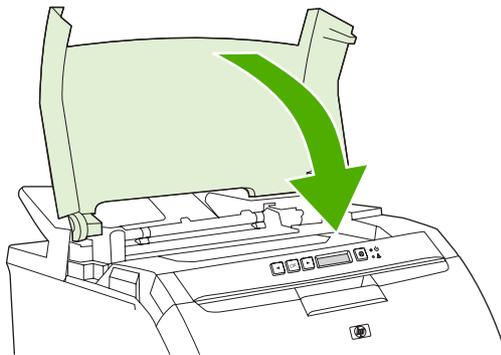
 **注記** 用紙が破れた場合は、印刷を再開する前にすべての紙片を取り除いてください。



12. ラッチに親指をそえてフューザをつかみ、フューザの両端をプリンタに押し込みます。カチッと音がして所定の位置まで収まるまで、フューザを押し下げます。



13. 上部カバーを閉じて、プリンタの電源を入れます。



排紙ビンの紙詰まり

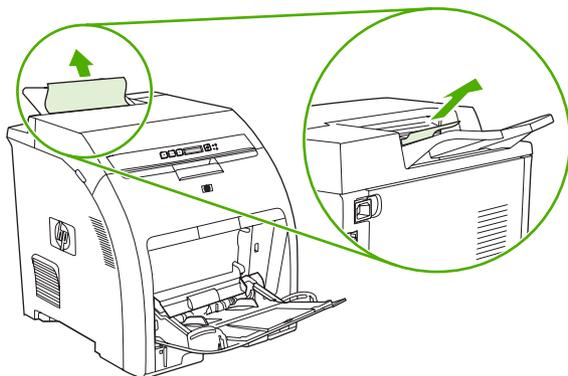
このコントロールパネルメッセージの場合、2箇所の紙詰まりを確認します。最初に、排紙ビンエリアの紙詰まりを確認します。次に、手順3から開始して、上部カバーエリアの紙詰まりを確認します。

1. 排紙ビンエリアに詰まっている用紙を確認します。

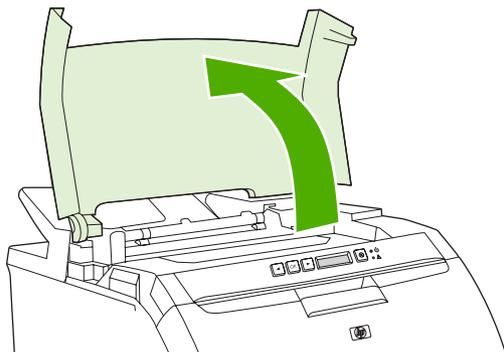
2. 見えているメディアをすべて取り除きます。



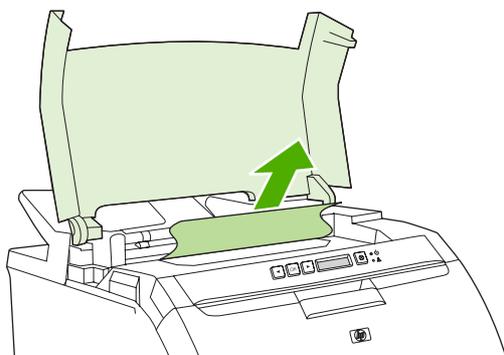
注記 用紙が破れた場合は、印刷を再開する前にすべての紙片を取り除いてください。



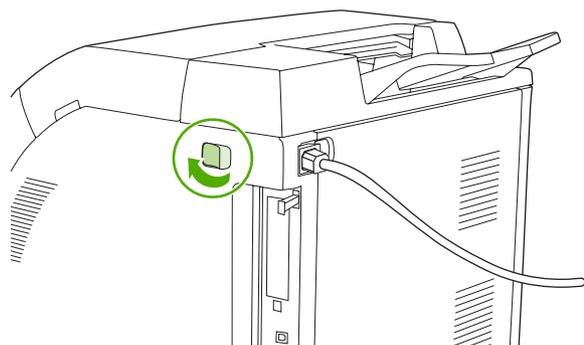
3. 上部カバーを開きます。



4. 詰まった用紙が見える場合は取り除き、上部カバーを閉じます。

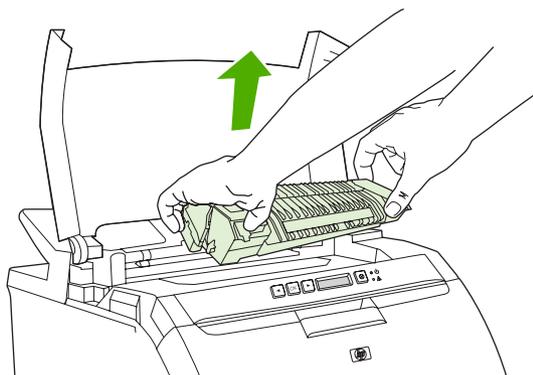


5. 用紙が見えない場合は、電源スイッチを使用して、プリンタの電源を切ります。



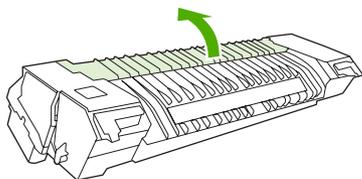
⚠ 警告！ フューザは熱くなっています。作業を進める前に 10 分間待ってください。

6. フューザのラッチを親指で押し、フューザを引き抜いて取り外します。



7. フューザのシャッター ドアを持ち上げます。

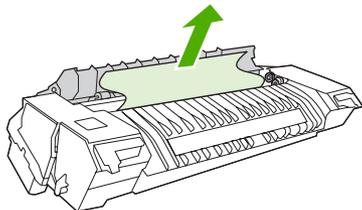
⚠ 注意 フューザがプリンタ内にある間はシャッター ドアを開かないでください。



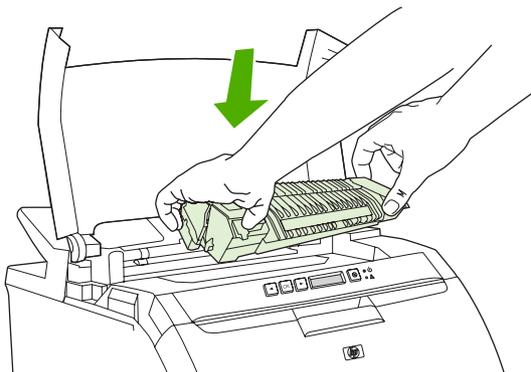
8. 詰まっている用紙をすべて取り除きます。



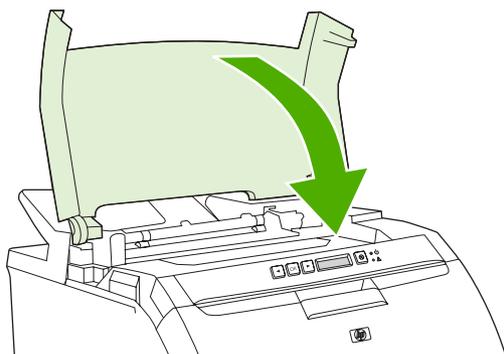
注記 用紙が破れた場合は、印刷を再開する前にすべての紙片を取り除いてください。



9. ラッチに親指をそえてフューザをつかみ、フューザの両端をプリンタに押し込みます。カチッと音がして所定の位置まで収まるまで、フューザを押し下げます。



10. 上部カバーを閉じて、プリンタの電源を入れます。



用紙の取り扱いの問題

『HP LaserJet Printer Family Print Media Specification Guide』で説明されている仕様を満たすメディアのみを使用してください。注文については、「[サプライ品およびアクセサリ](#)」を参照してください。

このプリンタのメディアの仕様については、「[印刷メディアの仕様](#)」を参照してください。

一度に複数の用紙が給紙される

原因	解決方法
用紙の量がトレイ (トレイ 2 または 3) の上限線を超えています。	トレイを開け、上限線より少ない量のメディアをセットしていることを確認します。
用紙がくっついています。	メディアを取り出し、よく捌くか、180 度回転させるか、あるいは裏返してからトレイにセットし直します。  注記 用紙を扇形に広げないでください。用紙を扇形に広げると静電気が発生し、用紙が互にくっつく原因になります。
メディアがこのプリンタの仕様に合っていません。	このプリンタの HP の仕様を満たすメディアのみを使用してください。「 印刷メディアの仕様 」を参照してください。
湿度が高い環境で用紙を使用しています。	他のタイプの用紙を使用します。

間違ったページサイズが給紙される

原因	解決方法
正しいサイズのメディアがトレイにセットされていません。	トレイに正しいサイズのメディアをセットします。
ソフトウェア プログラムまたはプリンタ ドライバで、正しいサイズのメディアが選択されていません。	プログラムおよびプリンタ ドライバの設定が適切かどうかを確認してください。プログラムの設定はプリンタ ドライバおよびコントロール パネルの設定より優先され、プリンタ ドライバの設定はコントロール パネルの設定より優先されます。
プリンタのコントロール パネルで、トレイ 1 に正しいサイズまたはメディアが設定されていません。	コントロール パネルで、トレイ 1 に正しいサイズを設定します。
トレイのメディア サイズが正しく設定されていません。	設定ページを印刷するか、コントロール パネルを使用して、トレイに設定されているメディア サイズを確認します。

正しいトレイから給紙されない

原因	解決方法
別のプリンタのドライバを使用しています。	このプリンタ用のドライバを使用します。
指定したトレイは空です。	指定したトレイにメディアをセットします。
トレイのメディア サイズが正しく設定されていません。	設定ページを印刷するか、コントロール パネルを使用して、トレイに設定されているメディア サイズを確認します。

メディアが自動的に給紙されない

原因	解決方法
ソフトウェア プログラムで「手差し」が選択されていません。	メディアをトレイ 1 にセットして、OK をクリックします。
トレイが空です。	トレイにメディアをセットします。
以前に紙詰まりしたメディアが完全に取り除かれていません。	プリンタを開き、用紙経路にあるメディアをすべて取り除きます。紙詰まりのフューザ領域を注意して調べます。「 紙詰まり 」を参照してください。
トレイのメディア サイズが正しく設定されていません。	設定ページを印刷するか、コントロール パネルを使用して、トレイに設定されているメディア サイズを確認します。
トレイ内のガイドがメディアに触れていません。	ガイドがメディアに触れていることを確認してください。

トレイ 2 とトレイ 3 からメディアが給紙されない

原因	解決方法
ソフトウェア プログラムで手差しまたはトレイ 1 が選択されています。	メディアをトレイ 1 にセットして、OK をクリックします。
トレイが空です。	トレイにメディアをセットします。
プリンタのコントロール パネルで、トレイのメディア タイプが正しく選択されていません。	プリンタのコントロール パネルで、トレイに適したタイプを選択します。
以前に紙詰まりしたメディアが完全に取り除かれていません。	プリンタを開き、用紙経路にあるメディアをすべて取り除きます。紙詰まりのフューザ領域を注意して調べます。「 紙詰まり 」を参照してください。
トレイ 3 (500 枚給紙トレイ) が、オプションのトレイとして表示されません。	トレイ 3 は、取り付けられている場合にのみオプションとして表示されます。トレイ 3 が正しく取り付けられていて、プリンタ ドライバがトレイ 3 を認識するように設定されていることを確認します。「 プリンタ ドライバを開く 」を参照してください。
トレイ 3 が正しく取り付けられていません。	設定ページを印刷して、トレイ 3 が取り付けられていることを確認します。トレイ 3 が取り付けられていない場合は、オプションの 500 枚用紙フィーダがプリンタに正しく取り付けられていることを確認します。

トレイ 2 とトレイ 3 からメディアが給紙されない

原因	解決方法
トレイのメディア サイズが正しく設定されていません。	設定ページを印刷するか、コントロール パネルを使用して、トレイに設定されているメディア サイズを確認します。
トレイ内のガイドがメディアに触れていません。	ガイドがメディアに触れていることを確認してください。

OHP フィルムまたは光沢紙が給紙されない

原因	解決方法
HP の仕様と合わない OHP フィルムがセットされている可能性があります。	HP Color LaserJet プリンタ用の OHP フィルムを使用してください。
ソフトウェアまたはプリンタ ドライバで正しいメディア タイプが指定されていません。	ソフトウェアまたはプリンタ ドライバで正しいタイプが選択されていることを確認します。
トレイにセットされたメディアが一杯です。	余分なメディアをトレイから取り出します。メディアの量がトレイ 2 または 3 の上限線を超えないようにしてください。トレイ 1 にはメディアを 1 枚だけセットしてください。
OHP フィルムまたは光沢紙と同じサイズのメディアがセットされたトレイがあるため、プリンタはデフォルトでその別のトレイに設定されています。	OHP フィルムまたは光沢紙をセットしたトレイがソフトウェア プログラムまたはプリンタ ドライバで選択されていることを確認します。プリンタのコントロール パネルを使用して、セットしたメディアのタイプをトレイに設定します。「 トレイの設定 」を参照してください。
OHP フィルムまたは光沢紙をセットしたトレイのタイプが正しく設定されていません。	OHP フィルムまたは光沢紙をセットしたトレイがソフトウェア プログラムまたはプリンタ ドライバで選択されていることを確認します。プリンタのコントロール パネルを使用して、セットしたメディアのタイプをトレイに設定します。「 トレイの設定 」を参照してください。

封筒印刷の問題

原因	解決方法
封筒がサポートされていないトレイにセットされています。	トレイ 1 に封筒をセットします。
封筒がめくれているか折れています。	別の封筒を試します。封筒は管理された環境で保存してください。詳細については、「 封筒 」を参照してください。
水分含有率が高すぎるため、封筒が密着しています。	別の封筒を試します。封筒は管理された環境で保存してください。
封筒の向きが正しくありません。	封筒が正しくセットされていることを確認します。「 トレイの設定 」を参照してください。
このプリンタでは封筒は使用できません。	「 印刷メディアの仕様 」または『 <i>HP LaserJet Printer Family Print Media Specification Guide</i> 』を参照してください。
トレイが封筒以外のサイズに設定されています。	トレイのサイズを封筒用に設定します。

印刷物がめくれている、またはしわが寄っている

原因	解決方法
メディアがこのプリンタの仕様に合っていません。	このプリンタの HP の仕様を満たすメディアのみを使用します。「 印刷メディアの仕様 」を参照してください。
メディアが折れているか汚れています。	メディアをトレイから取り除き、良好な状態のメディアをセットします。
湿度が非常に高い環境でプリンタを操作しています。	印刷環境が湿度の仕様範囲内にあることを確認します。
大きな塗りつぶされた領域を印刷しています。	大きな塗りつぶされた領域は、非常にめくれやすくなります。別のパターンを印刷してみます。
使用したメディアの保存状態が悪く、湿気を吸収しています。	メディアを取り除き、新しい、未開封のメディアと交換します。
メディアの端がギザギザです。	メディアを取り出し、よく捌くか、180 度回転させるか、あるいは裏返してからトレイにセットし直します。用紙を扇形に広げないでください。問題が解消されない場合は、用紙を交換します。
特定のメディア タイプがトレイに設定されていないか、ソフトウェアで選択されていません。	メディアに合わせてソフトウェアを設定します (ソフトウェアのマニュアルを参照)。メディアに合わせてトレイを設定します。「 トレイの設定 」を参照してください。
メディアが使用済みです。	メディアは再使用しないでください。
排紙された用紙が常にめくれている	コントロールパネルの [サービス] メニューを使用して、 [Less paper curl (用紙めくれ小)] オプションをオンにします。「 サービスメニュー 」を参照してください。

手差し両面印刷を実行できない、または正しく両面印刷されない

原因	解決方法
プリンタ ドライバが両面印刷に設定されていません。	プリンタ ドライバで両面印刷の設定を行います。「 プリンタ ドライバを開く 」を参照してください。
印刷済みフォームまたはレターヘッドの裏面に最初のページが印刷されています。	トレイ 1 の場合は、表面を下向きにし、下端から給紙されるようにレターヘッド用紙をセットします。トレイ 2 またはトレイ 3 の場合は、表面を上向きにし、上端をトレイの後部に向けてレターヘッド用紙をセットします。詳細については、「 両面印刷の使用 」を参照してください。
プリンタで両面印刷が設定されていません。	プリンタを手差し両面印刷用に設定します。 <ol style="list-style-type: none">Windows のタスクバーの [スタート] をクリックし、[設定] をポイントして [プリンタ] をクリックします。<ul style="list-style-type: none">Windows 2000 および Windows XP の場合は、[スタート] をクリックして、[プリンタ] をクリックします。プリンタを選択します。[ファイル] メニューの [プロパティ] をクリックします。

手差し両面印刷を実行できない、または正しく両面印刷されない

原因	解決方法
	4. [デバイスの設定] タブまたは [設定] タブをクリックします。
	5. [手差し両面印刷を使用可能にする] を選択します。

手差し両面印刷を選択しても片面しか印刷されない

原因	解決方法
手差し両面印刷が有効になっていません。	プリンタ ドライバを設定して、手差し両面印刷を有効にします。「 プリンタ ドライバを開く 」を参照してください。
選択した用紙サイズが両面印刷に対応していません。	両面印刷に対応している用紙のサイズおよびタイプをセットし、選択してください。

プリンタの応答の問題

コントロールパネルに何も表示されない

原因	解決方法
プリンタの電源スイッチがオフの位置になっています。	プリンタがオンであることを確認します。ファンはプリンタがスタンバイモード(オフ)のときも動作していることがあります。
プリンタのメモリ DIMM が壊れているか、正しく取り付けられていません。	プリンタのメモリ DIMM が正しく取り付けられていること、また DIMM に問題がないことを確認します。
電源コードがプリンタおよび電源コンセントに正しく接続されていません。	プリンタの電源を切り、電源コードを外して再び接続します。プリンタの電源を入れます。
電源電圧が正しくありません。	プリンタの背面にある電源定格ラベルの指定に従って、適切な電源にプリンタを接続します。
電源コードが損傷しているか、古くなっています。	電源コードを交換します。
電源コンセントが正しく動作していません。	プリンタを別のコンセントに接続します。

コントロールパネルの表示が読みにくい

原因	解決方法
オフィス環境に対してコントラストが高すぎるか、低すぎます。	コントロールパネル表示のコントラストを調整します。 「 システム セットアップメニュー 」を参照してください。

プリンタがオンでも印刷されない

原因	解決方法
プリンタの印字可表示ランプが点灯していません。	X を押して、プリンタを [印字可時] 状態に戻します。
上部カバーが開いたままになっています。	上部カバーを確実に閉じます。
コントロールパネルに [<カラー> カートリッジを交換してください] と表示されています。	表示されたプリントカートリッジを交換します。
[印字可時] 以外のプリンタメッセージがプリンタコントロールパネルに表示されています。	「 コントロールパネルのメッセージ 」を参照してください。
ソフトウェアプログラムまたはプリンタドライバで、正しいドライバが選択されていません。	ソフトウェアプログラムまたはプリンタドライバで、PSドライバを選択します。
コンピュータのポートが設定されていないか、正常に動作していません。	このポートに別の周辺装置を接続し、ポートが動作していることを確認します。

プリンタがオンでもデータが受信されない

原因	解決方法
プリンタの印字可表示ランプが点灯していません。	X を押して、プリンタを [印字可時] 状態に戻します。
正面ドア開いたままになっています。	正面ドアを確実に閉じます。

プリンタがオンでもデータが受信されない

原因	解決方法
[印字可時] 以外のプリンタ メッセージがプリンタ コントロール パネルに表示されています。	「 コントロール パネルのメッセージ 」を参照してください。
インタフェース ケーブルがこの設定に合っていない。	お使いの設定に適したインタフェース ケーブルを選択します。「 USB 構成 」を参照してください。
インタフェース ケーブルが、プリンタおよびコンピュータに確実に接続されていません。	インタフェース ケーブルを外し、再び接続します。
プリンタの設定ページのインタフェース設定が、ホストコンピュータの設定と一致していません。	コンピュータの設定と一致するようにプリンタを設定します。
コンピュータが正常に動作していません。	正常に動作することがわかっているプログラムを実行して、コンピュータを確認します。
プリンタが接続されているコンピュータのポートが設定されていないか、正しく動作していません。	このポートに別の周辺装置を接続し、ポートが動作していることを確認します。

コンピュータからプリンタを選択できない

原因	解決方法
スイッチ ボックスを使用している場合は、コンピュータからプリンタを選択できないことがあります。	スイッチ ボックスを介して、正しいプリンタを選択します。
プリンタの 印字可 表示ランプが点灯していません。	X を押して、プリンタを [印字可時] 状態に戻します。
[印字可時] 以外のプリンタ メッセージがプリンタ コントロール パネルに表示されています。	「 コントロール パネルのメッセージ 」を参照してください。
正しいプリンタ ドライバがコンピュータにインストールされていません。	正しいプリンタ ドライバをインストールします。
コンピュータ上で、正しいプリンタおよびポートが選択されていません。	正しいプリンタおよびポートを選択します。
このプリンタのネットワークが正しく設定されていません。	ネットワーク ソフトウェアを使用してプリンタのネットワーク設定を確認するか、ネットワーク管理者に連絡してください。
電源コンセントが正しく動作していません。	プリンタを別のコンセントに接続します。

選択したタイプおよびサイズでは両面印刷を使用できないというメッセージが表示される

原因	解決方法
選択した用紙が両面印刷に対応していません。	手差し両面印刷が有効であることを確認します。「 プリンタ ドライバを開く 」を参照してください。

プリンタのコントロールパネルの問題

次の表は、プリンタのコントロールパネルの一般的な問題と、推奨される解決策を説明しています。

コントロールパネルの設定が正しく動作しない

原因	解決方法
ファンが動作しているのに、プリンタのコントロールパネルに何も表示されません。	ファンはプリンタがスタンバイモード(オフ)のときも動作していることがあります。プリンタの電源スイッチを押して、電源を入れます。
ソフトウェアプログラムまたはプリンタドライバでのプリンタの設定が、プリンタのコントロールパネルの設定と違っています。	プログラムおよびプリンタドライバの設定が適切かどうかを確認してください。プログラムの設定はプリンタドライバおよびコントロールパネルの設定より優先され、プリンタドライバの設定はコントロールパネルの設定より優先されます。
コントロールパネルの設定が正しく保存されていません。	コントロールパネルの設定をもう一度選択して、OKを押します。アスタリスク(*)が設定の右側に表示されます。
プリンタがネットワーク上にある場合は、他のユーザーがプリンタのコントロールパネル設定を変更した可能性があります。	ネットワーク管理者に連絡して、プリンタのコントロールパネル設定の変更を調整します。

トレイ 3 (オプションの 500 枚給紙トレイ) を選択できない

原因	解決方法
トレイ 3 が設定ページまたはコントロールパネルの給紙トレイ オプションに表示されません。	トレイ 3 は、取り付けられている場合にのみオプションとして表示されます。トレイ 3 が正しく取り付けられていることを確認します。
トレイ 3 がプリンタドライバのオプションとして表示されません。	プリンタドライバがトレイ 3 を認識するように設定されていることを確認します。追加トレイのセットアップと設定については、プリンタドライバのヘルプを参照してください。「 プリンタドライバを開く 」を参照してください。

カラー印刷の問題

カラーではなく黒で印刷されてしまう

原因	解決方法
ソフトウェア プログラムまたはプリンタ ドライバで、 [グレースケール] が選択されています。	ソフトウェア プログラムまたはプリンタ ドライバで、 [グレースケール] または [モノクロ] モードの代わりに [カラー] モードを選択します。
モノクロ (白黒) 印刷用のドライバを使用している可能性があります。	カラー印刷を可能にする PCL 6 または PS ドライバをインストールします。
ソフトウェア プログラムで正しいプリンタ ドライバが選択されていません。	正しいプリンタ ドライバを選択します。
[Restrict color (カラーの使用制限)] オプションが [Disable color(カラーを無効)] に設定されています。	システム管理者に連絡して、 [Enable color(カラーを有効)] に設定します。
設定ページに色が表示されません。	HP サポートまでご連絡ください。

正しい色で印刷されない

原因	解決方法
メディアがこのプリンタの仕様に合っていません。	『 HP LaserJet Printer Family Print Media Specification Guide 』を参照してください。 『 HP LaserJet Printer Family Print Media Specification Guide 』の注文については、 www.hp.com/support/clj2700 にアクセスしてください。アクセスした後、 [マニュアル] をクリックしてください。
湿度が非常に高い、または非常に乾燥した環境でプリンタを操作しています。	印刷環境の湿度が仕様範囲内であることを確認します。 メディアはプリンタと同じ環境下で保管してください。 プリンタの校正を行います。「 プリンタの校正 」を参照してください。
	 注記 カラーの品質に関する問題については、「 印刷品質トラブルの解決 」を参照してください。

印刷されない色がある

原因	解決方法
HP プリント カートリッジが不良です。	カートリッジを交換してください。

プリント カートリッジを取り付けた後の印刷の色むら

原因	解決方法
新しいプリント カートリッジでは、印刷品質が安定するまで数ページの試し刷りが必要になることがあります。	新しいカートリッジで約 50 ページの印刷を行ってから、印刷ジョブを再実行してみてください。

プリントカートリッジを取り付けた後の印刷の色むら

原因	解決方法
他のプリントカートリッジの残量が少なくなっている可能性があります。	コントロールパネルのサプライ品ゲージをチェックするか、サプライ品のステータス ページを印刷します。「 プリンタの情報ページの使用 」を参照してください。
プリンタの校正が必要な可能性があります。	プリンタの校正を行います。「 プリンタの校正 」を参照してください。
再充填 (リフィル) したプリントカートリッジを使用しています。	HP 純正のプリントカートリッジを使用します。「 サプライ品およびアクセサリ 」を参照してください。

印刷した色が画面の色と異なる

原因	解決方法
画面上で極端に薄く表示される色は印刷されません。	ソフトウェアアプリケーションは非常に薄い色を白として読み取ることがあります。このような場合は、極端に薄い色を使用しないようにします。
画面上で極端に濃い色は黒として印刷されます。	ソフトウェアプログラムは非常に濃い色を黒として読み取ることがあります。このような場合は、極端に濃い色を使用しないようにします。
プリンタの校正が必要な可能性があります。	プリンタの校正を行います。「 プリンタの校正 」を参照してください。
コンピュータの画面上の色がプリンタの出力と異なります。	<ol style="list-style-type: none">1. プリンタ ドライバの [カラー] タブの [カラー オプション] セクションで、[手動] を選択します。2. [設定] をクリックします。3. [カラー オプション] セクションの [手動カラー オプション] で、オブジェクトごとに [デフォルト (sRGB)] を選択します。4. [OK] をクリックして終了します。

 **注記** 印刷される色と画面の色を一致させるには、影響を受けるいくつかの要因を考慮する必要があります。これらの要因には、用紙、天井からの照明、ソフトウェアプログラム、オペレーション システムのパレット、モニタ、ビデオ カード、ビデオ ドライバなどがあります。「[カラー](#)」を参照してください。

プリンタ出力の問題

プリンタ出力の問題

正しいフォントで印刷されない

原因	解決方法
ソフトウェア プログラムで正しいフォントが選択されていません。	ソフトウェア プログラムでフォントを選択し直します。
選択したフォントはこのプリンタで使用できません	フォントをプリンタにダウンロードするか、別のフォントを使用します (Windows の場合、ドライバが自動的に実行します)。
正しいプリンタ ドライバが選択されていません。	正しいプリンタ ドライバを選択します。
フォントは正しくても、カラーが正しく調整されていないと文字がぼやけて見えます。	プリンタの完全な校正を実行します。「 プリンタの校正 」を参照してください。

シンボル セット内のすべての文字を印刷できない

原因	解決方法
正しいフォントが選択されていません。	正しいフォントを選択します。
正しいシンボル セットが選択されていません。	正しいシンボル セットを選択します。
選択した文字またはシンボル セットをソフトウェア プログラムがサポートしていません。	サポートされている文字またはシンボルを使用するフォントを選択します。

ページ間でテキストがずれる

原因	解決方法
ソフトウェア プログラムでプリンタがページ一番上にリセットされていません。	特定の情報については、ソフトウェアのマニュアルを参照するか、『PCL/PJL Technical Reference Package』を参照してください。

文字がくずれたり欠落する、または印刷出力がとぎれる

原因	解決方法
インタフェース ケーブルの品質に問題があります。	別の IEEE 準拠の高品質なインタフェース ケーブルを使用します。
インタフェース ケーブルの接続がゆるんでいます。	インタフェース ケーブルを外し、再び接続します。
インタフェース ケーブルが損傷しているか、または劣化しています。	別のインタフェース ケーブルを試します。
電源ケーブルの接続がゆるんでいます。	電源ケーブルを取り外し、接続し直します。

文字がくずれたり欠落する、または印刷出力がとぎれる

原因	解決方法
PS 用に設定されたプリンタで PCL ジョブを印刷しようとしています。	プリンタのコントロールパネルから、正しいプリンタ パーソナリティを選択し、印刷ジョブを再送信します。
PCL 用に設定されたプリンタで PS ジョブを印刷しようとしています。	プリンタのコントロールパネルから、正しいプリンタ パーソナリティを選択し、印刷ジョブを再送信します。

完全に印刷されない

原因	解決方法
プリンタのコントロールパネルにメモリのエラーメッセージが表示されています。	<ol style="list-style-type: none">1. ダウンロードしたフォント、スタイルシート、およびマクロのうち不要なものをプリンタメモリから削除して、プリンタメモリの空き容量を増やします。 または <ol style="list-style-type: none">2. プリンタのメモリを増設します。
印刷中のファイルにエラーがあります。	ソフトウェアプログラムを使用して、ファイルにエラーがないことを確認します。 <ol style="list-style-type: none">1. 同じプログラムから、エラーがない別のファイルを印刷します。 または <ol style="list-style-type: none">2. 別のプログラムからファイルを印刷します。

印刷物に汚れ、縦線、トナーのしみ、連続したマークがついている

原因	解決方法
プリンタをクリーニングする必要があります。	プリンタをクリーニングしてください。「 プリンタのクリーニング 」を参照してください。それでも問題が解消しない場合は、「 印刷品質トラブルの解決 」を参照してください。

別のフォントで印刷するためのガイドライン

- PostScript エミュレーション (PS) および PCL モードでは、80 種類の内蔵フォントが使用可能です。
- プリンタのメモリを節約するには、必要なフォントのみをダウンロードしてください。
- 複数のフォントをダウンロードする必要がある場合は、プリンタメモリの増設を検討してください。

各印刷ジョブの開始時に自動的にフォントをダウンロードするソフトウェアプログラムもあります。これらのプログラムを設定して、プリンタに常駐していないソフトフォントのみをダウンロードすることもできます。

Macintosh の問題

Mac OS X での問題の解決

プリンタ ドライバがプリントセンターまたはプリンタ設定ユーティリティに表示されません。

原因	解決方法
プリンタ ソフトウェアがインストールされていないか、正しくインストールされていない可能性があります。	プリンタ PPD ファイルがハードディスクの Library/Printers/PPDs/Contents/Resources/<lang>.lproj フォルダから削除します。ここで、<lang> は使用する言語を表す 2 文字の言語コードです。必要であれば、ソフトウェアを再インストールします。手順については、『セットアップガイド』を参照してください。
PPD ファイルが壊れています。	PPD ファイルをハードディスクの Library/Printers/PPDs/Contents/Resources/<lang>.lproj フォルダから削除します。ここで、<lang> は使用する言語を表す 2 文字の言語コードです。ソフトウェアを再インストールします。手順については、『セットアップガイド』を参照してください。

プリンタ名、IP アドレス、あるいは Rendezvous ホスト名がプリントセンターまたはプリンタ設定ユーティリティのプリンタリストに表示されません。

原因	解決方法
プリンタが使用可能な状態になっていない可能性があります。	ケーブルが正しく接続されていること、プリンタがオンになっていること、そして印字可ランプが点灯していることを確認してください。USB ハブまたは Ethernet ハブを介して接続している場合は、コンピュータに直接接続するか、あるいは別のポートを使用してみてください。
間違った接続タイプが選択されている可能性があります。	接続タイプに応じて、USB、IP 印刷、または Rendezvous が選択されていることを確認します。
間違ったプリンタ名、IP アドレス、または Rendezvous ホスト名が使用されています。	設定ページを印刷します。設定ページのプリンタ名、IP アドレス、または Rendezvous ホスト名が、[プリントセンター] または [プリンタ設定ユーティリティ] に表示されるプリンタ名、IP アドレス、または Rendezvous ホスト名と一致しているかを確認します。
インタフェース ケーブルに不具合があるか、品質に問題がある可能性があります。	インタフェース ケーブルを高品質のケーブルと交換します。

プリントセンターまたはプリンタ設定ユーティリティで選択したプリンタがプリンタ ドライバによって自動的に設定されません。

原因	解決方法
プリンタが使用可能な状態になっていない可能性があります。	ケーブルが正しく接続されていること、プリンタがオンになっていること、そして印字可ランプが点灯していることを確認してください。USB ハブまたは Ethernet ハブを介して接続している場合は、コンピュータに直接接続するか、あるいは別のポートを使用してみてください。
プリンタ ソフトウェアがインストールされていないか、正しくインストールされていない可能性があります。	プリンタ PPD ファイルがハードディスクの Library/Printers/PPDs/Contents/Resources/<lang>.lproj フォルダから削除します。ここで、<lang> は使用する言語を表す 2 文字の言語コードです。必要

プリントセンターまたはプリンタ設定ユーティリティで選択したプリンタがプリンタドライバによって自動的に設定されません。

原因	解決方法
	であれば、ソフトウェアを再インストールします。手順については、『セットアップガイド』を参照してください。
PPD ファイルが壊れています。	PPD ファイルをハードディスクの Library/Printers/PPDs/Contents/Resources/<lang>.lproj フォルダから削除します。ここで、<lang>は使用する言語を表す 2 文字の言語コードです。ソフトウェアを再インストールします。手順については、『セットアップガイド』を参照してください。
インタフェース ケーブルに不具合があるか、品質に問題がある可能性があります。	インタフェース ケーブルを高品質のケーブルと交換します。

印刷ジョブが選択したプリンタに送られませんでした。

原因	解決方法
プリント キューが停止している可能性があります。	プリント キューを再起動します。[プリントモニタ]を開き、[ジョブを開始]を選択します。
間違ったプリンタ名、IP アドレス、または Rendezvous ホスト名が使用されています。	設定ページを印刷します。設定ページのプリンタ名、IP アドレス、または Rendezvous ホスト名が、[プリントセンター]または[プリンタ設定ユーティリティ]に表示されるプリンタ名、IP アドレス、または Rendezvous ホスト名と一致しているかを確認します。

EPS ファイルが誤ったフォントで印刷されます。

原因	解決方法
この問題は一部のプログラムにおいて発生します。	<ul style="list-style-type: none">EPS ファイル内に格納されているフォントを、印刷する前にプリンタにダウンロードしてみてください。ファイルをバイナリ エンコードではなく ASCII フォーマットで送信してください。

サードパーティ製 USB カードから印刷できません。

原因	解決方法
このエラーは、USB プリンタ用のソフトウェアがインストールされていない場合に発生します。	サードパーティ製 USB カードを追加するときに Apple USB Adapter Card Support ソフトウェアが必要となる場合があります。このソフトウェアの最新版は Apple の Web サイトから入手できません。

USB ケーブルで接続した場合、ドライバを選択しても、プリントセンターまたはプリンタ設定ユーティリティにプリンタが表示されません。

原因

この問題は、ソフトウェアとハードウェア コンポーネントのいずれかが原因で発生します。

解決方法

ソフトウェアで発生する問題の解決

- お使いの Macintosh で USB がサポートされており、Apple 製の適切な USB ソフトウェアがインストールされていることを確認します。
- Macintosh のオペレーティング システムが Mac OS X バージョン 10.1 以降であることを確認します。

ハードウェアで発生する問題の解決

- プリンタの電源がオンになっていることを確認します。
- USB ケーブルが正しく接続されていることを確認します。
- 適切なハイスピード USB ケーブルが使用されていることを確認します。
- チェーンにつながっている、電力を消費する USB デバイスが多すぎないことを確認します。チェーンに接続されているデバイスをすべて外し、ケーブルをホストコンピュータの USB ポートに直接接続してみてください。
- チェーンにおいて、バスパワー動作の USB ハブが 3 つ以上連続して接続されていないかを確認します。チェーンに接続されているデバイスをすべて外し、ケーブルをホストコンピュータの USB ポートに直接接続してみてください。



注記 iMac のキーボードはバスパワー動作の USB ハブです。

ソフトウェア プログラムの問題

システムを変更できない

原因	解決方法
ソフトウェア プログラムがシステムの変更をサポートしていません。	ソフトウェア プログラムのマニュアルを参照してください。
適切なプリンタ ドライバがロードされていません。	適切なプリンタ ドライバをロードします。
正しいプログラム ドライバがロードされていません。	適切なプログラム ドライバをロードします。

ソフトウェアからフォントを選択できない

原因	解決方法
ソフトウェア プログラムで使用できないフォントを選択しようとしています。	ソフトウェア プログラムのマニュアルを参照してください。

カラーを選択できない

原因	解決方法
ソフトウェア プログラムがカラーをサポートしていません。	ソフトウェア プログラムのマニュアルを参照してください。
ソフトウェア プログラムまたはプリンタ ドライバで、[カラー] モードが選択されていません。	[グレースケール] または [モノクロ] モードではなく、[カラー] モードを選択します。
適切なプリンタ ドライバがロードされていません。	適切なプリンタ ドライバをロードします。

プリンタ ドライバがトレイ 3 を認識しない

原因	解決方法
プリンタ ドライバがトレイ 3 を認識するように設定されていません。	プリンタのアクセサリを認識するようにドライバを設定する手順については、プリンタ ドライバのオンライン ヘルプを参照してください。「 プリンタ ドライバを開く 」を参照してください。
アクセサリが取り付けられていない可能性があります。	アクセサリが正しく取り付けられていることを確認します。

印刷品質トラブルの解決

印刷品質に問題が発生した場合は、次のセクションに従って問題の原因を特定することができます。

メディアに関連する印刷品質の問題

不適切なメディアを使用すると、印刷品質に問題が発生することがあります。

- ドライバが正しく設定されていません。メディア タイプの設定を変更するには、「[タイプおよびサイズ](#)」を参照してください。
- HP の仕様を満たすメディアのみを使用します。「[印刷メディアの仕様](#)」を参照してください。
- メディアの表面がなめらかすぎます。HP の仕様を満たす用紙のみを使用します。「[印刷メディアの仕様](#)」を参照してください。
- 水分含有率にばらつきがあるか、高すぎるまたは低すぎます。別のトレイの用紙または未開封の用紙を使用します。
- メディアにトナーをはじく部分があります。別のトレイの用紙または未開封の用紙を使用します。
- 使用しているレターヘッドが粗い用紙に印刷されています。なめらかなコピー用紙を使用します。これで問題が解決した場合は、レターヘッド用紙のサプライヤーに連絡して、このプリンタの仕様に合う用紙を使用するように依頼してください。「[印刷メディアの仕様](#)」を参照してください。
- 用紙が粗すぎます。なめらかなコピー用紙を使用します。
- 使用しているメディアが、設定されているメディア タイプより厚すぎるため、トナーがメディアに定着していません。

OHP フィルムの損傷

OHP フィルムには、他のメディア タイプと同様の画像品質の問題と、OHP フィルムの印刷にのみ発生する特有の不具合があります。さらに、OHP フィルムは印刷経路で曲がりやすいため、表面に用紙処理コンポーネントによる跡が付くことがあります。



注記 印刷した OHP フィルムは、少なくとも 30 秒間待ってから取り扱ってください。

- プリンタ ドライバの **[用紙]** タブで、用紙タイプとして **[OHP フィルム]** を選択します。さらに、トレイが OHP フィルムに合わせて正しく設定されていることを確認します。
- OHP フィルムがこのプリンタの仕様を満たしていることを確認します。「[印刷メディアの仕様](#)」を参照してください。
- OHP フィルムがトナー定着に適していません。HP Color LaserJet プリンタ用の OHP フィルムのみを使用してください。
- OHP フィルムは端を持って取り扱います。指の脂分が OHP フィルムに付着すると、斑点や汚れの原因になる場合があります。
- 塗りつぶされたページの終端にある小さく不規則な濃い領域は、OHP フィルムが排紙ビン内で互にくっついたために発生した可能性があります。少量に分けてジョブを印刷してください。

- 印刷された色が正しくない場合は、ソフトウェア プログラムまたはプリンタ ドライバで別の色を選択します。
- 印刷した OHP フィルムは、反射式オーバーヘッド プロジェクタではなく、標準のオーバーヘッド プロジェクタで使用してください。

環境に関連する印刷品質の問題

プリンタの動作環境の湿度が非常に高いか、または乾燥している場合は、印刷環境が仕様範囲内かどうかを確認してください。動作環境の仕様については、プリンタの『セットアップ ガイド』を参照してください。

紙詰まりに関連する印刷品質の問題

用紙経路に詰まった用紙がすべて取り除かれたことを確認してから、プリンタをクリーニングするために 2 ～ 3 ページの用紙の印刷します。

プリンタ内部にたまるトナーに関連する印刷品質の問題

印刷を繰り返すうちに、トナーなどの微粒子がプリンタ内部に蓄積していく場合があります。この蓄積は、次のような印刷品質の問題の原因になります。

- ページの印刷面に一定の間隔で跡が付く
- トナーが簡単にこすれて汚れる
- ページにトナーのしみが残る
- ページに縦の縞や筋が印刷される

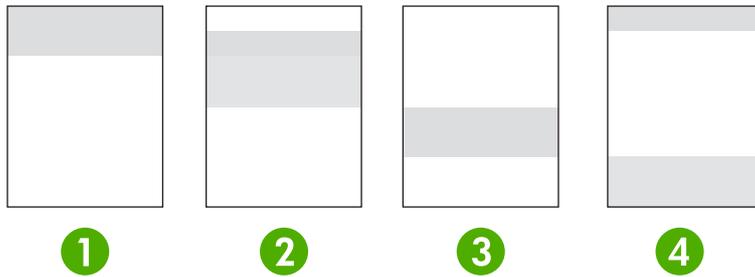
このような問題を修正するには、プリンタをクリーニングします。「[プリンタのクリーニング](#)」を参照してください。



注記 トナーの蓄積を減らすには、常に、使用するメディア タイプと同じメディア タイプをトレイに設定します。設定とは異なるタイプのメディアに印刷すると、余分なトナーが蓄積されます。

HP ToolboxFX を使用して、印刷品質の問題を解決する

HP ToolboxFX ソフトウェアから問題の原因となるプリント カートリッジの特定に役立つページを印刷できます。印刷品質のトラブルシューティング ページには、5 つのカラー バンドが印刷され、各カラー バンドは 4 つの重なり合うセクションに分割されています。各セクションを確認することで、問題が発生しているカートリッジを特定できます。



セクション	プリントカートリッジ
1	イエロー
2	シアン
3	黒
4	マゼンタ

- 1つのセクションにだけマークやスポットが残っている場合は、そのセクションのプリントカートリッジを交換します。
- 2つ以上のセクションにマークや線が現れる場合は、マークや線の色に一致するプリントカートリッジを交換します。
- ドット、マーク、線などが繰り返してページに残る場合は、プリンタをクリーニングします。「[プリンタのクリーニング](#)」を参照してください。プリンタをクリーニングした後、もう一度印刷品質問題解決のページを印刷して、問題が解決されていることを確認します。

印刷品質のトラブルの解決ページを印刷するには、以下の手順に従います。

1. HP ToolboxFX を開きます。「[HP ToolboxFX の表示方法](#)」を参照してください。
2. [ヘルプ] フォルダをクリックし、[Troubleshooting (トラブルシューティング)] ページをクリックします。
3. [印刷] ボタンをクリックして、印刷されたページの指示に従います。

プリンタの校正

校正は、印刷品質を最適化するプリンタ機能です。印刷品質に問題がある場合は、プリンタの校正を行います。

1. OK を押します。
2. > を押して、[システム セットアップ] をハイライトし、OK を押します。
3. > を押して、[印刷品質] をハイライトし、OK を押します。
4. > を押して、[Calibrate color (色の校正)] をハイライトし、OK を押します。
5. > を押して、[今すぐ校正] をハイライトし、OK を押します。
6. OK を押します。

ネットワークの問題 (HP Color LaserJet 2700n のみ)

プリンタがネットワークと通信していることを確認するために、以下の項目を確認します。この問題解決手順を開始する前に、設定ページを印刷してください。「[プリンタの情報ページの使用](#)」を参照してください。

1. ワークステーションまたはファイル サーバとプリンタの間に物理的な接続の問題がありますか。

ネットワーク ケーブルの接続、ルーターの設定が正しいことを確認します。ネットワーク ケーブルの長さがネットワークの仕様に合っていることを確認します。

2. ネットワーク ケーブルが正しく接続されていますか。

プリンタが適切なポートとケーブルで、ネットワークに接続されていることを確認します。ケーブルの接続をチェックして、しっかりと正しい位置に接続されていることを確認します。問題が解消しない場合は、別のケーブルを試してみるか、ハブまたはトランシーバの別のポートに接続してみます。プリンタ背面のポート接続の横にある黄色の動作ランプと緑色のリンク ステータス ランプが点灯していることを確認します。

3. リンク速度および全二重設定が正しく設定されていますか。

Hewlett-Packard では、この設定を自動モード (デフォルト設定) のままにすることをお勧めしています。「[リンク速度およびリンク全二重設定](#)」を参照してください。

4. プリンタを「ping」できますか。(Windows)

- a. **[スタート]**、**[ファイル名を指定して実行]** をクリックし、cmd と入力し、**[OK]** をクリックして、MS-DOS コマンド プロンプトを開きます。

- b. ping の後にプリンタの IP アドレスを入力します。たとえば、次のように入力します。
「ping 192.168.45.39」

ping コマンドが成功すると、プリンタからの応答のリストがウィンドウに表示されます。

- c. プリンタに対する ping コマンドの実行が成功したら、プリンタの IP アドレスの設定がコンピュータ上で正しいことを確認します。正しい場合は、プリンタを削除して、もう一度追加します。

または

コマンドが失敗した場合は、ネットワーク ハブが動作していることを確認し、次にネットワーク設定、プリンタ、およびコンピュータがすべて同一ネットワーク用に設定されていることを確認します。

5. ネットワークに何らかのソフトウェア プログラムを追加しましたか。

追加したプログラムに互換性があり、正しくインストールされていて、正しいプリンタ ドライバを使用していることを確認します。

6. 他のユーザーは印刷できますか。

問題がワークステーション固有の問題である場合があります。ワークステーションのネットワーク ドライバ、プリンタ ドライバ、およびリダイレクション (Novell NetWare でのキャプチャ) を確認します。

7. 他のユーザーが印刷可能な場合、同じネットワーク オペレーティング システムを使用していますか。

お使いのシステムでネットワーク オペレーティング システムの設定が正しいことを確認します。

8. プロトコルが有効になっていますか。

設定レポートでプロトコルのステータスを確認します。内蔵 Web サーバ、HP ToolboxFX、または Macintosh デバイス設定 を使用して、他のプロトコルのステータスを確認します。「[プリンタの管理](#)」を参照してください。

9. プリンタが HP Web Jetadmin または他の管理プログラムに表示されますか。

- ネットワーク設定ページで、ネットワークの設定を確認します。
- コントロール パネルを使用して、プリンタのネットワーク設定を確認します。

A サプライ品およびアクセサリ

- 米国でサプライ品を注文するには、www.hp.com/sbso/product/supplies にアクセスしてください。
- 世界の各国でサプライ品を注文するには、www.hp.com/ghp/buyonline.html にアクセスしてください。
- カナダでサプライ品を注文するには、www.hp.ca/catalog/supplies にアクセスしてください。
- ヨーロッパでサプライ品を注文するには、www.hp.com/go/supplies にアクセスしてください。
- アジア太平洋地域でサプライ品を注文するには、www.hp.com/paper/ にアクセスしてください。
- アクセサリを注文するには、www.hp.com/go/accessories にアクセスしてください。

予備部品およびサプライ品

このプリンタの予備部品およびサプライ品は、製品が製造中止となってもその後最低 5 年間は入手することができます。

部品	製品番号	タイプ/サイズ
メモリ アップグレード (DIMM)	Q1887A	同期 64 MB DDR SDRAM DIMM
	Q7721A	同期 128MB DDR SDRAM DIMM
	Q7722A	同期 256MB DDR SDRAM DIMM
アクセサリ	Q5958A	500 枚用紙フィーダ (トレイ 3) (オプション)
	J6035D	HP Jetdirect 175x プリント サーバ (高速イーサネット、10/100base-TX、USB 1.1)
	J6072A	HP bt1300 Bluetooth ¹ ワイヤレス プリンタ アダプタ (USB 1.1 インタフェース)
	J7942A	HP Jetdirect en3700 プリント サーバ (高速イーサネット、全機能搭載、10/100base-TX、USB 2.0)
	J7951A	HP Jetdirect ew2400 有線/ワイヤレス プリント サーバ (高速イーサネット、主機能セット、USB 2.0)
プリンタ サプライ品	Q7560A	黒プリントカートリッジ
	Q7561A	シアンプリントカートリッジ
	Q7562A	イエロープリントカートリッジ
	Q7563A	マゼンタプリントカートリッジ
ケーブル	C6518A	USB 2.0 プリンタ ケーブル (2m (6.5 フィート) 標準)

部品	製品番号	タイプ/サイズ
メディア	C2934A	50 枚 HP カラーレーザージェット OHP フィルム (レター)
	C2936A	50 枚 HP カラーレーザージェット OHP フィルム (A4)
	Q1298A	HP レーザージェット耐久紙 (レター)
	Q1298B	HP レーザージェット耐久紙 (A4)
	HPU1132	500 枚 HP プレミアムチョイスレーザージェット用紙 (レター)
	CHP410	500 枚 HP プレミアムチョイスレーザージェット用紙 (A4)
	HPJ1124	500 枚 HP レーザージェット用紙 (レター)
	CHP310	500 枚 HP レーザージェット用紙 (A4)
	Q6608A	100 枚 HP カラー レーザー フォト用紙 (光沢)
	Q6611A	150 枚 HP カラー レーザー ブローシャ用紙 (光沢、レター)
	Q6541A	200 枚 HP プレゼンテーション レーザー用紙 (ソフト光沢、レター)
	Q6543A	150 枚 HP ブローシャ レーザー用紙 (つや消し、レター)
	Q2546A	300 枚 HP プレゼンテーション レーザー用紙 (光沢)
	Q6549A	100 枚 HP フォト用紙 (つや消し、レター)
	HPL285R	500 枚 HP カラー レーザー用紙 (レター)

部品	製品番号	タイプ/サイズ
リファレンス マニュアル	5851-1468	『HP LaserJet Printer Family Print Media Specification Guide』
	5021-0337	『PCL/PJL Technical Reference Package』

ダウンロード可能なバージョンについては、www.hp.com/support/clj2700 にアクセスしてください。アクセスした後、**[マニュアル]** をクリックしてください。

¹ Bluetooth はその所有者の商標であり、Hewlett-Packard 社は使用許諾を受けています。

内蔵 Web サーバを使用した注文

印刷用サプライ品を内蔵 Web サーバ経由で注文するには、ページの右上隅にある **[Shop for Supplies (サプライ品の注文)]** ボタンをクリックして、Web ブラウザ ページの指示に従います。
「[内蔵 Web サーバの使用](#)」を参照してください。

HP ToolboxFXを使用した注文

次の手順を使用して、HP ToolboxFX から印刷用サプライ品を直接注文します。

1. HP ToolboxFX を開きます。
2. **[Shop for Supplies (サプライ品の注文)]** ボタンをクリックします。
3. Web ブラウザ ページの指示に従います。

B サービスおよびサポート

Hewlett-Packard 限定保証書条項

HP 製品

限定保障期間

HP Color LaserJet 2700 および 2700n プリンタ

1 年間限定保証

HP は、製品購入後上記の期間中、HP のハードウェア製品およびアクセサリに対しては、部品および製造上の不具合についてエンドユーザー カスタマに保証します。HP は、保証期間中にこのような不具合の通知を受けた場合は、自らの判断に基づき不具合があると証明された製品の修理または交換を行います。交換製品は新品か、または新品と同様の機能を有する製品のいずれかになります。

HP は、製品購入後上記の期間中、HP のソフトウェアに対しては、当該ソフトウェアが適切にインストールされかつ使用されている限りは、部品および製造上の不具合によりプログラミング インストラクションの実行が妨げられないことを保証します。HP は、保証期間中にこのような不具合の通知を受けた場合は、当該不具合によりプログラミング インストラクションが実行できないソフトウェアメディアの交換を行います。

HP は、HP の製品の動作が中断されないものであったり、エラーが皆無であることは保証しません。なお、HP が HP の製品を相当期間内に修理または交換できなかった場合、お客様は、当該製品を返却することで、当該製品の購入金額を HP に請求できます。

HP の製品は、一部、新品と同様の機能を有する再生部品を使用している場合や、偶発的事情により一時使用された部品を使用している場合があります。

本保証は、以下に起因する不具合に対しては適用されません。(a)不適當または不完全な保守、校正に因るとき。(b) HP が供給しないソフトウェア、インタフェース、または消耗品に因るとき。(c) HP が認めない改造または誤用に因るとき。(d) 表示した環境仕様の範囲外での動作に因るとき。(e) 据付場所の不備または保全の不適合に因るとき。

特定目的のための適合性や市場商品力についての暗黙の保証は、上記で明記された保証の保証期間に限定されます。一部の国/地域では、暗黙の保証の保証期間を制限できない場合があるため、上記の制限や責任の排除はお客様に適用されない場合があります。本保証は特定の法律上の権利をお客様に認めるものです。また、お客様は、その国/地域の法律によっては、他の権利も認められる場合があります。HP の限定保証は、HP が製品のサポートを提供し、かつ製品を販売している国/地域で有効です。お客様の受け取る保証サービスは、国/地域の標準規定によって異なる場合があります。HP は、法律または規制上の理由で製品を機能させる意図のなかった国/地域で動作するように製品の形態、整合性、または機能を変更しません。

現地の法律で許容されている範囲内において、本保証書の責任が、HP の唯一で排他的な責任です。現地の法律で許容されている範囲内において、契約あるいは法律に基づくか否かにかかわらず、いかなる場合であっても、直接的損害、特殊な損害、偶発的損害、結果的損害 (利益の逸失やデータの消失を含む) その他の損害に対して、HP およびそのサプライヤーは一切責任を負いません。一部の国/地域では、付帯的または結果的な損害の排除や制限を認めない場合があります、上記の制限や排除はお客様に適用されない場合があります。

ここに含まれている保証条項は、法律により許される範囲を除いて、本製品の販売に適用されるお客様の必須の法的権利を除外、制限、変更するものではなく、それらの権利に追加されるものです。

プリントカートリッジ、トランスファーユニット、およびフューザ限定保証書条項

この HP 製品は、材料および製造上の瑕疵がないことを保証します。

この限定保証は、(a) 補充、改変、再製または改ざんを施された製品、(b) 誤用、不適切な保管、またはプリンタ製品の公開されている環境仕様以外で操作した製品、(c) 通常の使用による疲弊した製品には適用されません。

限定保証サービスを受けるには、製品を購入店 (問題を記述した書面および印刷サンプルを添付) に返品するか HP カスタマ サポートにお問い合わせください。HP の裁量で、HP は、瑕疵があることが判明した製品を交換するか、またはお客様に購入代金を返金します。

現地の法律で許容されている範囲内において、上記の保証は排他的であり、その他の保証や条件は、書面または口頭を問わず、明示または黙示されることはありません。HP 社は、商品性、品質に対するお客様の満足、または特定目的に対する整合性を含むいかなる黙示的な保証または条件に対する責任も負いません。

現地の法律で許容されている範囲内において、契約あるいは法律に基づくか否かにかかわらず、いかなる場合であっても、直接的損害、特殊な損害、偶発的損害、結果的損害 (利益の逸失やデータの消失を含む) その他の損害に対して、HP およびその代理店は一切責任を負いません。

ここに含まれている保証条項は、法律により許される範囲を除いて、本製品の販売に適用されるお客様の必須の法的権利を除外、制限、変更するものではなく、それらの権利に追加されるものです。

HP カスタマ・ケア

オンライン サービス

最新の HP プリンタ固有のソフトウェア、製品情報、およびサポート情報には、インターネット経由で 24 時間アクセスできます。 www.hp.com/support/clj2700 を参照してください。

内蔵ネットワーク機能については、 www.hp.com/support/net_printing を参照してください。

HP Instant Support Professional Edition (ISPE) は、デスクトップ コンピューティングおよび印刷製品のための Web 対応トラブルシューティング ツール セットです。 instantsupport.hp.com を参照してください。

電話サポート

HP では保証期間中に無料電話サポートを提供しています。お客様の居住する国/地域のサポート電話番号については、プリンタに同梱のリーフレット、または www.hp.com/support/callcenters をご覧ください。電話でお問い合わせいただく前に、製品名およびシリアル番号、購入日、問題の発生状況などの情報をご用意ください。

ソフトウェア ユーティリティ、ドライバ、およびオンライン情報

- www.hp.com/go/clj2700_software

ドライバが公開されている Web ページは英語ですが、各言語のドライバをダウンロードすることができます。

アクセサリおよびサプライ品の HP へのご注文

- 米国 : www.hp.com/sbso/product/supplies
- カナダ : www.hp.ca/catalog/supplies
- ヨーロッパ : www.hp.com/supplies
- アジア太平洋地域 : www.hp.com/paper/

HP 純正の部品およびアクセサリを注文するには、HP Parts Store www.hp.com/buy/parts (米国およびカナダのみ)、1-800-538-8787 (米国) または 1-800-387-3154 (カナダ) までお問い合わせください。

HP サービス情報

HP 認定販売店情報については、1-800-243-9816 (米国) または 1-800-387-3867 (カナダ) にお問い合わせください。

米国およびカナダ以外の場合は、お客様の居住する国/地域のカスタマ サポート窓口までお問い合わせください。電話番号については、プリンタに同梱のリーフレットをご覧ください。

HP サービス契約

1-800-835-4747 (米国) または 1-800-268-1221 (カナダ) までお問い合わせください。

延長サービスについては、1-800-446-0522 までお問い合わせください。

HP ToolboxFX

プリンタのステータスおよび設定を確認したり、トラブル解決情報およびオンライン マニュアルを表示したりするには、HP ToolboxFXを使用します。HP ToolboxFXを使用するには、ソフトウェアをフルインストールする必要があります。「[使用方法HP ToolboxFX](#)」を参照してください。

Macintosh コンピュータに関する HP のサポートおよび情報

Macintosh OS X サポート情報と、ドライバの更新に関する HP 購読サービスについては、www.hp.com/go/macosex を参照してください。

Macintosh ユーザー用の製品については、www.hp.com/go/mac-connect を参照してください。

HP 保守契約

HP 社では、幅広いサポートの需要を満たすため複数のタイプの保守契約をご用意しています。保守契約は標準保証に含まれていません。サポート サービスは地域によって異なります。ご利用可能なサービスについては、最寄りの HP 販売店にお問い合わせください。

オンサイト サービス契約

お客様のニーズに合ったサポートを提供するため、HP 社ではいくつかのオンサイト サービス契約を用意しています。

翌日オンサイト サービス

この契約では、サービスを申し込まれた次の営業日までにサポートを提供します。対象時間の延長および HP 社が規定するサービス エリア外への出張は、ほとんどのオンサイト契約で可能です (追加料金)。

週間 (ボリューム) オンサイト サービス

この契約では、多数の HP 社製品をお持ちの企業を毎週定期的に訪問します。この契約は、プリンタ、プロッタ、コンピュータ、およびディスク ドライブを含む、25 台以上のワークステーション製品を使用している現場を対象としています。

保証期間の延長

HP サポートパックは、HP ハードウェア製品およびHP 社提供のすべての内部部品に適用されます。ハードウェア保守は、HP 製品の購入日から 1 ~ 3 年間有効です。ただし、製造元保証書に記述されている期間内に、HP サポートパックを購入する必要があります。詳細は、HP カスタマ・ケア・サービスおよびサポート グループまでお問い合わせください。

プリンタの再梱包

プリンタを別の場所に移動または輸送する必要がある場合は、次の手順を実行してプリンタを再梱包してください。



注意 不十分な梱包のために輸送時にプリンタが損傷した場合は、お客様が責任を負うものとします。プリンタは輸送時に傾けないようにしてください。

プリンタを再梱包するには



注意 プリンタを輸送する前にプリントカートリッジを取り外すことは**非常に重要**です。プリントカートリッジを入れたまま輸送するとトナーが漏れて、プリンタエンジンや他の部品に付きます。

プリントカートリッジへの損傷を避けるには、ローラーに触らないようにしながら元の梱包材にプリントカートリッジを入れて日光に当たらないようにします。

1. 4つのプリントカートリッジをすべて取り外し、別々に梱包します。
2. オプションのトレイ3を取り外し、別個に梱包します。
3. 可能なら、元の出荷容器および梱包材を使用します。すでに梱包材を捨ててしまった場合は、プリンタの梱包方法について最寄りの宅配サービス会社に問い合わせてください。HPでは、機器の輸送には保険を掛けることをお勧めします。

C プリンタの仕様

このプリンタ仕様には、プリンタのサイズと重量、必要電力量と使用電力量、および稼働音についての情報が記載されています。また、動作モードによる消費電力、発熱量、稼働音の違いについても明記されています。

物理的仕様

製品	高さ	奥行	幅	重量 ¹
基本モデル	400mm (15.7 インチ)	450mm (17.7 インチ)	400mm (15.7 インチ)	20.3kg (44.8 ポンド)
オプションのトレイ 3 を装備した基本モデル	540mm (21.3 インチ)	450mm (17.7 インチ)	400mm (15.7 インチ)	25.4kg (56.0 ポンド)

¹ プリンタの重量にプリント カートリッジは含まれていません。

電氣的仕様



警告！ 電源条件は、販売された国/地域によって異なります。動作電圧は変更しないでください。変更するとプリンタに損傷を与え、製品の保証が無効になる場合があります。

項目	110 ボルト対応モデル	220 ボルト対応モデル
電源条件	100 ~ 127V (+/-10%) 50 ~ 60Hz (+/-2Hz)	220 ~ 240V (+/-10%) 50 ~ 60Hz (+/-2Hz)
推奨最小回路容量	6.5A	3.5A

消費電力仕様

表 C-1 消費電力 (平均値、単位は W)¹

製品モデル	印刷時 ²	印字可時 ³	スリープ時 ⁴	オフ	印字可時の発熱量 (BTU/時) ⁵
HP Color LaserJet 2700	385	45	40	0.5	100
HP Color LaserJet 2700n	385	45	40	0.5	100

¹ 標準電圧使用時のカラーおよびモノクロ印刷で測定した最高消費電力。

² 印刷速度はレターサイズ用の紙で 15ppm、A4 サイズ用の紙で 20ppm。

³ 印字可モードがスリープモードに切り替わるまでのデフォルトの有効時間は 30 分。

⁴ スリープモードが印刷開始に切り替わるまでの時間は 6 秒。

⁵ 全モデルの印字可モードでの最高発熱量は 171 BTU/時。



注記 これらの値は変更されることがあります。

稼働音

音量レベル	ISO 9296 に準拠
印刷時 (15ppm) ¹	$L_{WA_d} = 6.9$ ベル (A) [69dB (A)]
印字可	$L_{WA_d} = 5.6$ ベル (A) [56dB (A)]
音圧レベル：待機位置	ISO 9296 に準拠
印刷時 (15ppm) ¹	$L_{pA_m} = 55$ dB (A)
印字可	$L_{pA_m} = 39$ dB (A)

¹ カラー印刷速度はレター サイズおよび A4 サイズの用紙で 15ppm。モノクロ印刷速度はレター サイズの用紙で 20ppm、A4 サイズの用紙で 20ppm。



注記 これらの値は変更されることがあります。

動作環境仕様

環境	推奨	許容値
温度	17° ~ 25°C	10° ~ 27°C
湿度	相対湿度 20 ~ 60%	相対湿度 10 ~ 70%
高度	該当せず	0 ~ 2600m



注記 これらの値は変更されることがあります。

D 規制に関する情報

このセクションでは、規制に関する次の情報について説明します。

- [FCC 規定](#)
- [環境製品ステewardシップ プログラム](#)
- [適合宣言書](#)
- [安全規定](#)
- [レーザー規定 \(フィンランド\)](#)

FCC 規定

本装置をテストした結果、Class B デジタル デバイスの基準に達し、FCC 規則の Part 15 に準拠していることが確認されました。これらの基準は、居住空間に装置を設置した場合の受信障害に対するしかるべき防止策を提供することを目的としています。本装置は、無線周波エネルギーを発生、使用し、放射する可能性があります。指示に従って本装置を設置し使用していない場合、無線通信に支障をきたす場合があります。しかし、特定の設置条件で障害が発生しないことを保証するものではありません。本装置の電源の投入時および切断時に、ラジオやテレビの電波受信に支障がある場合、次の処置の 1 つまたは複数を試すことをお勧めします。

- 受信アンテナの向きを変えるか、または設置場所を変える
- 装置と受信機の距離を広げる
- 受信機が接続されている電気回路とは別の回路上のコンセントに本装置を接続する
- 本装置の販売店、またはラジオ/テレビの専門技術者に相談する



注記 HP が明示的に認めていないプリンタへの変更や改造を行うと、本装置を操作するユーザーの権利が無効になる場合があります。

FCC 規則の Part 15 の Class B 基準に準拠するには、シールド付きインタフェース ケーブルを使用してください。

環境製品スチュワードシップ プログラム

環境の保護

Hewlett-Packard 社は環境保全を考慮した上で、高品質の製品をお届けしています。この製品は、いくつかの点で環境への影響を最小限に抑えるように設計されています。

オゾン放出

この製品はオゾン ガス (O₃) をほとんど発生しません。

消費電力

スリープ モードでは電力消費量がかなり低下します。このモードでは天然資源を節約し、コストを削減しますが、この製品の高いパフォーマンスには影響を与えません。

用紙の使用

この製品の手差し両面印刷機能および N-UP 印刷機能 (1 枚の用紙に複数のページを印刷する機能) を使用すると、用紙の使用量を削減し、その結果天然資源への需要を減らすことができます。

プラスチック

25g を超えるプラスチック部品には、国際規格に基づく材料識別マークが付いているため、プリンタを処分する際にプラスチックを正しく識別することができます。

HP LaserJet 印刷用サプライ品

HP LaserJet の使用済みプリント カートリッジは、HP Planet Partners (HP プラネット パートナー) を通じて無料で簡単に回収とリサイクルが行われます。HP では、製品の設計および製造から販売、運用、リサイクル処理に至るまで、環境保全を考慮した上で、創意工夫に満ちた高品質の製品およびサービスの提供に努めています。回収した HP LaserJet プリント カートリッジは弊社が責任を持って適切にリサイクルを行い、新製品に利用できるプラスチックおよび金属に再生することにより、大量の廃棄物が埋め立てられるのを回避します。回収したカートリッジはリサイクルされ、新しい材料として利用されるため、お客様に返却されることはありません。HP Planet Partners (HP プラネット パートナー) プログラムに参加すると、HP LaserJet の使用済みプリント カートリッジは責任を持ってリサイクルされます。環境保護にご協力お願いいたします。

多くの国/地域で、この製品の印刷用のサプライ品 (プリント カートリッジなど) を HP 印刷サプライ品回収およびリサイクル プログラムを通じて HP に返却できます。利用しやすい無料の回収プログラムを、35 を超える国/地域で利用できます。新しい HP LaserJet プリント カートリッジおよびサプライ品の箱には多言語によるプログラムの説明が同梱されています。

HP 印刷サプライ品回収およびリサイクル プログラムの説明

1992 年から、HP は、HP LaserJet 用サプライ品の無料回収およびリサイクルに取り組んでいます。2004 年には、HP LaserJet 用サプライ品が販売されている世界の市場の 85% で、LaserJet 用サプライ品の HP Planet Partners (HP プラネット パートナー) が利用可能になりました。宛先記入済み郵送料前払いのラベルが使用説明書に添付されて、HP LaserJet プリント カートリッジ ボックスに同梱されています。ラベルと段ボールは、Web サイト www.hp.com/recycle から入手できます。

このラベルは、使用済みの HP LaserJet 純正プリント カートリッジの回収専用です。HP 純正品以外のカートリッジ、再充填 (リフィル) したカートリッジや再生品カートリッジ、または保証に基づく返品には使用しないでください。誤って HP Planet Partners (HP プラネット パートナー) プログラムに送られた印刷サプライ品またはその他の物品は、返却されません。

2004 年には世界中で 1,000 万個以上の HP LaserJet プリント カートリッジが HP Planet Partners (HP プラネット パートナー) 印刷用サプライ品リサイクル プログラムを通じてリサイクルされました。この記録的な数字は、11,793 トン以上のプリント カートリッジ材料が埋め立てられずに済んだことを示します。HP は、2004 年には世界中で、主にプラスチックと金属で構成されるプリント カートリッジのうち、重量で換算すると平均 59% に相当する部分をリサイクルしました。プラスチックと金属は、HP 製品、プラスチック トレイやスプールなどの新製品を製造する際に使用されます。残りの物質は、環境保全に役立つような方法で廃棄されます。

- **米国におけるリサイクル品の回収** : 使用済みトナー カートリッジとサプライ品の環境保全に役立つようなリサイクルを目指し、HP 社は一括回収を推奨しています。複数のカートリッジをまとめて、カートリッジのパッケージに同封されている宛先記入済み郵送料前払いの UPS ラベルを 1 枚貼って送付してください。米国内における詳細については、1-800-340-2445 にお問い合わせいただくか、HP の Web サイト www.hp.com/recycle にアクセスしてください。
- **米国以外からの返却** 米国以外の HP サプライ品回収およびリサイクル プログラムについては、Web サイト www.hp.com/recycle にアクセスしてください。

用紙

この製品では、用紙が『HP LaserJet Printer Family Print Media Specification Guide』に記載されている基準に適合している場合に限り、再生紙を使用することができます。この製品には、EN12281:2002 に準拠する再生紙を使用することができます。

材料の制限

この HP 製品では水銀は使用されていません。

リサイクル情報については、www.hp.com/recycle にアクセスするか、最寄の代理店または米国電子工業会 (www.eiae.org) にお問い合わせください。

EU (欧州連合) が定める一般家庭の使用済み機器の廃棄



製品または製品のパッケージにこのマークが付いている場合、この製品を家庭廃棄物と一緒に捨てることは禁止されています。使用済み機器の廃棄は消費者が責任を負うものとし、電気・電子機器廃棄物のリサイクルを行うための指定された回収拠点に持って行く必要があります。使用済み機器の廃棄に分別収集およびリサイクルを実行することより、天然資源を保護し、人間の健康と環境を守るリサイクルを実現します。使用済み機器のリサイクルを行う回収拠点については、居住地区の市役所、家庭廃棄物の収集業者、または製品を購入した販売店にお問い合わせください。

化学物質安全データシート (MSDS)

トナーなどの化学物質を含んでいるサプライ品の化学物質安全データシート (MSDS) については、HP の Web サイト www.hp.com/go/msds または www.hp.com/hpinfo/community/environment/productinfo/safety にアクセスしてください。

保証期間の延長

HP サポートパックは、HP ハードウェア製品および HP 社提供のすべての内部部品に適用されます。ハードウェアメンテナンスは、HP 製品の購入日から 1～3 年間有効です。ただし、製造元保証書に記述されている期間内に、HP サポートパックを購入する必要があります。詳細は、HP カスタマ・ケア・センタおよび HP カスタマ サポート グループまでお問い合わせください。「[Hewlett-Packard 限定保証書条項](#)」を参照してください。

詳細について

これらの環境に関するトピック

- この製品やこの製品に関連する多くの HP 製品についての製品環境プロフィール
- HP 社の環境への貢献
- HP 社の環境管理システム
- HP 社の製品回収およびリサイクル プログラム
- 化学物質安全データシート (MSDS)

www.hp.com/go/environment または www.hp.com/hpinfo/community/environment/productinfo/safety にアクセスしてください。

適合宣言書

適合宣言書

ISO/IEC Guide 22 および EN 45014 に準拠

製造社名 : Hewlett-Packard Company
製造者住所 : 11311 Chinden Boulevard,
Boise, Idaho 83714-1021, USA

宣言対象製品

製品名 : HP Color LaserJet 2700 シリーズ
規制製品番号 : ³⁾ BOISB-0504-01
製品オプション : すべて
トナーカートリッジ : Q7560A、Q7561A、Q7562A、Q7563A

下記の製品仕様に適合 :

安全性 : IEC 60950-1:2001 / EN60950-1: 2001 +A11
IEC 60825-1:1993 +A1+A2 / EN 60825-1:1994 +A1 +A2 (Class 1 レーザ/LED 製品) GB4943-2001
EMC : CISPR22:1993 +A1 +A2 / EN55022:1994 +A1 +A2 - Class B¹⁾
EN 61000-3-2:2000
EN 61000-3-3:1995 +A1
EN 55024:1998 +A1 +A2
FCC Title 47 CFR, Part 15 Class B²⁾ / ICES-003, Issue 4 GB9254-1998, GB17625.1-2003

補足情報 :

本製品は EMC Directive 89/336/EEC および Low Voltage Directive 73/23/EEC の要件に準拠し、それに基づいて CE マーキングを貼付しています。

- 1) 本製品は、Hewlett-Packard パーソナル コンピュータ システムを使用して典型的な設定条件で検査済みです。
- 2) 本デバイスは FCC 規定 Part 15 に準拠しています。動作は次の 2 つの条件を前提とします。(1) 本デバイスによって有害な干渉が発生することはありません。(2) 本デバイスは予期しない動作の原因となる干渉も含め、あらゆる干渉を受け入れなければなりません。
- 3) 規定に準拠するため、これらの製品には規制製品番号が割り当てられています。この番号を製品名または製品番号と混同しないでください。

Boise, Idaho 83713, USA

2006 年 6 月

規定に関する問い合わせ先 :

オーストラリア Product Regulations Manager, Hewlett-Packard Australia Ltd., 31-41 Joseph Street., Blackburn, Victoria 3130, Australia
ヨーロッパ 最寄りの Hewlett-Packard 販売サービス店または Hewlett-Packard GmbH, Department HQ-TRE / Standards Europe, Herrenberger Strasse 140, Böblingen, D-71034, Germany, (ファックス : +49-7031-14-3143)
米国 Product Regulations Manager, Hewlett-Packard Company, PO Box 15, Mail Stop 160, Boise, ID 83707-0015, USA, (電話 : 208-396-6000)

安全規定

レーザーの安全性

米国食品医薬品局の医療機器・放射線製品センタ (CDRH) では、1976年8月1日以降に生産されたレーザー製品の規定を定めています。米国で販売される製品では規定への準拠が必須です。プリンタは、1968年の放射線規制法に基づく米国保健社会福祉省 (DHHS) の放射線性能基準のもと、「クラス1」のレーザー製品に認定されています。プリンタ内で放射される放射線は保護用の筐体および外部カバー内に密封されるので、ユーザーの通常の使用状況ではレーザービームが漏れることはありません。



警告! このユーザーズガイドに指定されていない制御を使用したり、調整を行ったり、手順を実行したりすると、危険な放射線が漏れる場合があります。

Canadian DOC regulations (カナダ DOC 規格)

Complies with Canadian EMC Class B requirements.

« Conforme à la classe B des normes canadiennes de compatibilité électromagnétiques. « CEM ». »

EMI 規格 (韓国)

B급 기기 (가정용 정보통신기기)

이 기기는 가정용으로 전자파적합등록을 한 기기로서 주거지역에서는 물론 모든 지역에서 사용할 수 있습니다.

VCCI 規格 (日本)

この装置は、情報処理装置等電波障害自主規制協議会 (VCCI) の基準に基づくクラスB情報技術装置です。この装置は、家庭環境で使用することを目的としていますが、この装置がラジオやテレビジョン受信機に近接して使用されると、受信障害を引き起こすことがあります。

取扱説明書に従って正しい取り扱いをして下さい。

電源コード規格 (日本)

製品には、同梱された電源コードをお使い下さい。
同梱された電源コードは、他の製品では使用出来ません。

レーザー規定 (フィンランド)

Luokan 1 laserlaite

Klass 1 Laser Apparat

HP Color LaserJet 2700, 2700n, laserkirjoitin on käyttäjän kannalta turvallinen luokan 1 laserlaite. Normaalisissa käytössä kirjoittimen suojakoteloitinta estää lasersäteiden pääsyn laitteen ulkopuolelle. Laitteen turvallisuusluokka on määritetty standardin EN 60825-1 (1994) mukaisesti.

VAROITUS !

Laitteen käyttäminen muulla kuin käyttöohjeessa mainitulla tavalla saattaa altistaa käyttäjän turvallisuusluokan 1 ylittävälle näkymättömälle lasersäteilylle.

VARNING !

Om apparaten används på annat sätt än i bruksanvisning specificerats, kan användaren utsättas för osynlig laserstrålning, som överskrider gränsen för laserklass 1.

HUOLTO

HP Color LaserJet 2700, 2700n -kirjoittimen sisällä ei ole käyttäjän huollettavissa olevia kohteita. Laitteen saa avata ja huoltaa ainoastaan sen huoltamiseen koulutettu henkilö. Tällaiseksi huoltotoimenpiteeksi ei katsota väriainekasetin vaihtamista, paperiradan puhdistusta tai muita käyttäjän käsikirjassa lueteltuja, käyttäjän tehtäväksi tarkoitettuja ylläpitotoimia, jotka voidaan suorittaa ilman erikoistyökaluja.

VARO !

Mikäli kirjoittimen suojakotelo avataan, olet alttiina näkymättömälle lasersäteilylle laitteen ollessa toiminnassa. Älä katso säteeseen.

VARNING !

Om laserprinterns skyddshölje öppnas då apparaten är i funktion, utsättas användaren för osynlig laserstrålning. Betrakta ej strålen. Tiedot laitteessa käytettävän laserdiodin säteilyominaisuuksista: Aallonpituus 775-795 nm Teho 5 m W Luokan 3B laser.

E メモリの扱い方

プリンタ メモリ

プリンタには、1基のデュアル インライン メモリ モジュール (DIMM) スロットがあります。プリンタをアップグレードするには、この DIMM スロットに以下のアイテムを装着します。

- プリンタ メモリを増設する場合 (64、128、および 256 MB の DIMM)
- その他の DIMM ベースのプリンタ言語およびプリンタ オプション



注記 従来の HP LaserJet プリンタで使用したシングル インライン メモリ モジュール (SIMM) は、このプリンタでは使用できません。

注記 DIMM のご注文については、「[サプライ品およびアクセサリ](#)」を参照してください。

複雑なグラフィックスや PostScript 文書を頻繁に印刷したり、ダウンロードしたフォントを多数使用したりする場合は、プリンタにメモリを追加することをお勧めします。また、メモリを追加すると、複数部数のコピーを高速で印刷できます。

追加メモリをご注文の際は、設定ページを印刷して、現在取り付けられているメモリの総容量を確認してください。「[プリンタの情報ページの使用](#)」を参照してください。

メモリ DIMM の取り付け

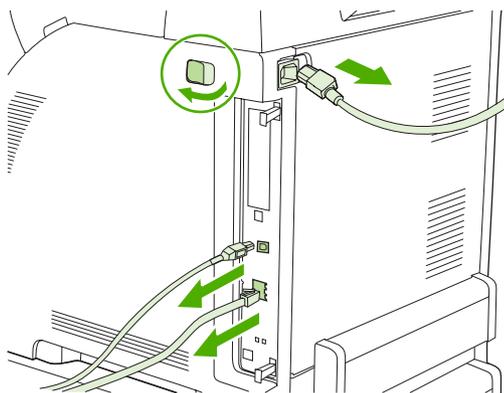
プリンタには、メモリを追加するだけでなく、中国語やキリル語などの言語の文字を印刷できるフォント DIMM を取り付けることもできます。



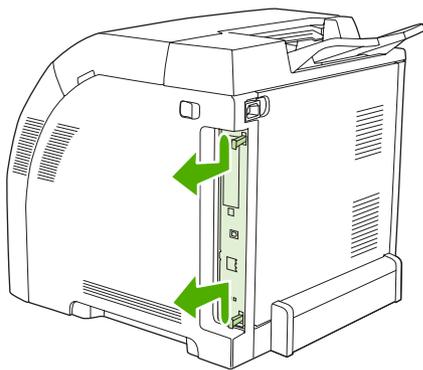
注意 静電気は DIMM に損傷を与えます。DIMM の取り扱い時には、静電気防止用リストストラップを着用するか、頻繁に DIMM の静電気防止パッケージの表面に触れてから、プリンタの露出した金属部に触れるようにしてください。

メモリおよびフォント DIMM を取り付けるには

1. プリンタの電源を切り、電源ケーブルとインタフェースケーブルをすべて外します。

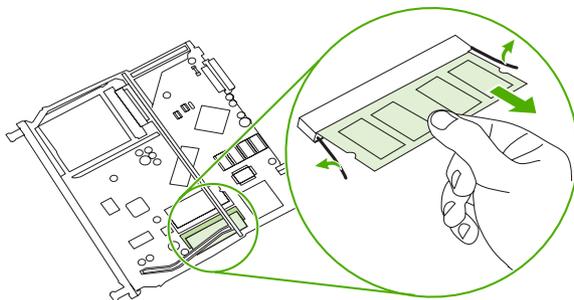


2. プリンタの右側にある黒いタブをゆっくり引っ張ります。次に、プリンタからフォーマッタを取り外します。

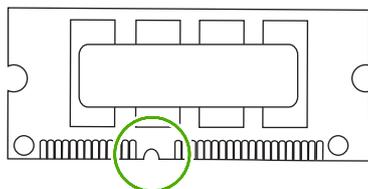


3. フォーマッタ ボードを清潔で平らな接地場所に置きます。

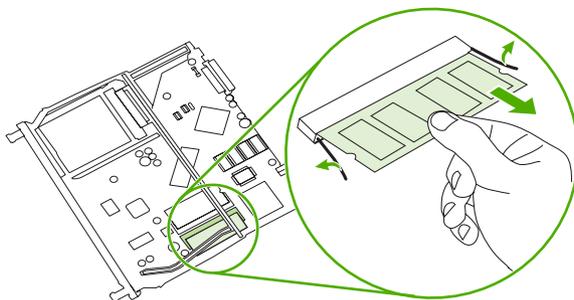
現在取り付けられている DIMM を交換するには、DIMM スロットの両側にあるラッチを開き、DIMM を傾けて上に引き抜きます。



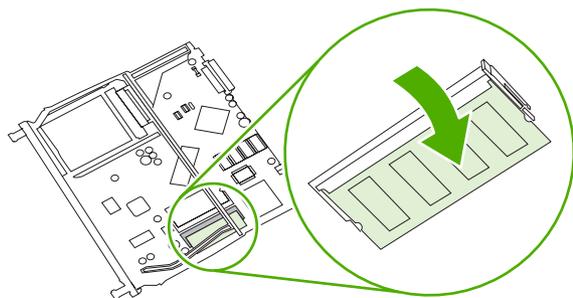
4. 新しい DIMM を静電気防止パッケージから取り出し、DIMM の下端にある調整の切り込み位置を確認します。



5. DIMM の両端を持ち、斜めに傾けて DIMM の切り込み位置と DIMM スロットのバーの位置を合わせます。次に、DIMM が完全にスロットに挿入されるまで、DIMM をしっかり押し込みます。正しく取り付けられた場合は、金属の接触部分が見えなくなります。

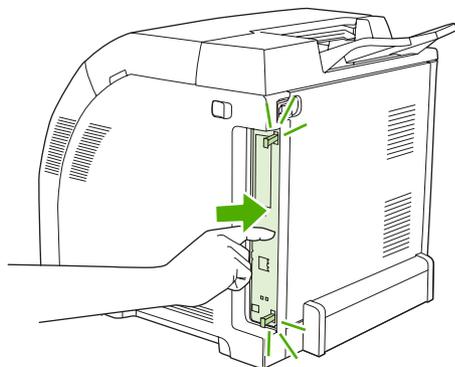


6. 両側のラッチを押し下げて、DIMM を固定します。



注記 DIMM を挿入できない場合は、DIMM の下端の切り込みと DIMM スロットのバーの位置がずれていないかを確認してください。それでも DIMM を挿入できない場合は、DIMM のタイプが間違っていないかを確認してください。

7. フォーマッタ ボードの両端をスロットの上下の溝に揃え、ボードをゆっくりプリンタに戻します。カチッと音がして所定の位置に収まるまで、フォーマッタを押し込みます。



8. 電源ケーブルと USB またはネットワーク ケーブルを接続し、プリンタの電源を入れます。
9. メモリ DIMM を取り付けたら、「[メモリの有効化](#)」に進みます。

メモリの有効化

メモリ DIMM を取り付けたら、このメモリを認識するようにプリンタ ドライバを設定します。

メモリを有効にするには (Windows の場合)

1. [スタート] メニューから [設定] をポイントし、[プリンタ] または [プリンタとファックス] をクリックします。
2. このプリンタを選択し、[プロパティ] を選択します。
3. [設定] タブで [詳細] をクリックします。

4. **[合計メモリ]** フィールドで、現在取り付けられているメモリの総容量を入力または選択します。
5. **[OK]** をクリックします。
6. 「[DIMM の取り付けのチェック](#)」に進みます。

DIMM の取り付けのチェック

DIMM が正しく取り付けられ、動作することをチェックします。

DIMM の取り付けをチェックするには

1. プリンタの電源を入れます。プリンタの起動処理が終わったら、プリンタが **[印字可時]** 状態であることを確認します。エラーメッセージが表示された場合は、DIMM が正しく取り付けられていない可能性があります。
2. 設定ページを印刷します。「[プリンタの情報ページの使用](#)」を参照してください。
3. 設定ページの **[インストール済みパーソナリティとオプション]** をチェックし、DIMM を取り付ける前の設定ページのメモリに関する情報と比較します。
4. DIMM が正しく取り付けられていない可能性があります。取り付け手順を繰り返してください。

または

DIMM に欠陥がある可能性があります。新しい DIMM を取り付けてみてください。

用語集

BOOTP 「ブートストラップ プロトコル」 (Bootstrap Protocol) の略。コンピュータが目的の IP アドレスを見つける際に使用するインターネット プロトコル。

DHCP Dynamic Host Configuration Protocol の略。ネットワークに接続された個々のコンピュータまたは周辺機器は、DHCP を利用して目的の IP アドレスなどの設定情報を検出します。

DIMM Dual Inline Memory Module の略。メモリ チップを搭載するモジュール。

EIO Enhanced Input/Output の略。HP プリンタにプリント サーバ、ネットワーク アダプタ、ハード ディスク、その他のプラグイン機能を追加するためのハードウェア インタフェース。

EPS Encapsulated PostScript の略。グラフィックス ファイルの一種。

e ラベル プリントカートリッジ上のメモリ チップです。e ラベルは、プリントカートリッジの使用を追跡したり、カートリッジが HP 純正プリントカートリッジかどうかを識別したりします。

HP Web Jetadmin ネットワーク機能を備えた周辺機器をコンピュータ上で管理できる HP 社製の Web ベース プリンタ管理ソフトウェア。

I/O 「入力/出力」 (Input/Output) の略。コンピュータのポート設定に関する説明に使用する用語。

IPX/SPX Internetwork Packet Exchange/Sequenced Packet Exchange の略。

IP アドレス ネットワーク上のコンピュータ デバイスに割り当てられる固有の番号。

PCL 「プリンタ制御言語」 (Printer Control Language) の略。

PJL 「プリンタ ジョブ言語」 (Printer Job Language) の略。

PostScript Adobe Systems 社のページ記述言語。

PostScript エミュレーション Adobe PostScript をエミュレートするソフトウェア。印刷されるページの外観を記述するプログラミング言語。このプリンタ言語は、多くのメニューで「PS」と表示されます。

PPD 「PostScript プリンタ記述」 (PostScript Printer Description) の略。

RAM 「ランダム アクセス メモリ」 (Random Access Memory) の略。変更可能なデータを保存するために使用するコンピュータ メモリの一種。

ROM 「読み出し専用メモリ」 (Read-Only Memory) の略。変更できないデータを保存するために使用するコンピュータ メモリの一種。

TCP/IP 国際通信基準となったインターネット プロトコル。

グレースケール グレーのさまざまな階調。

校正 印刷品質を最大限に向上させるためにプリンタが行う内部調整プロセス。

コントロールパネル ボタンや表示画面で構成されるプリンタ上の領域。コントロールパネルでは、プリンタの設定を行ったり、プリンタのステータスに関する情報を表示したりできます。

サプライ品 プリンタで使用される、交換が必要な物品。このプリンタのサプライ品には、4種類のプリントカートリッジなどがあります。

周辺機器 コンピュータに接続して使用するプリンタ、モデム、記憶システムなどの補助デバイス。

双方向通信 双方向のデータ送信。

デフォルト ハードウェアまたはソフトウェアの通常または標準の設定。

トナー 画像を印刷対象のメディア上に表現する、黒またはカラーの細かいパウダー状のインク。

トランスファーユニット プリンタ内部でメディアを給送し、プリントカートリッジのトナーをメディアに移す黒いプラスチック製のベルト。

トレイ 白紙の用紙をセットする入れ物。

ネットワーク管理者 ネットワークを管理する担当者。

ネットワーク 情報を共有するために電話回線やその他の手段で相互接続されたコンピュータシステム。

パーソナリティ プリンタに特有の機能または特徴、つまりプリンタ言語。

ハーフトーンパターン ハーフトーンパターンは、さまざまなサイズのインクドットで写真などの連続階調画像を生成します。

ピクセル 画面に表示される画像を構成する最小単位。「画素」とも呼ばれます。

ビン 印刷された用紙を保持するトレイ。

ファームウェア プリンタ内部の読み出し専用メモリに保存されているプログラム。

フォント 書体別に分類した文字、数字、および記号のすべてのセット。

フューザ メディアにトナーを熱で溶着させる装置。

プリンタドライバ コンピュータでプリンタの機能を利用できるようにするソフトウェアプログラム。

ページバッファ プリンタでページの画像を印刷する際にそのページのデータを一時的に保存するためのプリンタのメモリ。

マクロ 1つのキー操作やコマンドで一連の動作または命令を実行できるもの。

メディア プリンタで画像を印刷するときに使用する用紙、ラベル、OHPフィルム、およびその他のもの。

メモリタグ 特定のアドレスを持つメモリパーティション。

モノクロ 白と黒。すなわち無色。

ラスター画像 ドットで構成された画像。

両面印刷 用紙の両面に印刷できる機能。

レンダリング テキストまたはグラフィックスを描画するためのプロセス。

索引

記号/数字

- 1 枚の用紙に印刷する複数ページ
 - Macintosh 55
 - Windows 51
- 500 枚用紙トレイ. を参照トレイ 3

B

- BOOTP 34

C

- Canadian DOC regulations (カナダ DOC 規格) 159
- CMYK エミュレーション 75
- Courier フォント設定 22

D

- Device Settings (デバイス設定) タブ、HP ToolboxFX 67
- DHCP 34
- DIMM
 - 取り付けの確認 165
 - 注文 134
 - 取り付け 162

E

- EPS ファイル、トラブルの解決 125
- EWS. を参照内蔵 Web サーバ

F

- FCC 規定 154

H

- HP Digital Imaging オプションダイアログ ボックス 52
- HP ImageREt 74
- HP JetReady 6

- HP Planet Partners (HP プラネットパートナー) 155

HP ToolboxFX

- Device Settings (デバイス設定) タブ 67

- Microsoft Office 基本カラーパレット、印刷 79

- Network Settings (ネットワーク設定) タブ 70

- 概要 8

- 起動 65

- サプライ品のステータス 83

- サプライ品の注文 138

- ネットワーク設定 30

- 濃度設定 70

- プリンタのクリーニング 89

- ヘルプタブ 67

HP Toolbox FX

- 印刷品質トラブルの解決ページ 129

- ステータスタブ 66

- HP-UX ソフトウェア 9

- HP Web Jetadmin 9

- HP カスタマ・ケア 142

- HP サポートパック 144

- HP 以外のサプライ品 83, 96

- HP 認定販売店 142

- HP 不正品ホットライン 84

I

- ImageREt 74

IP アドレス

- BOOTP 34

- Macintosh、トラブルの解決 124

- 概要 34

- 設定 30, 31

- IP アドレス指定 33

J

- Jetadmin、HP Web 9

L

- Linux ドライバ 6, 9

M

Macintosh

- PPD 8

- USB カード、トラブルの解決 125

- Web サイト、サポート 143

- サポートされているバージョン 6

- デバイス設定ソフトウェア 8, 71

- ドライバオプション 54

- ドライバ、アクセス 7

- ドライバ、トラブルの解決 124

- トラブルの解決 124

- Microsoft Office 基本カラーパレット、印刷 79

N

- Network Settings (ネットワーク設定) タブ、HP ToolboxFX 70

N-UP 印刷

- Macintosh 55

- Windows 51

O

OHP フィルム

- 印刷 14

- セット 47

- サポートされているサイズ 10

- 注文 135

- トラブルの解決 114, 128

- P**
『PCL/PJL Technical Reference』 136
PCL 設定、HP ToolboxFX 69
PCL ドライバ 6
PCL フォントリスト 20, 61
PDL ドライバ 6
PostScript 設定、HP ToolboxFX 69
PPD、Macintosh 8
枚/分 2
PS エミュレーションドライバ 6
PS フォントリスト 20, 61
- R**
RGB 設定 74, 77
- S**
Solaris ソフトウェア 9
sRGB 設定 74, 77
- T**
TCP/IP
概要 33
設定 23, 34
TCP (Transmission Control Protocol) 33
- U**
UNIX モデルスクリプト 6, 9
USB ケーブルの接続 28
USB ポート
Macintosh のトラブルの解決 125
位置 5
接続 28
速度設定 23
対応する 3
- W**
Web サイト
HP Web Jetadmin 9
HP カスタマーケア 142
Macintosh サポート 143
UNIX および Linux ソフトウェア 6, 9
インストールガイド 85
化学物質安全データシート (MSDS) 156
- サプライ品の注文 133
サプライ品のリサイクル 155
サポート 142
ソフトウェア、ダウンロード 6
不正品 84
Windows
サポートされているバージョン 6
ソフトウェア 8
ドライバオプション 49
ドライバ、アクセス 7
- あ**
アクセサリ
注文 133, 137, 138
トラブルの解決 127
厚紙
印刷 15
セット 47
サポートされているサイズ 10
厚手の用紙
サポートされているタイプ 10
セット 47
厚手の用紙
印刷 15
アラート、設定 66
安全規定 159
アーカイブ設定 23
- い**
イベントログ 66
印刷システム ソフトウェア 6
印刷済みフォーム 15
印刷濃度設定 70
印刷品質
HP ToolboxFX の設定 69
アーカイブ設定 23
トラブルの解決 128
トラブルの解決ページ、HP Toolbox FX 129
フォト 52
印刷要求の一時停止 58
印刷要求のキャンセル 58
印刷要求の取り消し 58
インストールガイド、サプライ品 85
- インターネット プロトコル (IP) 33
- え**
エッジコントロール 77
エラーメッセージ、コントロールパネル 93
エンジン通信エラーメッセージ 96
- お**
オゾン仕様 155
オン/オフスイッチ 5
オンサイトサービス契約 144
温度環境仕様 13
温度仕様 152
オンラインカスタマサポート 142
- か**
化学物質安全データシート (MSDS) 156
カスタマサポート 142
カスタム用紙サイズ
トレイ、設定 40
ユーザー定義用紙サイズ
ドライバの設定 (Windows) 50
画像品質
HP ToolboxFX の設定 69
アーカイブ設定 23
トラブルの解決 128
フォト 52
稼動音仕様 151
紙詰まり
位置 99
一般的な原因 99
エラーメッセージ 93
カートリッジエリア、クリア 104
トレイ 1、クリア 100
トレイ 2 または 3、クリア 102
排紙ビン、クリア 108
品質、トラブルの解決 129
枚数のトラッキング 20
用紙経路、クリア 104
用紙詰まり。を参照 紙詰まり

- カラー
 - CMYK 75
 - HP ImageREt 74
 - Macintosh の設定 55
 - Microsoft Office 基本カラーパレット 79
 - sRGB 74, 77
 - Windows 設定 52
 - 印刷出力とモニタ表示 79
 - エッジコントロール 77
 - 管理 76
 - グレースケールでの印刷 76
 - 校正 22, 69, 130
 - 使用制限 22, 78
 - 調整 76
 - トラブルの解決 120
 - ハーフトーン オプション マッチング 79
- カラー使用状況ログ 20, 60
- カラーの校正 22, 69, 130
- カラー マッチング 79
- カラー用紙、印刷 14
- 環境仕様 13, 152
- 環境スチュワードシップ プログラム 155
- 韓国 EMI 規格 159
- カートリッジ エリアの紙詰まり、クリア 104
- カートリッジ
 - HP 83
 - HP 以外 83, 96
 - エラー メッセージ 93
 - 機能 3
 - 交換間隔 82
 - 交換メッセージ 93
 - 交換 85
 - 残量少または空、設定 22
 - ステータス ゲージ 18
 - ステータス ページ 20, 60
 - ステータス、HP Toolbox FX による表示 66
 - ステータス、確認 82
 - 注文メッセージ 93
 - 保管 83
 - 保証書 141
 - リサイクル 155
- き
 - 規定に関するご注意 154
 - 機能 3
 - 給紙トレイ、を参照トレイ
 - 給紙の問題、トラブルの解決 112
 - 給紙ミス、トラブルの解決 112
 - 共有環境 25
 - キー、コントロール パネル 18
- く
 - クイック セット (Windows) 49
 - 空白のコントロール パネル、トラブルの解決 117
 - グレースケールでの印刷 76
 - グレー中間色 77
- け
 - 言語、コントロール パネル 21
 - ゲートウェイ 35
 - ケーブル
 - USB 接続 28
 - 注文 134
- こ
 - 光沢紙
 - 印刷 14
 - サポートされているタイプ 10
 - セット 47
 - 注文 135
 - トラブルの解決 114
 - コントラスト
 - 印刷濃度 70
 - ディスプレイ、コントロール パネル 22
 - コントロール パネル
 - HP ToolboxFX の設定 70
 - IP アドレス、設定 31
 - 位置 4
 - 共有環境 25
 - 言語 21
 - サービスメニュー 23
 - システム セットアップ メニュー 21, 23
 - 設定、トラブルの解決 119
 - ネットワーク設定 メニュー 23
- ディスプレイ コントラスト 22
- 表示、トラブルの解決 117
- メッセージ、トラブルシューティング 93
- メニュー マップ、印刷 20, 60
- メニュー 20
- ランプおよびボタン 18
- レポートメニュー 20
- さ
 - 最初のページ
 - 白紙 (Windows) 51
 - 別の用紙の使用 (Macintosh) 54
 - 別の用紙の使用 (Windows) 51
 - サイズ仕様、プリンタ 148
 - サイズ、メディア
 - カスタム 40
 - サポート情報 10
 - デフォルト、設定 21
 - トレイの設定 40
 - トレイの選択 38
 - 文書を印刷する用紙 (Windows) 50
 - ユーザー定義 (Windows) 50
 - 再生紙 16
 - サブネット 34
 - サブネット マスク 35
 - サプライ品
 - HP 以外 83, 96
 - インストール ガイド 85
 - エラー メッセージ 93
 - 機能 3
 - 交換時期 82
 - 交換メッセージ 93
 - 交換 85
 - 残量少または空、設定 22
 - ステータス、HP Toolbox FX による表示 66
 - 注文メッセージ 93
 - 注文 133, 137, 138
 - 不正エラー メッセージ 96
 - プリント カートリッジ ステータス ゲージ 18
 - リサイクル 155
 - サプライ品ステータス ページ 20, 60, 83

サプライ品の交換メッセージ 93
サプライ品の注文
Web サイト 133
内蔵 Web サーバ、使用 137
サプライ品の注文メッセージ 93
注文、サプライ品
HP ToolboxFX、使用 138
サプライ品の取り付けメッセージ 93
サプライ品のリサイクル 155
サポートパック、HP 144
サポート、カスタマ 142
サービス エラー メッセージ 95
サービス
HP ToolboxFX の設定 70
HP 認定販売店 142
契約 142, 144
プリンタの再梱包 145
[サービス] タブ (Windows) 53
サービス ページ 21, 61
サービス メニュー 23

し

システム セットアップ メニュー 21, 23
湿度環境仕様 13
湿度仕様 152
出荷時のデフォルト、復元 23
出力品質
HP ToolboxFX の設定 69
アーカイブ設定 23
トラブルの解決 128
フォト 52
手差し両面印刷
トラブルの解決 115
手動両面印刷
印刷 56
使用状況ページ 20, 60
上部カバー、位置 4
情報ページ 60
正面ドア、位置 4
仕様
オゾン 155
稼動音 151
環境 13, 152
機能 3
電気 149

廃棄 156
物理 148
マニュアル 136
用紙タイプ 10
用紙のタイプ 12
シングルシート入カスロット. を参照 トレイ 1

す

透かし
ドライバの設定 (Windows) 50
表紙ページ (Macintosh) 54
ステータス
HP Toolbox FX による表示 66
アラート、HP Toolbox FX 66
サプライ品、レポートの印刷 20, 60, 83
プリントカートリッジ ゲージ 18
ステータス タブ、HP Toolbox FX 66
ステータス タブ、内蔵 Web サーバ 63

せ

設定タブ、内蔵 Web サーバ 63
設定
HP ToolboxFX 67
カラー 74
クイックセット (Windows) 49
システム セットアップ メニュー 21
デフォルトに復元 23
ドライバプリセット (Macintosh) 54
トラブルの解決 119
ネットワーク レポート 20, 60
優先度 38
センサー エラー メッセージ 97

そ

速度仕様 2
ソフトウェア
HP ToolboxFX 65
HP Web Jetadmin 9
Macintosh 8
Web サイト 6
Windows 8

ドライバ 6
トラブルの解決 127
内蔵 Web サーバ 9
ネットワーク 9
ソフトウェアのダウンロード
HP Web Jetadmin 9
UNIX および Linux 6, 9
印刷システム 6
ソース、トレイの選択 38

た

サポートされているオペレーティング システム 6
タイプ、メディア
サポート情報 10
トレイの設定 40
トレイの選択 38
種類、メディア
HP ToolboxFX の設定 70

つ

ツールボックス. を参照 HP ToolboxFX

て

ディスプレイ コントラスト、設定 22
適合宣言書 158
テクニカル サポート 142
デジタル フォト設定 52
デバイス エラー メッセージ 98
デバイス検出 32
デバイス設定、Macintosh 8, 71
デフォルト設定の復元 23
デフォルト設定、復元 23
デモ ページ 20, 60
電氣的仕様 149
電源コード差込口、位置 5
電源仕様 149
電源スイッチ 5
電子メール アラート、設定 66
電池、廃棄 156
電話サポート 142

と

動作環境仕様 13, 152
トナー カートリッジ. を参照 プリントカートリッジ

- トナーの蓄積、トラブルの解決 129
- ドライバ
 - Macintosh オプション 54
 - Macintosh、トラブルの解決 124
 - Windows オプション 49
 - アクセス 7
 - クイックセット (Windows) 49
 - サービス タブ (Windows) 53
 - 使用状況ページ 20
 - サポートされているオペレーティング システム 6
 - トラブルの解決 127
 - 内蔵 3
 - プリセット (Macintosh) 54
- トラッピング 77
- トラブルシューティング
 - コントロール パネル メッセージ 93
- トラブルの解決
 - EPS ファイル 125
 - Macintosh の問題 124
 - OHP フィルム 128
 - アクセサリ 127
 - 印刷品質 128, 129
 - 紙詰まり 99
 - カラー 120
 - 校正 130
 - コントロール パネルの設定 119
 - コントロール パネルの表示 117
 - ソフトウェア 127
 - チェックリスト 92
 - トナーの蓄積 129
 - ドライバ 127
 - トレイ 3 119
 - 何も印刷されない 117
 - ネットワーク 131
 - フォント 122, 123
 - プリンタの選択 118
 - メディア 112
 - 両面印刷 115
- トランスファー ユニットの保証書 141
- トレイ 1
 - 位置 4
 - 紙詰まり、クリア 100
 - 給紙容量 4
 - サポートされている用紙 10
 - 設定 21
 - 用紙のセット 40
- トレイ 2
 - 位置 4
 - 紙詰まり、クリア 102
 - 給紙容量 4
 - サポートされている用紙 10
 - 設定 21
 - トラブルの解決 113
 - 用紙のセット 42
- トレイ 3
 - 位置 4
 - 紙詰まり、クリア 102
 - 給紙容量 4
 - サポートされている用紙 10
 - 仕様 148
 - トラブルの解決 113, 119
 - 用紙のセット 42
- トレイ
 - 位置 4
 - オプション 3
 - 紙詰まり、クリア 100, 102
 - サポートされている用紙タイプ 10
 - 設定 21, 40, 68
 - セット エラー メッセージ 98
 - セット 40, 42
 - 選択 38
 - トラブルの解決 112
 - 内蔵 2
- な
 - 内蔵 Web サーバ
 - アクセス 62
 - サプライ品のステータス ページ 83
 - サプライ品の注文 137
 - ステータス タブ 63
 - 設定タブ 63
 - ネットワーク キング タブ 64
 - ネットワーク設定 30
- 何も印刷されない、トラブルの解決 117
- に
 - 日本 VCCI 規格 159
- ね
 - ネットワーク キング タブ、内蔵 Web サーバ 64
 - ネットワーク設定 メニュー 23
 - ネットワーク
 - DHCP 34
 - HP ToolboxFX 30
 - IP アドレス 31, 33, 34
 - TCP/IP 33, 34
 - TCP (Transmission Control Protocol) 33
 - インターネット プロトコル (IP) 33
 - ゲートウェイ 35
 - コントロール パネルの使用 25
 - サブネット 34
 - サポートされているプロトコル 32
 - サポートしているモデル 2
 - 設定レポート 20, 60
 - 設定 23, 29
 - ソフトウェア 9
 - サポートされているオペレーティング システム 6
 - デバイス検出 32
 - トラブルの解決 131
 - 内蔵 Web サーバ、アクセス 62
 - 内蔵 Web サーバ 30
 - パスワード、設定 30
 - 設定ページ 20
 - ポート、位置 5
 - リンク速度 31
- の
 - ノイズ仕様 151
 - 濃度設定 70
- は
 - 廃棄、電池 156

排紙ビン
位置 4
紙詰まり、クリア 108
白紙の最初のページ、印刷
(Windows) 51
パスワード、ネットワーク 30

ひ

ピアツーピア印刷 29
表紙ページ
Macintosh 54
Windows 51

品質

HP ToolboxFX の設定 69
アーカイブ設定 23
トラブルの解決 128
フォト 52

ビン、排紙

位置 4
紙詰まり、クリア 108

ふ

ファンエラーメッセージ 95
フィンランド、レーザー安全規
定 160

封筒

印刷 14
サポートされているタイプ 10
セット 47
トラブルの解決 114

フォト、オプション 52

フォント

Courier 設定 22
DIMM、取り付け 162
EPS ファイル、トラブルの解
決 125
使用のガイドライン 123
トラブルの解決 122
内蔵 3
リスト、印刷 20, 61

不正なサプライ品エラーメッセー
ジ 96

不正品ホットライン 84

物理的仕様 148

部品、注文 134

フューザ

エラー 94

紙詰まり、クリア 104
保証書 141

プリセット (Macintosh) 54

設定ページ 20, 60

プリンタドライバ。を参照ドライ
バ

プリンタのクリーニング 89

プリンタの再梱包 145

プリンタの選択、トラブルの解
決 118

プリンタの出荷 145

プリントカートリッジ エリアの紙
詰まり、クリア 104

プリントカートリッジの交換 85

プリントカートリッジ

HP 83

HP 以外 83, 96

エラーメッセージ 93

機能 3

交換間隔 82

交換メッセージ 93

交換 85

残量少または空、設定 22

ステータスゲージ 18

ステータスページ 20, 60

ステータス、HP Toolbox FX に
よる表示 66

ステータス、確認 82

注文メッセージ 93

保管 83

保証書 141

リサイクル 155

プロセッサの速度 3

プロトコル、ネットワーク 32

文書サイズの縮小拡大

(Windows) 50

文書の拡大 (Windows) 50

文書のサイズ変更 (Windows) 50

文書の縮小 (Windows) 50

文書を印刷する用紙
(Windows) 50

へ

別の用紙/表紙を使用する
(Windows) 51

ヘルプタブ、HP ToolboxFX 67

ページ数 20

ページ内容が複雑すぎるエラーメ
ッセージ 97

ほ

保管

プリンタ 13, 152

プリントカートリッジ 83

メディア 13

保守契約 142, 144

保証期間の延長 144, 157

保証

延長 144, 157

製品 140

保証書

トランスファーユニットおよ
びフューザ 141

プリントカートリッジ 141

ボタン、コントロールパネル 18

ポート

Macintosh のトラブルの解
決 125

位置 5

対応する 3

ま

マニュアル 136

み

ミスプリントエラーメッセー
ジ 96

む

無効なドライバエラーメッセー
ジ 96

め

めくれ、用紙
設定 23

トラブルの解決 115

メッセージ、コントロールパネ
ル 93

メディアの紙詰まり。を参照紙詰
まり

メディアのセット

エラーメッセージ 98

特殊 47

トレイ 1 40

トレイ 2 または 3 42

- メディア
 - 1 枚の用紙に印刷するページ数 (Macintosh) 55
 - 1 枚の用紙に印刷するページ数 (Windows) 51
 - HP ToolboxFX の設定 70
 - OHP フィルム 14
 - 厚手の用紙 15
 - 印刷済みフォーム 15
 - カラー用紙 14
 - 光沢紙 14
 - 最初のページ (Macintosh) 54
 - 最初のページ (Windows) 51
 - 再生紙 16
 - サポートされているタイプ 10
 - 仕様ガイド 136
 - 選択 12
 - 注文 134
 - デフォルト設定 21, 68
 - 特殊、セット 47
 - トラブルの解決 112
 - トレイ 1 にセット 40
 - トレイ 2 またはトレイ 3 にセット 42
 - トレイの選択 38
 - 封筒 14
 - 文書のサイズ、選択 (Windows) 50
 - 保管 13
 - めくれ設定 23
 - ユーザー定義サイズ、設定 (Windows) 50
 - ユーザー定義サイズ、設定 40
 - ラベル紙 15
 - レターヘッド 15
- メニュー、コントロール パネル
 - サービス 23
 - システム セットアップ 21, 23
 - 使用 20
 - ネットワーク設定 23
 - マップ、印刷 20, 60
 - レポート 20
- メモリ
 - 取り付けの確認 165
 - エラー メッセージ 96
 - 注文 134
 - 追加 161
 - 取り付け 162
- 内蔵 2
- 有効化 164
- よ
 - 用語集 167
 - 1 枚の用紙に印刷するページ数
 - Macintosh 55
 - Windows 51
 - 用紙経路
 - 紙詰まり、クリア 104
 - クリーニング 89
 - 用紙取り込み失敗エラー メッセージ 96
 - 用紙
 - 1 枚の用紙に印刷するページ数 (Macintosh) 55
 - 1 枚の用紙に印刷するページ数 (Windows) 51
 - HP ToolboxFX の設定 70
 - 厚手 15
 - カラー 14
 - 光沢 14
 - 最初のページ (Macintosh) 54
 - 最初のページ (Windows) 51
 - 再生 16
 - サポートされているタイプ 10
 - 仕様ガイド 136
 - 選択 12
 - 注文 134
 - デフォルト設定 21, 68
 - 特殊なメディア、セット 47
 - トラブルの解決 112
 - トレイ 1 へのセット 40
 - トレイ 2 またはトレイ 3 にセット 42
 - トレイの選択 38
 - 文書のサイズ、選択 (Windows) 50
 - 保管 13
 - めくれ設定 23
 - ユーザー定義サイズ、設定 (Windows) 50
 - ユーザー定義サイズ、設定 40
 - 翌日オンサイト サービス 144
- ら
 - ラベル紙
 - 印刷 15
- ラベル
 - サポートされているタイプ 10
 - セット 47
 - ランプ、コントロール パネル 18
- り
 - 利便性 3
 - 両面印刷
 - 印刷 56
 - トラブルの解決 115
 - 両面、印刷
 - 印刷 56
 - トラブルの解決 115
 - リンク速度、設定 23, 31
- れ
 - レターヘッド
 - 印刷 15
 - セット 47
 - レポートメニュー 20
 - レーザー安全規定 159

© 2006 Hewlett-Packard Development Company, L.P.

www.hp.com



Q7824-90938